

令和3年度

決算に係る主要施策の成果説明書

君津市

令和3年度君津市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算を
議会の認定に付するに当たり、地方自治法（昭和22年法律第67
号）第233条第5項の規定により、当該決算に係る各会計の主要
な施策の成果説明書を次のとおり提出する。

令和4年8月31日

君津市長 石井宏子

目 次

I	決算の概要	2～3
II	令和3年度会計別決算総括表	4～5
III	令和3年度一般会計決算総括表	
	歳入	
	歳入	6
	歳入の財源構成内訳	7
	歳入（市税明細書）	8
	歳出	
	歳出（目的別）	9
	歳出（性質別）	10
	歳出の構成内訳	11
IV	令和3年度特別会計決算総括表	
	国民健康保険特別会計	12～13
	聖地公園事業特別会計・農業集落排水事業特別会計	14～15
	介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計	16～17
V	地方債の状況	18～20
VI	基金の状況	21
VII	主要施策の成果説明	
	一般会計	25～234
	特別会計	237～247
《資料》		
	一般会計歳入決算の推移	250～251
	税目別決算の推移	252～253
	一般会計歳出決算の推移（目的別）	254～255
	一般会計歳出決算の推移（性質別）	256～257
	令和3年度決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が 充てられる社会保障施策に要する経費	258
	令和3年度決算における都市計画税・入湯税の充当状況	259

I 決算の概要

令和3年度の一般会計及び各特別会計を合わせた決算額は、歳入総額608億8,339万1千円、歳出総額569億7,685万4千円となり、前年度の決算額に対し、歳入で5.9パーセントの減、歳出で6.9パーセントの減となった。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は、39億653万7千円となり、形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を控除した実質収支は、33億9,517万3千円で、前年度に対し9.7パーセントの増となった。

また、普通会計における経常収支比率は89.9パーセントとなる見込みであり、前年度に対し0.7ポイントの増となった。

一般会計の状況

1 決算規模及び収支

令和3年度の決算額は、歳入総額423億7,292万9千円、歳出総額394億9,748万1千円で、形式収支は28億7,544万8千円となり、翌年度に繰り越すべき財源5億1,136万4千円を控除した実質収支は、23億6,408万4千円となった。

これを前年度と比較すると、歳入においては44億7,668万4千円9.6パーセントの減、歳出においては49億1,926万6千円11.1パーセントの減、実質収支においては3億4,022万円16.8パーセントの増となった。

2 歳入の内訳

令和3年度の歳入総額423億7,292万9千円の内訳をみると、市税176億1,217万3千円を含む自主財源は237億4,824万8千円で構成比56.0パーセントとなった。

また、国・県支出金、市債、地方譲与税等の依存財源は186億2,468万1千円で構成比44.0パーセントとなった。

これを前年度と比較すると、自主財源は7,665万5千円0.3パーセントの増、依存財源は45億5,333万9千円19.6パーセントの減となった。

なお、令和3年度の市税徴収率は、97.23パーセントで、前年度と比較すると、1.67ポイントの増となった。

3 歳出の内訳

令和3年度の歳出総額394億9,748万1千円の内訳をみると、人件費、物件費、公債費等の経常的経費は268億440万3千円で構成比67.9パーセント、普通建設事業費及び災害復旧費の投資的経費は68億8,052万6千円で構成比17.4パーセント、積立金、繰出金等のその他の経費は58億1,255万2千円で構成比14.7パーセントとなった。

これを前年度と比較すると、経常的経費は62億2,466万7千円18.8パーセントの減、投資的経費は4億4,986万8千円7.0パーセントの増、その他の経費は8億5,553万3千円17.3パーセントの増となった。

なお、各会計の状況については、令和3年度会計別決算総括表に示すとおりである。

Ⅱ 令和3年度会計別決算総括表

区 分	予算現額 (A)		歳入総額 (B)		歳出総額 (C)	
	金 額	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
一般会計	42,777,863	△ 14.3	42,372,929	△ 9.6	39,497,481	△ 11.1
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	9,073,008	3.6	9,650,341	4.7	8,880,947	5.8
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	112,558	△ 7.7	106,806	2.9	100,141	3.9
聖地公園事業特別会計	66,515	5.6	62,606	3.0	62,606	8.7
農業集落排水事業特別会計	35,000	4.5	32,900	△ 2.5	28,731	△ 10.4
介護保険特別会計	7,623,629	3.7	7,463,704	2.4	7,216,701	2.3
後期高齢者医療特別会計	1,240,538	3.4	1,194,105	2.1	1,190,247	2.1
合 計	60,929,111	△ 9.6	60,883,391	△ 5.9	56,976,854	△ 6.9

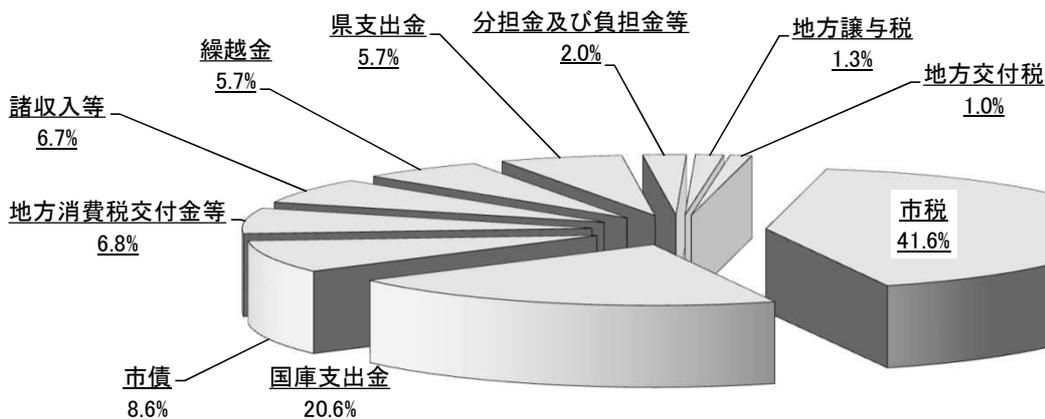
(単位:千円・%)

歳入歳出差引額 (B)-(C) (D)		翌年度へ繰り越すべき財源				実質収支額 (D)-(E) (F)		予算に対する 決算額の比率	
金額	前年比	通次繰越 金額	明許繰越 金額	事故繰越 金額	合計(E) 金額	金額	前年比	歳入(B)/(A)	歳出(C)/(A)
2,875,448	18.2	88,919	422,445	0	511,364	2,364,084	16.8	99.1	92.3
769,394	△ 6.3					769,394	△ 6.3	106.4	97.9
6,665	△ 9.9					6,665	△ 9.9	94.9	89.0
0	△ 100.0					0	△ 100.0	94.1	94.1
4,169	152.1					4,169	152.1	94.0	82.1
247,003	5.6					247,003	5.6	97.9	94.7
3,858	10.2					3,858	10.2	96.3	95.9
3,906,537	11.5	88,919	422,445	0	511,364	3,395,173	9.7	99.9	93.5

Ⅲ 令和3年度一般会計決算総括表 歳入

(単位:千円・%)

款	決算額(A)	構成比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 市税	17,612,173	41.6	17,951,896	△ 339,723
2 地方譲与税	570,169	1.3	533,246	36,923
3 利子割交付金	7,817	0.0	9,395	△ 1,578
4 配当割交付金	80,593	0.2	56,146	24,447
5 株式等譲渡所得割交付金	101,533	0.2	68,089	33,444
6 法人事業税交付金	168,518	0.4	79,708	88,810
7 地方消費税交付金	2,114,044	5.0	1,962,256	151,788
8 ゴルフ場利用税交付金	151,005	0.4	136,384	14,621
9 自動車取得税交付金	0	0.0	8	△ 8
10 環境性能割交付金	39,794	0.1	37,760	2,034
11 地方特例交付金	199,480	0.5	85,398	114,082
12 地方交付税	402,379	1.0	26,962	375,417
13 交通安全対策特別交付金	12,495	0.0	12,955	△ 460
14 分担金及び負担金	454,672	1.1	436,354	18,318
15 使用料及び手数料	402,175	0.9	430,662	△ 28,487
16 国庫支出金	8,726,925	20.6	14,548,863	△ 5,821,938
17 県支出金	2,404,329	5.7	3,163,050	△ 758,721
18 財産収入	225,995	0.5	188,749	37,246
19 寄附金	464,620	1.1	604,720	△ 140,100
20 繰入金	1,462,139	3.5	70,143	1,391,996
21 繰越金	2,432,866	5.7	3,341,603	△ 908,737
22 諸収入	693,608	1.6	647,466	46,142
23 市債	3,645,600	8.6	2,457,800	1,187,800
歳入合計	42,372,929	100.0	46,849,613	△ 4,476,684

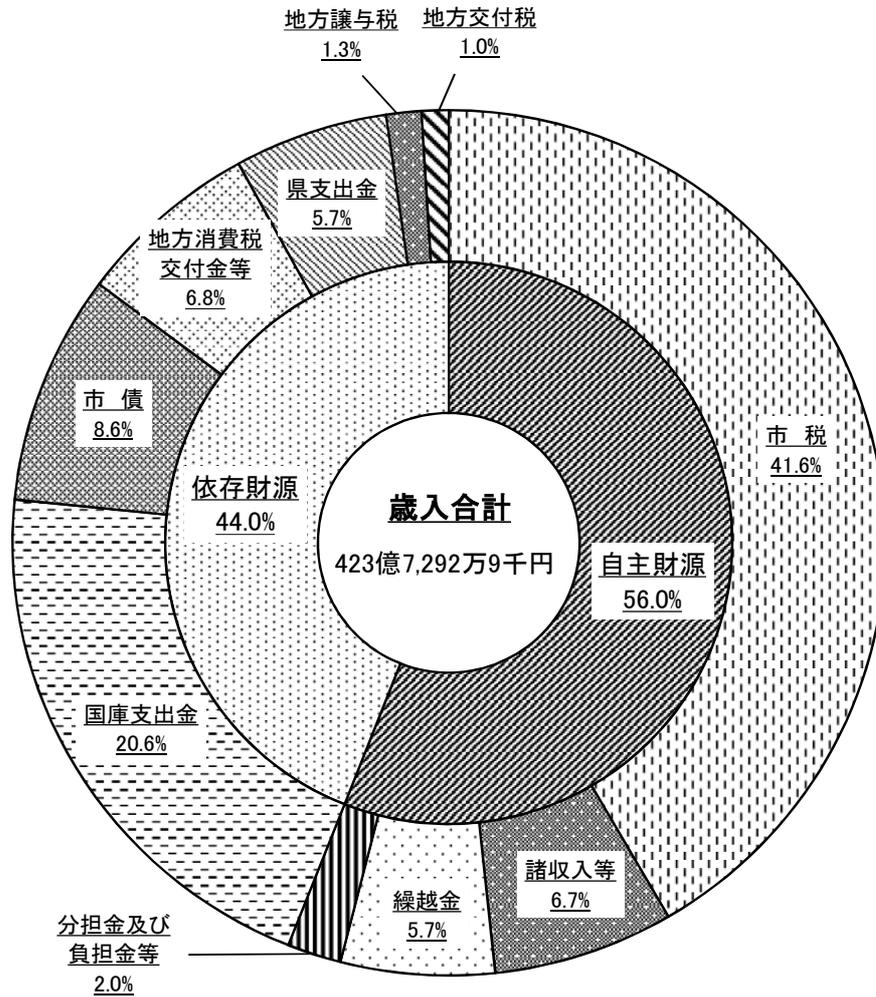


(1) 地方消費税交付金等 : 地方消費税交付金・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・ゴルフ場利用税交付金・自動車取得税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金

(2) 分担金及び負担金等 : 分担金及び負担金・使用料及び手数料

(3) 諸収入等 : 諸収入・財産収入・寄附金・繰入金

歳入の財源構成内訳



○自主財源 23,748,248千円

市が自ら権能に基づいて自主的に収入するもので、市税・分担金及び負担金等（分担金及び負担金・使用料及び手数料）・繰越金・諸収入等（諸収入・財産収入・寄附金・繰入金）を自主財源としている。

○依存財源 18,624,681千円

国や県の意思決定に基づき収入されるもので、地方譲与税・地方消費税交付金等（地方消費税交付金・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・ゴルフ場利用税交付金・自動車取得税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金）・地方交付税・国、県支出金・市債を依存財源としている。

歳入（市税明細書）

（単位：千円・％）

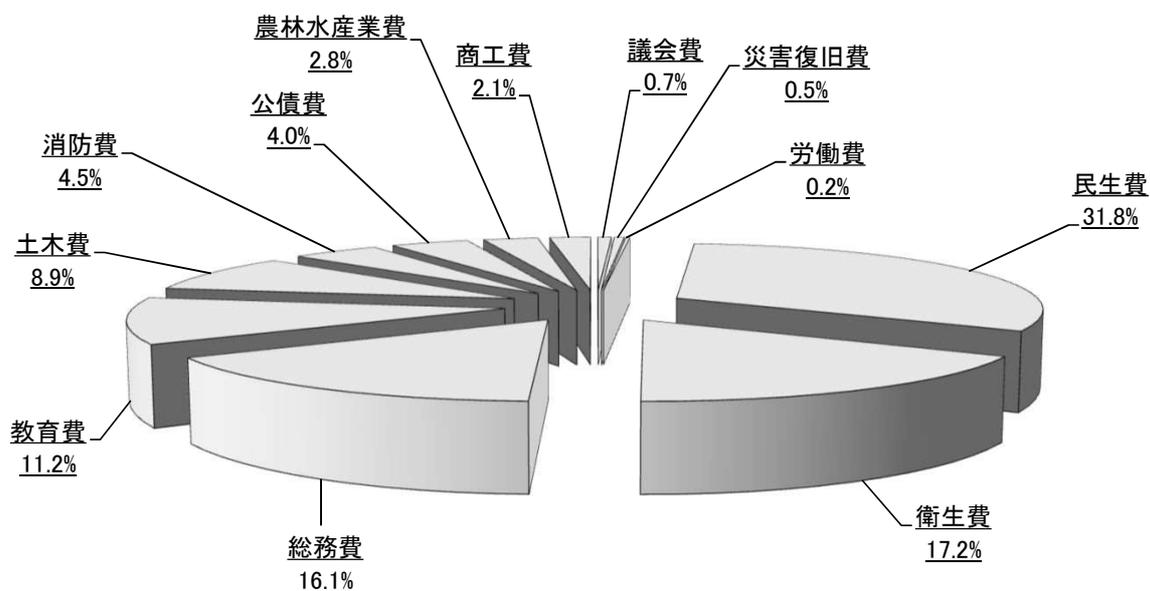
科目	決算額		前年度決算額		比較 (A)-(B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	
1 市民税	5,424,632	30.8	5,606,887	31.2	△ 182,255
1 個人	4,615,664	26.2	4,826,419	26.9	△ 210,755
1 現年課税分	4,538,192	25.8	4,744,683	26.4	△ 206,491
2 滞納繰越分	77,472	0.4	81,736	0.5	△ 4,264
2 法人	808,968	4.6	780,468	4.3	28,500
1 現年課税分	806,038	4.6	776,888	4.3	29,150
2 滞納繰越分	2,930	0.0	3,580	0.0	△ 650
2 固定資産税	10,587,445	60.1	10,786,984	60.1	△ 199,539
1 固定資産税	10,575,502	60.0	10,775,156	60.0	△ 199,654
1 現年課税分	10,492,718	59.6	10,713,602	59.7	△ 220,884
2 滞納繰越分	82,784	0.4	61,554	0.3	21,230
2 交付金	11,943	0.1	11,828	0.1	115
1 現年課税分	11,943	0.1	11,828	0.1	115
3 軽自動車税	290,179	1.7	278,611	1.6	11,568
1 環境性能割	10,919	0.1	9,029	0.1	1,890
1 環境性能割	10,919	0.1	9,029	0.1	1,890
2 種別割	279,260	1.6	269,582	1.5	9,678
1 現年課税分	273,223	1.6	264,255	1.5	8,968
2 滞納繰越分	6,037	0.0	5,327	0.0	710
4 市たばこ税	735,831	4.2	702,300	3.9	33,531
1 現年課税分	735,831	4.2	702,300	3.9	33,531
5 入湯税	2,657	0.0	2,248	0.0	409
1 現年課税分	2,289	0.0	1,644	0.0	645
2 滞納繰越分	368	0.0	604	0.0	△ 236
6 都市計画税	571,429	3.2	574,866	3.2	△ 3,437
1 現年課税分	565,764	3.2	570,140	3.2	△ 4,376
2 滞納繰越分	5,665	0.0	4,726	0.0	939
合計	17,612,173	100.0	17,951,896	100.0	△ 339,723

国民健康保険税	1,805,505	100.0	1,784,850	100.0	20,655
1 現年課税分	1,618,455	89.6	1,593,131	89.3	25,324
2 滞納繰越分	187,050	10.4	191,719	10.7	△ 4,669

歳出（目的別）

（単位：千円・％）

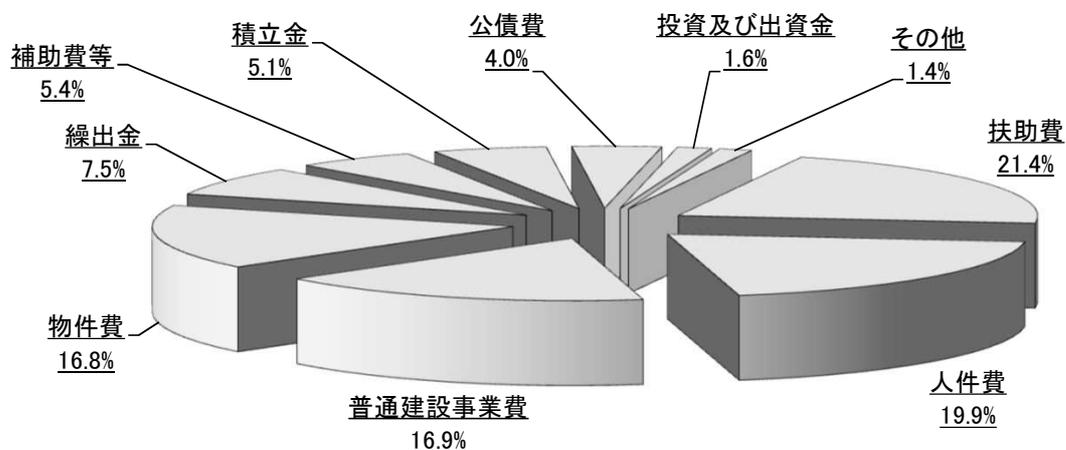
款	決算額(A)	構成比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 議会費	280,013	0.7	275,188	4,825
2 総務費	6,363,770	16.1	13,846,767	△ 7,482,997
3 民生費	12,572,328	31.8	10,886,539	1,685,789
4 衛生費	6,800,991	17.2	4,914,953	1,886,038
5 労働費	64,646	0.2	39,505	25,141
6 農林水産業費	1,113,033	2.8	1,819,965	△ 706,932
7 商工費	834,613	2.1	919,721	△ 85,108
8 土木費	3,519,286	8.9	3,248,266	271,020
9 消防費	1,759,716	4.5	2,125,404	△ 365,688
10 教育費	4,418,634	11.2	4,067,959	350,675
11 災害復旧費	188,568	0.5	670,246	△ 481,678
12 公債費	1,581,883	4.0	1,602,234	△ 20,351
歳出合計	39,497,481	100.0	44,416,747	△ 4,919,266



歳出（性質別）

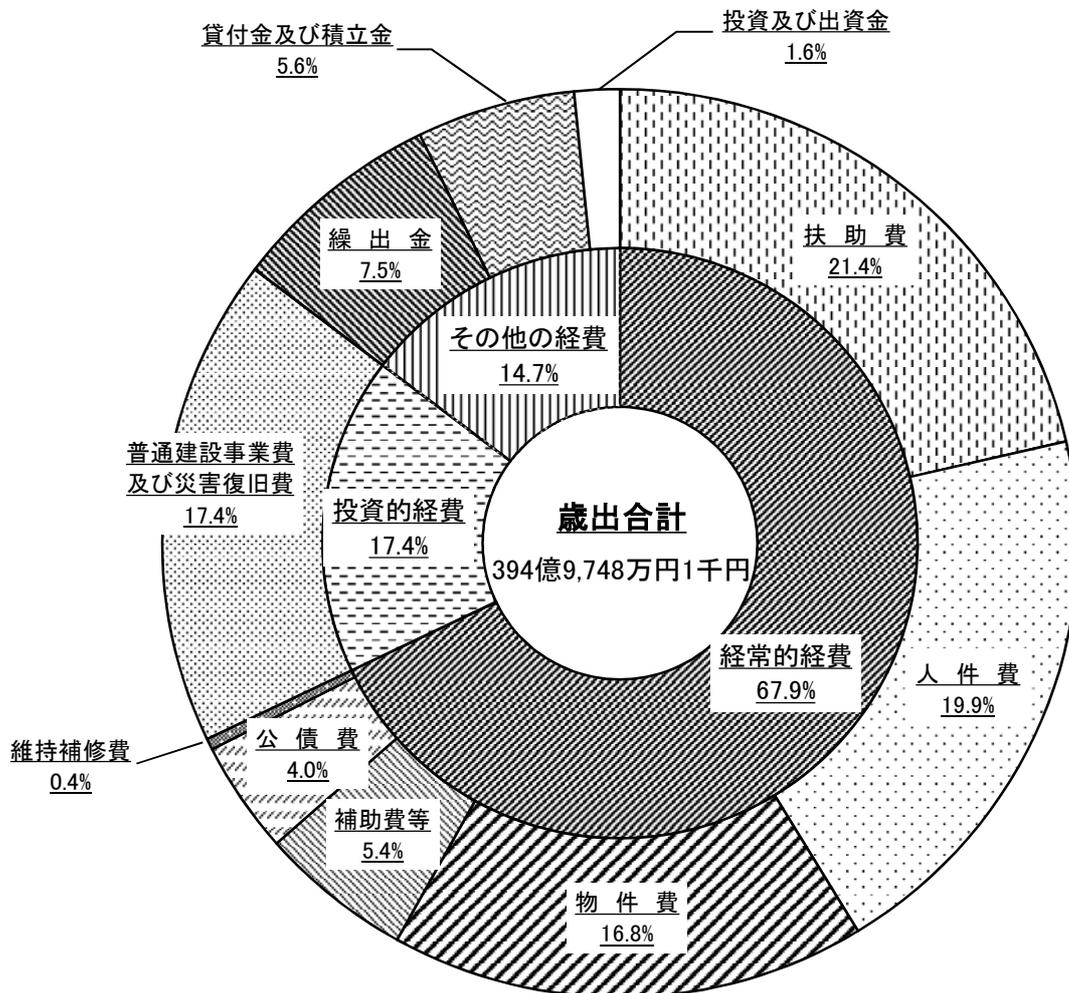
（単位：千円・％）

区 分	決 算 額(A)	構 成 比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 人 件 費	7,854,834	19.9	7,632,226	222,608
2 扶 助 費	8,451,195	21.4	6,668,844	1,782,351
3 公 債 費	1,581,883	4.0	1,602,173	△ 20,290
4 物 件 費	6,615,380	16.8	6,031,698	583,682
5 維持補修費	170,768	0.4	178,431	△ 7,663
6 補助費等	2,130,343	5.4	10,915,698	△ 8,785,355
7 貸 付 金	209,500	0.5	208,560	940
8 繰 出 金	2,976,527	7.5	2,928,654	47,873
9 積 立 金	2,016,021	5.1	1,110,239	905,782
10 投資及び出資金	610,504	1.6	709,566	△ 99,062
11 普通建設事業費	6,682,778	16.9	5,729,822	952,956
(1)補助事業	4,528,878	11.5	3,525,448	1,003,430
(2)単独事業	2,153,900	5.4	2,204,374	△ 50,474
12 災害復旧費	197,748	0.5	700,836	△ 503,088
(1)補助事業	58,760	0.1	277,529	△ 218,769
(2)単独事業	138,988	0.4	423,307	△ 284,319
歳 出 合 計	39,497,481	100.0	44,416,747	△ 4,919,266



その他 : 貸付金(0.5%)・災害復旧費(0.5%)・維持補修費(0.4%)

歳出の構成内訳



○経常的経費 26,804,403千円

経常的経費は、年々経常的に支出される経費をいい、市が行政活動を行うために必要な固定的経費であり、人件費・扶助費・公債費・物件費・維持補修費・補助費等を経常的経費としている。

○投資的経費 6,880,526千円

投資的経費は、その支出の効果が資本の形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものの経費をいい、普通建設事業費・災害復旧費を投資的経費としている。

○その他の経費 5,812,552千円

上記以外の貸付金・繰出金・積立金・投資及び出資金をその他の経費としている。

IV 令和3年度特別会計決算総括表

国民健康保険特別会計

事業勘定 (歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
国民健康保険税	1,805,505	18.7	1,784,850	20,655
国庫支出金	9,285	0.1	19,659	△ 10,374
県支出金	6,263,076	64.9	5,959,613	303,463
財産収入	8	0.0	8	0
繰入金	667,553	6.9	676,428	△ 8,875
繰越金	821,051	8.5	702,629	118,422
諸収入	83,863	0.9	72,587	11,276
歳入合計	9,650,341	100.0	9,215,774	434,567

直営診療施設勘定 (歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
診療収入	40,826	38.2	38,677	2,149
使用料及び手数料	174	0.2	163	11
財産収入	272	0.3	272	0
繰入金	57,727	54.0	58,776	△ 1,049
繰越金	7,395	6.9	5,338	2,057
諸収入	412	0.4	59	353
県支出金	—	—	482	△ 482
歳入合計	106,806	100.0	103,767	3,039

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
総務費	196,086	2.2	210,455	△ 14,369
保険給付費	6,157,807	69.3	5,852,031	305,776
国民健康保険事業費納付金	2,158,648	24.3	2,148,709	9,939
共同事業拠出金	0	0.0	2	△ 2
保健事業費	99,716	1.1	100,503	△ 787
積立金	200,008	2.3	10,008	190,000
諸支出金	68,682	0.8	73,015	△ 4,333
歳出合計	8,880,947	100.0	8,394,723	486,224

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
総務費	80,314	80.2	75,851	4,463
医業費	19,147	19.1	19,841	△ 694
公債費	680	0.7	680	0
歳出合計	100,141	100.0	96,372	3,769

聖地公園事業特別会計

(歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
事業収入	36,925	59.0	33,670	3,255
繰入金	22,432	35.8	24,000	△ 1,568
繰越金	3,171	5.1	3,016	155
諸収入	78	0.1	78	0
歳入合計	62,606	100.0	60,764	1,842

農業集落排水事業特別会計

(歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
使用料及び手数料	2,246	6.8	2,285	△ 39
繰入金	29,000	88.2	27,375	1,625
繰越金	1,654	5.0	4,068	△ 2,414
諸収入	0	0.0	0	0
歳入合計	32,900	100.0	33,728	△ 828

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
墓地公園事業費	25,322	40.4	20,183	5,139
公債費	37,284	59.6	37,410	△ 126
歳出合計	62,606	100.0	57,593	5,013

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
農業集落排水事業費	16,256	56.6	19,599	△ 3,343
公債費	12,475	43.4	12,475	0
歳出合計	28,731	100.0	32,074	△ 3,343

介護保険特別会計

(歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
保険料	1,685,109	22.6	1,604,226	80,883
国庫支出金	1,570,741	21.0	1,569,535	1,206
支払基金交付金	1,813,044	24.3	1,823,295	△ 10,251
県支出金	1,025,562	13.7	1,001,287	24,275
財産収入	264	0.0	240	24
繰入金	1,131,399	15.2	1,181,602	△ 50,203
繰越金	233,977	3.1	99,489	134,488
諸収入	3,608	0.1	9,147	△ 5,539
歳入合計	7,463,704	100.0	7,288,821	174,883

後期高齢者医療特別会計

(歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
後期高齢者医療保険料	878,992	73.6	863,738	15,254
繰入金	246,081	20.6	241,467	4,614
諸収入	65,530	5.5	60,700	4,830
繰越金	3,502	0.3	3,262	240
国庫支出金	—	—	633	△ 633
歳入合計	1,194,105	100.0	1,169,800	24,305

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
総務費	186,154	2.6	191,540	△ 5,386
保険給付費	6,529,442	90.5	6,489,106	40,336
地域支援事業費	278,534	3.9	284,944	△ 6,410
基金積立金	141,375	1.9	68,479	72,896
諸支出金	81,196	1.1	20,775	60,421
歳出合計	7,216,701	100.0	7,054,844	161,857

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
総務費	108,054	9.1	103,373	4,681
後期高齢者医療広域連合納付金	1,080,754	90.8	1,060,943	19,811
諸支出金	1,439	0.1	1,982	△ 543
歳出合計	1,190,247	100.0	1,166,298	23,949

V 地方債の状況（目的別）

（単位：千円）

区 分	令和2年度 現在高	令和3年度 発行額	令和3年度 元金償還額	令和3年度末 現在高
一般会計債	<u>14,714,357</u>	<u>3,645,600</u>	<u>1,540,686</u>	<u>16,819,271</u>
1. 普通債	<u>11,644,158</u>	<u>3,587,800</u>	<u>1,003,822</u>	<u>14,228,136</u>
(1) 総務	770,096	415,500	51,679	1,133,917
(2) 民生	482,045	21,300	75,542	427,803
(3) 衛生	500,013	1,505,100	43,037	1,962,076
(4) 農林水産業	21,100	21,100	545	41,655
(5) 商工	22,951		3,673	19,278
(6) 土木	2,421,779	752,400	142,975	3,031,204
(7) 消防	1,637,553	321,800	136,675	1,822,678
(8) 教育	5,788,621	550,600	549,696	5,789,525
2. 災害復旧債	<u>241,532</u>	<u>2,300</u>	<u>19,779</u>	<u>224,053</u>
(1) 農林水産業	6,234		1,402	4,832
(2) 土木	228,698	2,300	18,377	212,621
(3) その他	6,600			6,600
3. その他	<u>2,828,667</u>	<u>55,500</u>	<u>517,085</u>	<u>2,367,082</u>
(1) 財源対策	5,402		3,390	2,012
(2) 減税補てん	189,996		54,503	135,493
(3) 臨時財政対策	2,257,635	55,500	424,867	1,888,268
(4) 減収補てん	375,634		34,325	341,309
国民健康保険特別会計債	3,255		630	2,625
聖地公園事業特別会計債	37,160		37,160	
農業集落排水事業特別会計債	113,689		10,294	103,395
合 計	14,868,461	3,645,600	1,588,770	16,925,291

地方債の状況（事業別）

（単位：千円）

区 分	令和2年度 現在高	令和3年度 発行額	令和3年度 元金償還額	令和3年度末 現在高
一般会計債	14,714,357	3,645,600	1,540,686	16,819,271
（令和3年度起債事業内訳）				
1. かずさ水道広域連合企業団出資事業債		415,500		
2. 保育園環境整備事業債		21,300		
3. 衛生センター整備事業債		1,505,100		
4. 農業水路等長寿命化・防災減災事業債		5,900		
5. 農道整備事業債		15,200		
6. 橋梁長寿命化事業債		215,000		
7. 八重原線道路新設改良事業債		253,000		
8. 小山野・山高原線道路改良事業債		7,400		
9. 都市計画街路整備事業債		16,400		
10. 生活道路道路改良事業債		16,000		
11. 交通安全施設整備事業債		8,100		
12. 大山野、奥谷線歩道整備事業債		9,100		
13. 六手・中島線歩道整備事業債		16,400		
14. トンネル長寿命化事業債		14,600		
15. 笹藤林線道路改良事業債		12,600		
16. 道路及び排水工事関係事業債		7,600		
17. 舗装法面等長寿命化事業債		25,100		
18. 中島、和田下線道路改良事業債		3,600		
19. 道路照明改修整備事業債		9,000		
20. 生活道路対策エリア事業債		5,000		
21. 根本・糠田線擁壁改修事業債		19,700		
22. 鎌滝地区排水整備事業債		33,700		
23. 公園施設長寿命化対策事業債		44,200		
24. 公園照明灯改修整備事業債		35,900		
25. 消防施設整備事業債		31,600		
26. デジタル防災行政無線施設整備事業債		290,200		
27. （仮称）上総地区小学校統合施設整備事業債		213,800		
28. 貞元小学校特別教室棟機能改善事業債		48,000		
29. 小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業債		16,800		
30. 小学校屋内運動場LED照明改修事業債		4,200		

(単位:千円)

区 分	令和2年度 現在高	令和3年度 発行額	令和3年度 元金償還額	令和3年度末 現在高
31. 周西南中学校屋内運動場整備事業債		222,600		
32. 上総小櫃中学校屋内運動場整備事業債		23,800		
33. 中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業債		8,200		
34. 中学校屋内運動場LED照明改修事業債		4,300		
35. 中央図書館空調設備更新事業債		8,900		
36. 河川災害復旧事業債		2,300		
37. 臨時財政対策債		55,500		
国民健康保険特別会計債	3,255		630	2,625
聖地公園事業特別会計債	37,160		37,160	
農業集落排水事業特別会計債	113,689		10,294	103,395
合 計	14,868,461	3,645,600	1,588,770	16,925,291

VI 基金の状況

(単位:千円)

	基金名	区分	令和2年度末 現在高	令和3年度中 増減高	令和3年度末 現在高	
一 括 運 用 基 金	財政調整基金	—	3,939,451	894,628	4,834,079	
	国民健康保険基金	—	21,157	200,008	221,165	
	災害救助基金	—	112,011	62	112,073	
	山中育英基金	—	2,000	0	2,000	
	国際交流基金	—	300,000	△ 300,000	0	
	心をつなぐ福祉基金	—	44,399	1,616	46,015	
	日伯交流基金	—	7,563	3	7,566	
	花と緑のまちづくり基金	—	54,100	△ 54,100	0	
	減債基金	—	34,452	100	34,552	
	市民文化振興基金	—	140,965	△ 24,662	116,303	
	公共施設整備基金	—	1,212,487	10,610	1,223,097	
	介護給付費準備基金	—	568,418	140,900	709,318	
	スポーツ振興基金	—	385,300	30,143	415,443	
	里地棚田保全整備事業基金	—	10,000	△ 2,024	7,976	
	森林環境整備基金	—	20,945	506	21,451	
	計		6,853,248	897,790	7,751,038	
	小計	現金	6,053,248	697,790	6,751,038	
		有価証券	800,000	200,000	1,000,000	
一 括 運 用 外 基 金	山中育英基金	現金 有価証券 計	0 5,000 5,000	0 0 0	0 5,000 5,000	
	高額療養費貸付基金	現金 貸付金 計	3,000 0 3,000	△ 3,000 0 △ 3,000	0 0 0	
	国民健康保険出産費資金貸付基金	現金 貸付金 計	3,000 0 3,000	△ 3,000 0 △ 3,000	0 0 0	
		計	11,000	△ 6,000	5,000	
		小計	現金	6,000	△ 6,000	0
			有価証券	5,000	0	5,000
			貸付金	0	0	0
	合計	計	6,864,248	891,790	7,756,038	
		現金	6,059,248	691,790	6,751,038	
		有価証券	805,000	200,000	1,005,000	
		貸付金	0	0	0	

VII 主要施策の成果説明

一 般 会 計

歳 出

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
1 議会費		286,844	280,013
	1 議会費	286,844	280,013

1 目 議会費

本会議及び各委員会等の開催状況

会議区分	招 集 年 月 日	会 期	委 員 会 等 名	開催日数
臨時会	令和3年 5月 7日	1日	総務常任委員会	7日
定例会	令和3年 6月 1日	18日	教育福祉常任委員会	6日
定例会	令和3年 9月 2日	28日	経済環境常任委員会	6日
定例会	令和3年11月26日	22日	議会運営委員会	17日
定例会	令和4年 2月17日	37日	議会全員協議会	5日
			予算審査特別委員会	4日
			決算審査特別委員会	4日
			公共交通調査特別委員会	2日
			脱炭素社会調査特別委員会	2日

○議会だより作成事業 【議会事務局】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,309	4,374	4,166

〈概要〉 開かれた議会づくりのため、各定例会終了の翌々月の1日に議会だよりを発行した。

〈成果〉 議案審議や一般質問の内容等の議会活動について、広く市民に周知することができた。

発行部数（1回当たり） 29,000部

・新聞折り込み 24,150部

・郵送及び窓口配布 4,850部

【1款 議会費 1項 議会費】

1目 議会費

○議会関係事務費 【議会事務局】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
9,778	14,200	13,880

〈概要〉 議会活動を円滑に行うための事務的経費で、本会議や委員会等の会議録の作成及び会議録検索システムの運用、議会中継等を行った。

タブレット端末及び会議システムを使用することにより、情報伝達の迅速化、情報の共有化、文書管理の効率化及び議会運営の円滑化を図った。

〈成果〉 会議録や議会中継を通して、行政等関係機関だけでなく、広く議会活動を周知することができた。

タブレット端末及び会議システムに関しては、会議資料のペーパーレス化、各種通知や資料等のデータ送付を通じて紙資料の削減が図られた。また、タブレットによる資料の閲覧やネット検索ができることなどは審査等を補助し、議会運営を円滑に行えた。

紙資料の削減や従来の通知の削減は、それに伴う資料作成や資料の配布、通知等作成に伴う押印や封入封緘作業の削減など大幅な事務の効率化につながった。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2	総務費	6,667,245	6,363,770
	1 総務管理費	5,915,349	5,663,570

1目 一般管理費

○障害者就労支援事業 【人事課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
14,064	19,540	15,976

〈概要〉 障害者のうち、一般企業等で働く意欲があるものの、就労に結びつかない方をチャレンジドオフィスに任用し、円滑に就労できるよう社会人としての基本を身に付ける支援を行った。また、チャレンジドオフィス以外にも障害者を会計年度任用職員として任用し、障害者の雇用促進を図った。

〈成果〉 任用者数 障害者6人（事務補助5人、事務職1人） 支援者3人

○情報公開推進事業 【総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
480	599	480

〈概要〉 市の保有する情報の一層の公開を図り、市政に対する市民の理解と信頼を深め、市民の市政への参加を推進した。

最近の請求状況

年 度	件 数	内 訳			
令和3年度	23件	開示16件	部分開示 6件	拒否1件	その他0件
令和2年度	41件	開示32件	部分開示 8件	拒否0件	その他1件
令和元年度	37件	開示11件	部分開示20件	拒否1件	その他5件

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

ODX推進事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4,533	11,101	7,473

〈概要〉 君津市DX推進計画に基づき、市域ネットワークの最適化として公衆無線LAN環境を整備するとともに、業務効率化ツールであるAIやRPAを活用した。

〈成果〉 保健福祉センター、内みのお運動公園（市民体育館）、松丘及び亀山コミュニティセンターの4施設へ新たに公衆無線LANを設置し、利用者の利便性の向上を図った。

また、ふるさと納税におけるワンストップ特例申請書入力業務においてAI-OCR及びRPA、コロナワクチン予診票入力業務にAI-OCRを活用したほか、会議録作成支援システムを導入し会議録作成に要する作業時間の短縮を図った。

※令和2年度の決算額は、公衆無線LAN環境整備事業（1,274千円）及び業務環境改善事業（3,259千円）の合算

O庁内情報系整備運営事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
91,401	103,389	85,325

〈概要〉 職員間で利用できるビジネスチャットツールを導入して事務の合理化を図るとともに、各課配置の複合機及び庁用プリンタ92台を複合機58台に集約し、ペーパーレス化を推進した。

併せて、庁内LANを構成する機器及びシステム（管理用サーバ、ネットワーク機器、パソコン、複合機、テレワークシステム）の賃貸借を行った。

〈成果〉 会計年度任用職員を除く全職員にビジネスチャットのアカウントを付与し、迅速な情報共有を行う環境を整備することができた。

個人ごとの印刷枚数と印刷コストが表示される複合機の導入により、職員一人一人がコスト意識を持つよう、より一層のペーパーレス化に向けた意識改革を行った。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○インターネット接続系整備運営事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	37,661	23,717

〈概要〉 本庁、各行政センター、消防本部及び保健福祉センターをテレビ会議システムで結び、災害時に情報共有を速やかに実施できるよう、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、機器及びシステムを整備した。

また、インターネットを利用するために必要な庁内機器及びシステム（管理用サーバ、千葉県セキュリティクラウド利用料及び運用保守、WEB会議システム使用料、ネットワーク機器）の賃貸借を行った。

〈成果〉 ウイルス対策及び外部からの不正アクセスを防ぐ、千葉県セキュリティクラウドの回線を利用したインターネット環境を利用することにより、コンピュータウイルス感染などのリスクを防止することができた。

○携帯メール配信管理運営事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,596	2,376	2,376

〈概要〉 市政に関する情報や防災情報などを登録者に配信した。

〈成果〉 メール配信への登録を推奨するとともに、メールとSNSの一括管理機能により、登録者に対して、市政情報のお知らせや新型コロナウイルス感染症に関する情報など、迅速で正確な発信に努めた。

メール登録者 18,119人(令和4年3月31日現在)

LINE登録者 11,065人(令和4年3月31日現在)

○ホームページ管理運営事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,703	2,139	2,134

〈概要〉 ホームページを活用し、行政情報やイベント情報などの幅広い情報を市内外へ発信した。

〈成果〉 特設サイトの充実や視覚効果を利用したトップページの配信などに加え、新型コロナウイルス感染症に関する情報を集約するなど、情報発信の強化とコンテンツの充実に努めた。

総アクセス数 7,949,033回

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○地域情報通信基盤整備推進事業 【管財課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
24,338	25,790	22,744

〈概要〉 地域間の情報通信格差を是正し、生活環境の向上を図るために整備した光ファイバー網の維持管理を行った。

〈成果〉 光ファイバーを使った高速インターネットサービスやひかり電話が利用できるなど、市民の情報通信環境を良好に維持することができた。

年度末現在のインターネット等契約世帯数

令和3年度 7,670世帯 (+571世帯)

令和2年度 7,099世帯 (+700世帯)

令和元年度 6,399世帯 (+627世帯)

○市長交際費 【秘書課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
180	1,000	252

〈概要〉 市長が行政執行上、あるいは本市の利益のために市を代表し、外部との交渉・折衝・交際をするために要した経費

支出件数28件

内訳 (慶弔費14件 総会等3件 贈答8件 会費等3件)

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○職員研修費 【人事課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,159	8,201	3,350

〈概要〉 職員の資質の向上及び能力開発に資するため各種研修を実施した。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の単独自主研修を中止したものの、感染防止対策を講じた研修や、新しい研修手法としてeラーニングを取り入れ、昨年度に比べて受講人数を増加させ職員の資質向上等に努めた。

区 分		課 程 (件)	受講者数 (人)
派遣研修	千葉県自治研修センター	4	4
	君津郡市広域市町村圏事務組合	11	171
	自治大学校	0	0
	市町村職員中央研修所	4	4
	国土交通大学校	0	0
	その他	31	71
	小計	50	250
単独自主研修	一般・専門研修	11	555
	eラーニング	5	177
	行政課題研修	0	0
	小計	16	732
計		66	982

研修課程・人数比較

区 分	研修課程 (件)			受講者数 (人)		
	2年度	3年度	比較	2年度	3年度	比較
千葉県自治研修センター	1	4	3	1	4	3
君津郡市広域市町村圏事務組合	6	11	5	57	171	114
その他派遣研修	16	35	19	64	75	11
単独自主研修	6	16	10	104	732	628
計	29	66	37	226	982	756

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○旧秋元小学校複合化整備事業 【清和地区拠点施設整備推進室】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,750	88,808	18,798

〈概要〉 旧秋元小学校施設に行政機能等を複合し、公共施設の再配置における先行モデルとして施設整備を進めるため、基本構想及び基本計画に基づき、基本設計・実施設計業務委託等を実施した。

〈成果・進捗〉

令和2年度に策定した基本構想を踏まえ基本計画を策定し、基本設計・実施設計に着手した。併せて、地形・用地測量、地質調査を実施した。

また、旧秋元小学校複合整備地域準備会を定期的に開催し、持続可能な地域づくり等について議論を重ね、拠点施設における活動内容や組織について検討を行った。

基本設計・実施設計業務については、効果的な学校利活用や拠点施設に必要な機能の調整に慎重な検討を重ね、不測の日数を要したことから、次年度へ繰り越した。

旧秋元小学校地形・用地測量業務委託等 18,798千円
 ・令和4年度へ繰越明許 70,004千円

2目 文書広報費

○広報きみつ発行費 【政策推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
18,907	19,410	18,846

〈概要〉 市政情報を広く市民に知らせ、市政運営に対して市民の理解と協力を得るために、広報きみつを毎月1日に発行し、各世帯に配布した。

〈成果〉 市からのお知らせに加え、東京2020パラリンピックや地域活動、行政課題などを扱った特集を掲載したほか、広報意識アンケート調査の実施や新型コロナウイルス感染症に関する特集号を発行するなど、市民にとって必要な情報がより伝わる広報誌面の制作に努めた。

発行部数(毎月) 約29,500部
 ・新聞折り込み用 約24,150部
 ・郵送及び窓口配布用 約5,350部

【2款 総務費 1項 総務管理費】

3目 財政管理費

○地方公会計関係費 【財政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,132	2,315	2,107

〈概要〉 統一的な基準による財務書類の作成業務を委託したほか、職員向けに財政学講座を開催し、本市の財政状況や公共施設等の現状について研修を実施した。

〈成果〉 統一的な基準による財務書類を活用し、「君津市の家計簿」の作成及び公表を行った。また、職員向けの財政学講座を実施したことにより、本市の財政状況等の理解を促した。

5目 財産管理費

○庁舎修繕事業 【管財課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
21,503	10,096	10,095

〈概要〉 令和元年房総半島台風で被災した本庁舎10階軒裏天井及び低層棟屋上フェンスの修繕を実施した。また、本庁舎の多目的トイレのオストメイト改修を行った。

〈成果〉 庁舎及び機器等の機能の維持、回復を図ることができた。また、多目的トイレのオストメイト改修を実施し、本庁舎のバリアフリー化を推進した。

・建築関係修繕	(14件)	3,930千円
・機械設備関係修繕	(13件)	5,725千円
・その他小破修繕	(5件)	440千円
合計		10,095千円

【2款 総務費 1項 総務管理費】

5目 財産管理費

○庁舎総合管理・保守点検委託事業 【管財課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
57,241	56,787	56,031

〈概要〉 庁舎の総合管理及び各機器等の保守点検を実施した。

〈成果〉 庁舎内の衛生的環境の確保及び各機器の正常運転、作動の確保、経年劣化による故障の早期発見・修理ができた。

・庁舎総合管理	32,102千円	・エレベーター保守	3,221千円
・庁舎警備業務	15,444千円	・その他	4,108千円
・空調用自動制御機器保守	1,156千円		

合計 56,031千円

○庁用自動車購入事業 【管財課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
10,037	11,393	10,632

〈概要〉 小型貨物車1台、小型乗用車（プラグインハイブリッド車）2台を購入した。

〈成果〉 古い車両を更新し、メンテナンス費用の削減と安全性の確保を図るとともに、災害時にも非常用電源として使用可能な車両等を購入し、停電対策を強化した。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

5目 財産管理費

○市有財産処分事業 【公共施設マネジメント課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
7,684	18,714	17,821

〈概要〉 遊休市有財産の不動産鑑定、測量委託等を行うとともに、売却業務包括民間委託なども活用しながら、売却業務を進めた。

〈成果〉 市内外から入札参加があり、一般競争入札により売却することができた。

- ・ 君津市市有財産売却業務包括民間委託 (販売促進) 231千円
- " (売却支援) 5,686千円
- ・ 公募実績

物件名	入札参加者数 (者)	最低売却価格 (千円)	落札価格 (千円)
旧南子安共同調理場跡地	4	82,700	133,301
人見三丁目11番14、同番15	1	34,900	35,010

○本庁舎改修事業 【管財課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
46,417	34,230	33,771

〈概要〉 本庁舎で安全かつ安心して行政サービスが提供できるよう本庁舎の空調設備機器の修繕を行った。また、本庁舎の計画的な安全対策を進めるため、本庁舎雨漏り・漏水改修設計業務委託を行った。本庁舎再整備については、課題を整理するため、本庁舎整備庁内検討委員会を開催した。

〈成果〉 本庁舎の機能の維持、回復等を図ることができた。また、本庁舎雨漏り・漏水改修設計業務を実施し、高層棟の雨漏り改修に向けた準備を進めることができた。

本庁舎の再整備については、庁舎規模や公民連携手法の検討等を行うとともに、着実に財源を確保していくため、庁舎整備基金を設置することとした。

本庁舎空調機修繕 29,150千円
 本庁舎雨漏り・漏水改修設計業務委託 4,620千円

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○総合交通体系整備促進事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
747	1,303	970

〈概要〉 市民の生活に必要な公共交通のため、運行事業者などの交通に係る各種団体等との協議や連絡調整を行うとともに、国、JR及びバス会社に対する陳情・要望活動を行った。

〈成果〉 コミュニティバス中島・豊英線のリニューアル運行やスクールバス利活用の実証運行に向けて、国・交通事業者などの関係機関と協議を実施したほか、千葉県JR線複線化等促進期成同盟を通して鉄道運行本数の維持などを要望した。

○コミュニティバス運行事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
119,275	130,326	129,852

〈概要〉 交通空白区域の解消のため、沿線地区における市民の交通手段として、コミュニティバスを運行した。

〈成果〉 交通弱者等の移動手段の確保を図り、買い物や通勤、通学、通院等、市民生活の交通利便性の向上に努めた。

・小糸川循環線バス運行事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
58,130	58,318	58,063

〈年度実績〉 運行便数 12,384便 利用人数 141,894人
1便当たり 11.5人 (令和2年度 11.1人)

・中島・豊英線バス運行事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
41,646	48,859	48,728

〈年度実績〉 運行便数 8,004便 利用人数 17,723人
1便当たり 2.2人 (令和2年度 2.2人)

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

・人見・大和田・神門線バス運行事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
19,499	23,149	23,061

〈年度実績〉 運行便数 4,254便 利用人数 29,859人
1便当たり 7.0人 (令和2年度 6.8人)

○デマンド交通事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
39,206	39,262	39,209

〈概要〉 交通空白区域となっている小櫃・上総地区を運行区域として、デマンド型乗合タクシーを運行した。

〈成果〉 交通空白区域の解消、交通弱者等の移動手段の確保を図り、買い物や通勤、通学、通院等、市民生活の交通利便性の向上に努めた。

利用実績 令和3年度 10,047人 (1日当たり 27.5人)
令和2年度 12,255人 (1日当たり 33.6人)

○不採算路線維持費補助金 【企画調整課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
44,691	67,152	34,659

〈概要〉 運行補助を行うことで、生活バス路線の維持を図り、市民の交通手段の確保に努めた。

〈成果〉 生活バス路線の維持・確保により、買い物や通勤、通学、通院等、市民生活における交通利便性の維持に努めた。

補助実績 令和3年度 9路線
令和2年度 9路線

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○国際交流推進事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,881	2,995	2,113

〈概要〉 国際化への対応や国際理解を深めるため、国際交流活動の推進母体である君津市国際交流協会に対する補助金の交付等を行った。

〈成果〉 君津市国際交流協会による外国語教室、日本語教室の開催、日本文化、外国文化の紹介、オンライン交流や会報の発行などを通して、国際交流を推進することができた。

○市民協働のまちづくり推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,543	4,397	2,300

〈概要〉 市民が主役のまちづくりを推進するため、地域の活性化や特色あるまちづくりの実現に役立つ公益的な事業を自主的に行う市民活動団体を支援する補助金を交付した。

また、市民活動団体等の活動を促進するため、主に市内で活動している市民活動団体を対象として実施を予定していた市民活動団体連携会議（基調講演及び意見交換会）は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

〈成果〉 市内各地で事業が実施され、地域の活性化や地域文化の創造、地域資源の発掘に寄与するとともに、地域間、世代間の交流の場となった。

補助金交付 12団体12事業（うち2事業中止）

○定住促進事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
280	1,735	511

〈概要〉 県外で働きながら転入してきた方の引っ越し費用やテレワーク導入費用の一部を補助する「君津市住まいるきみつ移住者助成金」の制度を開始し、県外からの若者世代の移住を促し、定住促進に取り組んだ。

〈成果〉 制度開始年月 令和3年4月

利用者数 3人

6目 企画費

○君津イメージアップ推進事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
699	1,344	1,024

〈概要〉 マスコットキャラクター「きみぴょん」を活用し、本市の知名度とふるさと意識の向上を目的に、キャラクターの周知、PRを行い、本市のイメージアップに努めた。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響により市内外のイベント出演が減少したが、動画配信や市制施行50周年を記念し「きみつ大好きだぜ！応援団」を結成して魅力発信を行うなど、新たな手法を取り入れながら本市のイメージアップに努めた。

・派遣（出演）回数 44回

○かずさ水道広域連合企業団出資金等 【企画調整課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
405,037	431,888	417,172

〈概要〉 かずさ水道広域連合企業団に出資金を支出し、経営基盤の強化や水道事業の自己資本の充実を図った。

〈成果〉 老朽管の更新等により、水道用水の安定給水を図った。また、非常用自家発電設備を小糸浄水場等に設置し、災害時の電源を確保した。

・負担金 1,640千円 ・出資金 415,532千円

○君津郡市広域市町村圏事務組合負担金 【企画調整課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
121,170	119,212	117,852

〈概要〉 木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の4市で構成する一部事務組合において次の事務について共同処理を行った。

[内容] 広域事務の調整及び推進、児童発達支援センターの運営、救急急病医療事業、職員共同研修、社会福祉法人の認可・指導監査 等

〈成果〉 広域処理により事務の合理化及び効率化を図った。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○自治体間交流推進事業 【企画調整課・農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	365	338

〈概要〉 本市の特産品等の販路拡大や交流人口の増加を図るため、県外自治体との連携交流を推進した。
 〈成果〉 友好都市協定を締結している埼玉県白岡市において、本市の特産であるカラーの展示、ジビエ肉の活用試験を行い、知名度向上を図った。

〈カラー展示〉 150,000円

展示場所 白岡市役所

展示期間 令和4年2月14日～18日

市役所近くの農産物直売所で生産組合等がカラーの販売を実施した。

〈ジビエ料理試作材料提供〉 185,980円

白岡市内でジビエ料理のメニュー化を検討する飲食店 7店舗

フェア開催 令和4年2月

○（仮称）未来につなぐ総合計画策定事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,703	11,382	10,889

〈概要〉 人口減少など、本市を取り巻く環境の変化に対応するため、新たな総合計画の策定に取り組んだ。

〈成果〉 タウンミーティングなど様々な手法を用いて多くの市民や団体等と対話する機会を設け、オール君津で計画づくりを進め、令和4年度からスタートする新たな総合計画を1年前倒しで策定した。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○東京2020オリンピック・パラリンピック関係事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
757	1,080	707

〈概要〉 市民、次世代を担う子どもたちが東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する機会を創出し、オリンピック精神に触れ、パラリンピックスポーツに対する関心を高めることで、多様性と調和を重んじるレガシーの創出に取り組んだ。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響により、オリンピック聖火リレー関連イベントは中止となったが、市内の小中高校による聖火リレーを応援する作品などの展示や、本市出身のボッチャ競技廣瀬隆喜選手のパラリンピック大会出場オンライン応援イベント等の実施を通じて、本市におけるオリンピック・パラリンピックのレガシー創出に努めた。

○経営改革推進事業 【総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
18	231	203

〈概要〉 令和2年度から令和5年度までを取組期間とする第2次君津市経営改革実施計画に基づき、各取組項目の令和3年度の目標達成に向けて取り組んだ。

第2次君津市経営改革実施計画に係る令和2年度取組実績、令和3年度上半期取組実績及び計画の見直しについて、経営改革推進懇談会委員に対し意見を求めた。(8月、12月、3月開催)

〈成果〉 第2次君津市経営改革実施計画の取組による歳出削減額及び歳入増加額

- ・事務事業総点検の実施(廃止10事業、縮小等41事業) 35,729千円
- ・未利用財産の売却等 157,984千円
- ・公共施設等の照明のLED化推進(道路照明) 1,924千円
- ・公共施設等の照明のLED化推進(公園照明) 1,326千円

〈行革等に伴う見直し〉

- ・令和3年度財政効果実績額 196,963千円

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○ファシリティマネジメント推進事業 【公共施設マネジメント課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,982	2,165	2,087

〈概要〉 施設カルテ等の情報を管理している公共施設マネジメントシステムの運用保守等に係る経費

〈成果〉 公共施設マネジメントシステムで管理しているデータを活用し、空き公共施設の利活用などに努めた。

○地方創生広域連携事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
8,514	939	499

〈概要〉 地域資源を活かした取組を推進し、本市の観光資源を活用して、関係人口の増加に努めた。

〈成果〉 移住促進に繋げるサイクルイベントを開催するなど、地域の活性化を図った。

○高速バス通学支援事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
823	6,000	4,086

〈概要〉 高速バスで通学する学生の定期代を一部補助し、大学等の進学時の転出抑制に努めた。

〈成果〉 市内の高等学校などでの制度周知に努め、若い世代の転出抑制に取り組むとともに、利用者に市の行事や地域活動への参加を促すことで、ふるさと意識の高揚に努めた。

- ・利用者数 令和3年度 40人
- 令和2年度 10人

【2款 総務費 1項 総務管理費】

7目 諸費

○表彰関係費 【秘書課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
174	229	209

〈概要〉 君津市表彰規則に基づき、市政、社会、経済、文化の振興発展に寄与し、功績顕著である者を表彰し、功績を讃えた。

市政などの振興発展に寄与 12人・3団体

○東日本大震災避難者受入事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
879	949	879

〈概要〉 東日本大震災により住居を確保できない世帯や福島原子力発電所事故のため避難してきた方に対して、民間借上げ住宅の家賃等の助成を行った。

〈成果〉 民間賃貸住宅を応急仮設住宅として借り上げて提供し、避難者への支援をすることができた。

避難者受入状況	令和3年3月31日		令和4年3月31日	
	世帯数	人数	世帯数	人数
民間借上げ住宅	1	1	1	1

○市制施行50周年記念事業 【総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,466	12,976	11,608

〈概要〉 令和3年9月1日に、市の誕生から半世紀という大きな節目を迎えたことから、本市の魅力を確認・再発見するとともに、未来に向けたさらなる発展と、ふるさと君津市への愛着心を醸成するため、市制施行50周年記念式典のほか、提案事業を実施した。

〈成果〉 市制施行50周年記念式典のほか、提案事業を実施し、君津市のPR及び君津市への愛着心の醸成を図った。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

8目 電子計算費

○基幹業務システム管理運営費 【DX推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
156,992	161,613	158,109

〈概要〉 住民情報や税情報等を取り扱う基幹業務システムの運用、保守、帳票印刷など、包括委託業務を行った。その他、基幹業務システム端末27台の増台、併せてシステム端末を一括管理する資産管理システムの導入及び近年増加する災害対策として基幹業務データを遠隔地にバックアップをした。

〈成果〉 基幹業務システムの適切な保守・運用を行うとともに、資産管理システムの導入により、職員の操作ログ取得及び個人情報適切に管理されているか検知できるようになり、昨年度と比べ、より一層セキュリティが向上した。

システム運用面については、基幹業務システムを標準パッケージで運用することにより、事務の効率化、経費節減等を図ることができた。

○社会保障・税番号制度システム整備関係事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
14,241	13,459	5,153

〈概要〉 団体内統合宛番号連携サーバの更新を行うとともに、マイナンバー制度改正及びデータ標準レイアウト改版に伴うシステム改修、窓口端末等の保守運用管理を行った。

〈成果〉 各行政機関、地方公共団体との情報連携のためのシステム整備を進めることができた。

・令和4年度へ繰越明許 8,305千円

【2款 総務費 1項 総務管理費】

9目 自治振興費

○自治会集会施設整備事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 5 1 0	1 1, 0 2 0	1 0, 8 0 0

〈概要〉 自治会が行う集会施設整備事業に要する費用の一部に対し補助金を交付した。

- ・新築及び増改築 経費の2分の1以内の額（600万円を限度）
- ・修繕 経費の3分の1以内の額（50万円を限度）
- ・健康増進（健康増進事業を行うための経費を含むとき。）

全額 (100万円を限度)

〈成果〉 自治会集会施設の修繕等に対する自治会負担の軽減を図り、自治会運営の円滑化とコミュニティ活動の推進に寄与した。

改築 1件
修繕 5件
健康増進 3件

(単位：千円)

自治会名	種別	内容	補助金額
内箕輪自治会	改築	改築（木造平屋）	6,000
三直台谷自治会	修繕	照明のLED化	220
君津台東地区自治会	修繕	床改修	380
久保自治会	修繕	雨戸取付、瓦補強、軒天塗装	500
上根本自治会	修繕	外壁塗装	200
植畑自治会	修繕	外壁塗装、雨樋交換、テラス屋根張替え	500
行馬自治会	健康増進	エアコンの設置、トイレの洋式化	1,000
新町自治会	健康増進	床の改装、トイレの洋式化	1,000
怒田自治会	健康増進	エアコンの設置、トイレの洋式化	1,000

9目 自治振興費

○コミュニティセンター管理運営事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
27,242	28,601	25,020

〈概要〉 5か所のコミュニティセンターの管理運営を行った。

〈成果〉 指定管理者制度により、地域住民の交流、連帯感を高めるための地域コミュニティの中核施設として管理運営を行った。

利用者数	・神門コミュニティセンター	5,138人
	・貞元コミュニティセンター	10,489人
	・松丘コミュニティセンター	6,287人
	・南子安コミュニティセンター	4,388人
	・亀山コミュニティセンター	2,711人

○コミュニティセンター等整備事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	14,685	11,825

〈概要〉 地域住民の交流、連帯感を高めるための施設である松丘コミュニティセンターを継続して使用していくために、空調設備更新を行った。

〈成果〉 設備の更新により、利用者が安全、安心かつ、快適に使用することができ、地域住民の交流を図った。

・松丘コミュニティセンター空調設備更新工事（大会議室・談話室）11,825千円

【2款 総務費 1項 総務管理費】

9目 自治振興費

○市民活動支援事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,358	1,388	1,328

〈概要〉 君津市市民活動災害補償制度に基づき、市民活動に参加した者がその市民活動中に傷害等を負い、又は第三者に対し損害賠償責任が生じた場合に、市が加入した保険により、当該傷害等を補償した。

〈成果〉 市民活動参加者を対象とする保険に市が加入することにより、市民や市民団体の負担の軽減を図り、市民活動の活性化に寄与することができた。

保険金請求状況 (うち支払件数：金額)

全体件数 2件 (2件： 21千円)

・損害賠償 1件 (1件： 11千円) (青少年育成活動 1件)

・傷害補償 1件 (1件： 10千円) (地域社会活動 1件)

10目 交通防犯対策費

○防犯協会補助金 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,040	1,976	1,976

〈概要〉 犯罪の未然防止を目的として、各地域に設置された支部による防犯パトロールや広報・啓発活動、防犯講演会の開催、新入学児童への防犯ブザーの配布など防犯協会の多様な活動を支援するため、補助金を交付した。

〈成果〉 地域住民及び関係団体等との相互協力により、犯罪の予防及び少年の非行防止活動が実施された。また、新入学児童への防犯ブザーの配布により、児童に対する安全対策の充実が図られた。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

10目 交通防犯対策費

○LED防犯灯管理事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
28,086	29,182	28,085

〈概要〉 LED防犯灯の電気料や賃貸借料の支払いのほか、賃貸借物件以外の既設防犯灯の修繕や新規設置工事を行った。

〈成果〉 夜間における歩行者の安全確保と犯罪の防止を図った。

- ・防犯灯管理灯数 9,176灯
- ・新規設置灯数 46灯
- ・補修灯数 38灯

○防犯推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4,978	5,836	5,482

〈概要〉 犯罪防止対策として、青色回転灯付き防犯パトロール車を使用した防犯巡視員による防犯パトロールの実施や、防犯カメラの設置・運用を行った。また、自治会等の自主防犯組織の活性化のため、防犯用品を支給した。

〈成果〉 専任の防犯巡視員や自治会等を単位とした自主防犯パトロール隊による防犯パトロールの実施により、地域の安全を確保した。また、防犯カメラの設置・運用により、路上犯罪の抑止を図った。

- ・専任の防犯巡視員によるパトロール日数 242日
- ・防犯カメラ新規設置台数 2台(総設置台数 19台)
- ・自主防犯組織への防犯用品の支給団体 18団体

○防犯ボックス運営事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
8,823	10,031	9,606

〈概要〉 地域の防犯力向上を目的として、防犯活動の拠点となる防犯ボックスを運営し、地域住民・市・警察・県が一体となり、効果的な防犯活動を推進した。

〈成果〉 防犯ボックス勤務員(セーフティアドバイザー)による見守り活動や自主防犯団体との合同パトロールなどの実施により、地域の安全を確保した。

- ・見守り活動 1,624回実施
- ・自主防犯団体との合同パトロール 6団体と計74回実施

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	2 徴税費	386,218	356,862

1目 税務総務費

○特別滞納整理事業 【納税課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
14,740	18,652	16,471

〈概要〉 滞納整理事務を効果的かつ効率的に行うための滞納管理システムの維持管理及びその他の経費

〈成果〉 滞納管理システムの活用により、収納情報、課税情報、交渉履歴、処分履歴等をデータベース化し、文書催告、納税相談、差押え及び交付要求など滞納整理を適切に実施した。

- ・休日（毎月第3日曜日）、夜間（毎月第2水曜日）納税相談窓口の開設

内訳 休日 774人（229件、9,341千円納付）

夜間 131人（26件、1,069千円納付）

- ・来庁現金納付 3,660人（休日夜間納税相談窓口含む。）
- ・来庁納税相談 7,854人（休日夜間納税相談窓口含む。）
- ・電話相談 9,501人
- ・分納誓約 212人

- ・差押及び換価 (単位：件・千円)

区 分	差 押		換 価	
	件数	金額	件数	金額
預 金	548	69,122	420	54,724
給 与	310	186,988	900	49,245
生命保険	169	33,876	82	18,122
国税還付金	11	8,361	28	1,245
年 金	18	7,452	56	2,361
不 動 産	17	30,963	2	2,032
			(インターネット公売)	
そ の 他	31	14,373	132	3,115
合 計	1,104	351,135	1,620	130,844

(給与及び年金の換価の件数は、1件の差押えに対し複数回にわたり換価がなされたものについては、それぞれ1件として計上)

- ・交付要求 35件 24,307千円 (配当 16件 5,893千円)

※人数は延べ人数で、人数、件数及び金額には、国民健康保険税分を含む。

【2款 総務費 2項 徴税費】

2目 賦課徴収費

○市税収納事務費 【納税課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
18,841	22,525	17,926

〈概要〉 市税の徴収及び収納管理に関する事務経費

〈成果〉 口座振替、コンビニエンスストア納付など市税の収納を適切に管理するとともに、滞納者には督促状を発送した。

また、令和3年12月1日からスマホ決済にPay Bを追加し納付方法の拡充を図った。

- ・督促状発送件数 22,454件
- ・口座振替件数 79,304件 (口座振替率 39.06%)
- ・コンビニ納付件数 70,046件 (納付率 28.00%)
- ・クレジットカード納付件数 1,272件 (納付率 3.41%) ※軽自動車税のみ
- ・スマホ決済件数 3,674件
- ・ペイジー口座振替申込件数 306件

○標準宅地等鑑定評価業務委託事業 【課税課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,459	1,694	1,459

〈概要〉 令和4年度固定資産税の課税に当たり、令和2年7月1日から令和3年7月1日までの地価の状況を把握するための時点修正に係る標準宅地鑑定評価業務を委託した。

鑑定地点 標準宅地134地点

鑑定時点 令和3年7月1日

業務委託期間 令和3年6月22日～令和3年8月13日

〈成果〉 令和4年度固定資産税の課税に当たり、地価の状況を把握し適正な評価を行うことができた。

【2款 総務費 2項 徴税費】

2目 賦課徴収費

○土地評価業務関係費 【課税課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
25,647	11,802	10,786

〈概要〉 ①土地評価業務委託

令和6年度固定資産税評価替えに向けた第1年度の業務として、用途地区、状況類似地区、標準宅地の見直し等の土地評価業務を委託した。

②地理情報システム機器等の賃貸借等

土地、家屋、航空写真等の各種情報を一体的に管理する地理情報システムの運用に係る機器及びソフトウェアを賃貸借するとともに、保守業務を委託した。

〈成果〉 令和4年度固定資産税の適正な課税と評価替え事務の効率化を図った。

○地方税電子化促進事業 【課税課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,767	3,057	2,910

〈概要〉 ①地方税共同機構負担金

各自治体の人口等に応じて積算した、電子申告や国税連携業務等に係る費用を支払った。

②地方税ポータルシステム（エルタックス）対応ASPサービス調達業務

エルタックスを利用した地方税に関する手続きを電子的に行うため、地方税共同機構が認定する認定委託先事業者が提供する共同利用型のASPサービスを調達した。

〈成果〉 給与支払報告書や申告書等の受付、特別徴収税額決定通知の発送等を電子的に行うことで、事務の効率化及び利用者の利便性向上に努めた。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	253,276	235,541

1 目 戸籍住民基本台帳費

○住民基本台帳事務関係事業 【市民課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
57,090	59,221	50,010

〈概要〉 住民に関する記録の適正な管理を図り、正確かつ統一的に事務処理を行い、住民の利便の増進を図るとともに、社会保障・税番号制度によるマイナンバーカードの交付を行った。

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数

住民基本台帳人口は81,721人となり、令和2年度末と比較し人口で1,027人減少、世帯では161世帯の減少であった。

(令和4年3月31日現在)

	日本人	外国人	合 計
男 性	41,246	372	41,618
女 性	39,513	590	40,103
計	80,759	962	81,721

世帯数			
日本人	外国人	複数国籍	計
38,257	480	359	39,096

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(2) 住民基本台帳人口構成 (年齢階層別人口)

(令和4年3月31日現在)

年 齢	日本人(男)	外国人(男)	日本人(女)	外国人(女)	計(人)	構成比率(%)
0～ 4	1, 189	13	1, 163	5	2, 370	2. 90%
5～ 9	1, 473	8	1, 342	5	2, 828	3. 46%
10～14	1, 565	9	1, 475	4	3, 053	3. 74%
15～19	1, 874	26	1, 563	31	3, 494	4. 27%
20～24	2, 291	63	1, 650	55	4, 059	4. 97%
25～29	2, 235	68	1, 626	55	3, 984	4. 88%
30～34	2, 245	46	1, 679	27	3, 997	4. 89%
35～39	2, 306	33	1, 904	28	4, 271	5. 23%
40～44	2, 464	20	2, 111	61	4, 656	5. 70%
45～49	3, 100	19	2, 642	75	5, 836	7. 14%
50～54	3, 113	19	2, 793	91	6, 016	7. 36%
55～59	2, 565	18	2, 424	71	5, 078	6. 21%
60～64	2, 708	6	2, 443	39	5, 196	6. 36%
65～69	3, 063	5	2, 934	25	6, 027	7. 37%
70～74	3, 514	12	3, 588	6	7, 120	8. 71%
75～79	2, 316	2	2, 809	5	5, 132	6. 28%
80～	3, 225	5	5, 367	7	8, 604	10. 53%

(3) 印鑑登録関係件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

登 録	廃 止	抹 消	年度末登録者数
2, 732	823	2, 329	56, 769

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(4) 住民基本台帳関係事務処理件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

種別(A)	人数	種別(B)	人数	種別	件数
転入者	2,589	転出者	2,964	転居	1,169
出生者	449	死亡者	1,070	世帯変更	798
住所設定等	17	職権消除等	48	職権記載	0
計(A)	3,055	計(B)	4,082	計	1,967
増減数(A-B)		△1,027			
戸籍の附票(人数)		記載		5,473	
		消除		2,030	

※戸籍の附票の記載件数については、県への統計資料に合わせ、住所を記載した件数のみを計上

(5) 国籍別外国人住民数

(令和4年3月31日現在)

国籍名	人数	国籍名	人数	国籍名	人数
中国・台湾	214	ベトナム	168	インドネシア	27
フィリピン	224	ブラジル	53	ネパール	30
韓国・朝鮮	122	タイ	26	その他	98
				合計	962

(6) 個人番号カード交付件数 (令和4年3月31日現在)

社会保障・税番号制度施行に伴い、市民からの申請に基づき個人番号カードを交付した。

個人番号カード交付枚数 34,585枚

・個人番号カード出張申請・申請サポート件数(※)

場所	件数
イオンモール木更津	297件
君津市役所 市民課・ロビー	211件
合計	508件

※申請サポート…写真撮影から申請手続きまですべて市職員が行う。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○郵便局における戸籍・住民票等交付事業 【市民課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,240	2,108	1,968

〈概要〉 市内郵便局と事務の提携により、住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本等を交付した。

〈成果〉 265通の利用があり、市民の利便性の向上を図ることができた。

郵便局における住民票の写し、戸籍謄抄本等取扱通数及び手数料

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区分	交付通数	金額(円)
住民票の写し謄本	45	13,500
住民票の写し抄本	86	25,800
戸籍の附票の写し	0	0
印鑑登録証明書	117	35,100
納税証明書	0	0
戸籍謄本	12	5,400
戸籍抄本	5	2,250
計	265	82,050

○戸籍事務関係事業 【市民課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
14,459	13,833	13,362

〈概要〉 戸籍事務の電算処理により、正確かつ迅速な処理を図った。

〈成果〉 戸籍総合システムを運用し、正確かつ効率的な戸籍記載事務、迅速な戸籍証明書の検索及び発行を行うことができた。

(1) 本籍数及び本籍人口

(令和4年3月31日現在)

本籍数	35,824戸籍	本籍人口	84,626人
-----	----------	------	---------

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(2) 戸籍届出書の取扱件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

事件の種類	件数	事件の種類	件数
出生	666	入籍	166
国籍留保	5	分籍	24
認知	18	帰化	2
養子縁組	73	氏の変更	8
養子離縁	33	転籍	419
婚姻	751	戸籍訂正	59
離婚	212	その他	28
離婚の際に称していた氏を称する届	71	不受理申出	29
死亡	1,255		
計		3,819	

・各種証明書取扱通数及び手数料

(1) 住民票の写し等取扱通数及び手数料

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区分	交付通数		金額 (円)
	有料	無料	
住民票の写し謄本	18,661	1,801	5,295,500
住民票の写し抄本	12,092	494	3,627,600
住民票の写し除票	2,241	584	672,300
住民票記載事項証明書	919	5	275,700
住所証明(軽自動車用)	0	6,041	0
戸籍の附票の写し	1,557	3,386	462,400
閲覧	30	27	9,300
印鑑登録証明書	22,164	20	6,424,900
身分証明書	884	3	265,200
その他証明書	157	109	47,100
不在証明書	149	0	44,700
臨時運行許可書	705	0	528,750
広域交付住民票	51	0	15,300
計	59,610	12,470	17,668,750

※コンビニ交付サービスによる住民票の写しについては住民票の写し謄本に含む。

※有料の交付通数及び金額はキャッシュレス決済交付分を含む

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(2) 個人番号カード再交付件数及び手数料

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区 分	交 付 件 数		金 額 (円)
	有 料	無 料	
個人番号カード再交付	116	142	92,800

(3) 戸籍証明書等交付通数及び手数料

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区 分	交 付 通 数		金 額 (円)
	有 料	無 料	
戸 籍 謄 本	9,962	3,472	4,451,500
戸 籍 抄 本	1,563	183	689,750
除 籍 謄 本	3,719	2,804	2,789,250
除 籍 抄 本	51	20	38,250
改製原戸籍謄本	4,091	4,270	3,068,250
改製原戸籍抄本	17	9	12,750
受 理 証 明 書	284	0	108,850
届 出 書 写 し	22	2	7,700
戸 籍 の 証 明	1	1	350
計	19,710	10,761	11,166,650

※有料の交付通数及び金額はキャッシュレス決済交付分を含む

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(4) キャッシュレス決済による住民票の写し等取扱通数及び手数料

(令和3年6月10日～令和4年3月31日)

区 分	交 付 通 数	金 額 (円)
	有 料	
住民票の写し謄本	736	220,800
住民票の写し抄本	482	144,600
住民票の写し除票	58	17,400
住民票記載事項証明書	36	10,800
戸籍の附票の写し	77	23,100
閲 覧	0	0
印鑑登録証明書	820	246,000
身分証明書	13	3,900
その他諸証明書	7	2,100
不在証明書	23	6,900
臨時運行許可書	9	6,750
広域交付住民票	1	300
戸籍謄本	422	189,900
戸籍抄本	67	30,150
除籍謄本	235	176,250
除籍抄本	1	750
改製原戸籍謄本	225	168,750
改製原戸籍抄本	0	0
受理証明書	25	9,800
届出書写し	0	0
戸籍の証明	0	0
計	3,237	1,258,250

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○旅券事務費 【市民課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,961	2,174	2,066

〈概要〉 旅券事務の一部について千葉県より権限移譲を受け、一般旅券の申請受理・交付を行った。

〈成果〉 市役所窓口で手続きができ、市民の利便性を図ることができた。

- ・一般旅券申請受理・交付件数等

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

新規・切替申請			記載事項 変更申請	査証欄 増補申請	紛失等届	交付
10年用	5年用	計				
145	39	184	3	2	2	187

○証明書コンビニ交付事業 【市民課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
7,960	8,717	8,689

〈概要〉 マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストア等に設置したキオスク端末による住民票の写し等の証明書の自動交付サービスを行った。

〈成果〉 証明書の取得ができる時間及び場所が拡大され、市民サービスの向上を図ることができた。

- ・コンビニ交付サービスによる交付通数及び手数料

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区分	交付手数料 (円)	交付通数	金額 (円)
住民票の写し	200	3,028	605,600
印鑑登録証明書	200	2,243	448,600
戸籍の附票の写し	200	47	9,400
市県民税課税・非課税証明書	200	319	63,800
戸籍の全部事項証明書(戸籍謄本)	350	314	109,900
戸籍の個人事項証明書(戸籍抄本)	350	136	47,600
計		6,087	1,284,900

※コンビニ交付サービスにおける証明書交付手数料は、コンビニ交付サービスの利用を促進し、マイナンバーカードの普及促進を図るため、窓口での交付手数料より100円減額

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

2目 市民相談費

○法律相談関係費 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,122	1,188	1,188

〈概要〉 法律の知識が必要なトラブル等の解決に向けて弁護士による法律相談を実施した。

法律相談員 3人

〈成果〉 弁護士による法律相談を行い、市民の幸福な社会生活に寄与した。

・相談日 毎月2回(第2及び第4木曜日)

・法律相談件数 177件

○結婚相談関係費 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
740	1,397	994

〈概要〉 結婚を希望する方に出会いの場を提供するとともに、相談員が良き相談相手となり、近隣5市の相談員が連携して情報を広く求め、結婚相手の紹介等、結婚成立に努めた。

結婚相談員 2人

〈成果〉 結婚希望者に対する結婚相談や出会いの場を提供し、市民福祉の増進を図った。

・相談日 毎週2回(火曜日及び金曜日)

・4月、6月、10月、12月、2月に休日結婚相談を開催

・年度末登録者数 49人(登録期間2年)

・結婚相談件数 延べ1,112件

・成婚数 2件(登録者2人)

・「KimiSode Memorial Tour」(君津市・袖ヶ浦市合同婚活イベント)は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止とした。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

2目 市民相談費

○月例市民相談関係費 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
371	504	333

〈概要〉 社会生活が多様化している中で、様々な悩みを抱える市民のために、人権擁護委員と行政相談委員が相談を実施した。

人権擁護委員 10人

行政相談委員 3人

〈成果〉 人権擁護委員や行政相談委員による助言指導を行い、市民生活の安定に努めた。

・相談日 毎月6回（君津地区4回、小糸・清和・小櫃・上総地区隔月1回）

・月例相談件数 15件

・8月5日～9月27日、1月24日～3月15日の期間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止とした。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
2 総務費	4 選挙費	71,569	70,029

3目 衆議院議員選挙事務費

○衆議院議員選挙事務費 【選挙管理委員会事務局】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	39,723	39,628

〈概要〉 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の管理執行

任期満了日 令和3年10月21日

選挙期日 令和3年10月31日

〈成果〉 小選挙区 定数1人 候補者3人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	36,245人	19,309人	53.27%
女	34,748人	18,386人	52.91%
計	70,993人	37,695人	53.10%

比例代表区 定数22人 候補者9党93人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	36,245人	19,308人	53.27%
女	34,748人	18,384人	52.91%
計	70,993人	37,692人	53.09%

最高裁判所裁判官国民審査 審査対象11人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	36,233人	19,250人	53.13%
女	34,728人	18,352人	52.84%
計	70,961人	37,602人	52.99%

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	5 統計調査費	12,153	9,904

2目 基幹統計調査費

○経済センサス 【総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
129	4,140	2,204

〈概要〉 我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状態を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とする各種の統計調査を行う際の基礎となる母集団情報の整備を図ることを目的として、総務省及び経済産業省が実施した調査で、市は調査員調査に係る事務などを実施した。

調査基準日 令和3年6月1日
調査区数 222調査区
調査員 42人
指導員 4人

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
2 総務費	6 監査委員費	28,680	27,864

1目 監査委員費

監査委員による監査は、地方自治法、地方公営企業法及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、本市の行財政の執行が適法かつ適正に運営されているか否か、及び財政状況が健全なものであるか否かを監査することにより、公正で合理的かつ能率的な行財政運営を確保し、もって市政の健全な発展に貢献しようとするものである。

なお、監査等については「監査等実施計画」を定め、以下の監査等を実施した。

- ・定期監査 市長の補助機関及び行政委員会
 - ・例月出納検査 会計課
 - ・決算審査 一般会計、特別会計歳入歳出決算
 - ・基金運用審査 高額療養費貸付基金、国民健康保険出産費資金貸付基金
 - ・健全化判断比率等審査 財政部
 - ・財政援助団体等監査 () は、財政援助団体等を所管する部課
- 補助金交付団体
- 社会福祉法人君津市社会福祉協議会 (保健福祉部厚生課)
 - 君津市体育協会 (教育部体育振興課)
- 公の施設の指定管理者
- 小糸レインボークラブ (君津市小糸スポーツ広場) (教育部体育振興課)
 - アマノマネジメントサービス株式会社 (君津バスターミナル駐車場) (建設部建設計画課)
 - 有限会社きみつふれあいの里 (きみつふるさと物産館) (経済部経済振興課)
 - 一般社団法人君津市観光協会 (君津市久留里観光交流センター久留里観光案内所) (経済部経済振興課)
 - 亀山湖畔公園管理委員会 (君津市立公園 (亀山湖畔公園)) (建設部公園緑地課)
 - 公益社団法人地域医療振興協会 (国保小櫃診療所) (保健福祉部国民健康保険課)

○非常勤監査委員関係費 【監査委員事務局】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,539	3,665	3,534

〈概要〉 定期監査・例月出納検査・決算審査・健全化判断比率等審査・監査委員研修等の監査委員に関する経費

〈成果〉 識見監査委員2人、議選監査委員1人により監査等を実施し、公正で合理的かつ能率的な行財政運営の確保に努めた。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費		13,243,457	12,572,328
	1 社会福祉費	6,516,546	6,192,953

1 目 社会福祉総務費

○社会福祉事業事務委託 【厚生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
14,089	12,152	12,002

〈概要〉 民生委員及び福祉団体の育成等に関する事務を君津市社会福祉協議会に委託した。

- ・ 民生委員・児童委員の活動に関する事業
- ・ 保護司の活動に関する事業
- ・ 福祉団体育成・助成事業
- ・ 遺族会助成事業等

〈成果〉 社会福祉行政の効果的な運営に努めた。

○社会福祉協議会運営助成金 【厚生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
76,630	79,511	75,455

〈概要〉 社会福祉行政を効果的に運営するため、君津市社会福祉協議会に運営費を助成した。

〈成果〉 事業運営費を助成し、様々な地域福祉事業等が実施できた。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

1目 社会福祉総務費

○地域コミュニティづくり推進支援事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,996	7,829	5,965

〈概要〉 地域コミュニティの構築を図るため、君津市社会福祉協議会が行う地域コミュニティ推進支援事業に対し補助をした。

- ・企画広報事業
- ・小地域福祉推進事業（地区社協運営費）
- ・ボランティア活動推進事業
- ・ふれあい相談事業

〈成果〉 地域住民の自発的な参加による地域福祉活動を推進した。

○生活困窮者等自立相談支援事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
31,569	35,918	34,902

〈概要〉 生活困窮者の生活相談及び就労相談、子どもたちが家庭環境に関わらず将来の希望を描くことができるよう学習支援事業等を行った。

また、被保護者に対する就労支援事業等を行った。

※本事業における学習支援事業については、ひとり親家庭等生活向上事業（P96）と合わせて実施した。

〈成果〉	自立相談支援事業	新規相談	278件	就労決定	102人
	アウトリーチ（訪問支援）	訪問回数	565件		
	被保護者就労支援事業	新規相談	20件	就労決定	14人
	家計改善支援事業	支援実施件数	118件	（支援実人数	25人）
	就労準備支援事業	支援実施件数	73件	（支援実人数	6人）
	学習支援事業	学習支援会場	2会場	参加登録者数	42人

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

1目 社会福祉総務費

○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業 【厚生課】

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	32,106	14,926

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、生活困窮者への支援として、総合支援資金の特例貸付を利用できない困窮世帯（再貸付終了又は不承認）を対象に、世帯人数に応じた支援金を給付した。

〈成果〉 給付延人数 58人（実人数 44人、再支給 14人）
 給付額 10,620千円
 ・令和4年度へ繰越明許 800千円

○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業 【厚生課】

（単位：千円）

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	818,960	722,299

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した人々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行うため、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円の現金を給付した。

〈成果〉 給付件数 7,015件
 （うち住民税非課税世帯 6,982件、家計急変世帯 33件）
 ・令和4年度へ繰越明許 58,100千円

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○障害者自立支援給付事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,694,585	1,861,001	1,838,177

〈概要〉 障害福祉サービス費支給事業、自立支援医療費支給事業、補装具費支給事業、障害者介護給付費等審査会運営事業及び自立支援関連事業を実施し、障害者の自立を支援した。

〈成果〉 障害者が地域で自立して暮らせるように支援した。

・障害福祉サービス費支給事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,529,183	1,655,874	1,643,708

〈概要〉 身体、知的、精神障害者（児）及び難病等対象者が、日常生活又は社会生活を営むために必要な福祉サービス給付を行った。

〈成果〉 令和3年4月審査分から令和4年3月審査分実績

福祉サービス	単位	身体	知的	精神	児童	難病	計
居宅介護	延時間	17,989.5	2,012	3,751	96	530	24,378.5
	実人員	62	16	31	1	3	113
重度訪問介護	延時間	1,099.5	2,708				3,807.5
	実人員	2	1				3
行動援護	延時間						0
	実人員						0
同行援護	延時間	3,177.5					3,177.5
	実人員	26					26
重度障害者等包括支援	延時間						0
	実人員						0
生活介護	延日数	14,370	32,966	1,048		75	48,459
	実人員	67	144	9		1	221
療養介護	延日数	1,902					1,902
	実人員	6					6
短期入所	延日数	1,009	2,839		110		3,958
	実人員	10	16		5		31
施設入所支援	実人員	25	69			1	95

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

～表つづき～

福祉サービス	単位	身体	知的	精神	児童	難病	計
就労移行支援	延日数	467	1,304	2,129			3,900
	実人員	3	13	16			32
就労継続支援（A型、B型）	延日数	3,957	24,379	12,304		491	41,131
	実人員	23	137	92		2	254
自立訓練（生活、機能、宿泊）	延日数	225	8			184	417
	実人員	4	3			1	8
共同生活援助（グループホーム）	実人員	16	74	26			116
自立生活援助	実人員						0
就労定着支援	実人員		5	8			13
地域移行支援	実人員						0
地域定着支援	実人員						0
計画相談支援	延件数	256	697	214		2	1,169
高額障害福祉サービス費	延件数	2		1			3

・自立支援医療費支給事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
124,837	155,785	147,363

〈概要〉 身体障害者（児）等に対し、障害の除去・軽減及び進行を防ぐための医療給付を行った。

〈成果〉 更生医療 3,045件

- ・心臓疾患 1件
- ・腎臓疾患 2,962件
- ・肝臓疾患 14件
- ・免疫不全 68件
- ・肢体不自由 0件
- 育成医療 32件
 - ・視覚障害 2件
 - ・聴覚、平衡機能障害 0件
 - ・音声、言語、そしゃく機能障害 16件
 - ・肢体不自由 4件
 - ・内臓障害（心臓） 3件
 - ・内臓障害（その他） 7件

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

・補装具費支給事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
10,249	15,011	12,959

〈概要〉 身体障害者（児）、難病患者等に対し、職業その他日常生活の向上を図ることを目的に補装具の交付及び修理を行った。

〈成果〉 ・交付件数 71件（障害者 63件 障害児 8件）
 ・修理件数 62件（障害者 59件 障害児 3件）

・障害者介護給付費等審査会運営事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,803	4,423	4,241

〈概要〉 障害支援区分等に関する客観的な審査判定を行い、支給要否決定等の合理性、公平性の確保を図った。

〈成果〉 開催件数 24回、審査件数 247件

・自立支援関連事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
26,513	29,908	29,906

〈概要〉 障害者総合支援法に基づく各種助成を行い、利用者の負担軽減を図った。また、事業所が安定したサービスを提供できるよう運営を支援した。

〈成果〉 ・グループホーム等家賃助成 88人 延べ 923月
 ・グループホーム等運営費助成 80人 延べ 710月
 ・強度行動障害者等入所施設助成 5人 延べ 1,769日

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○地域生活支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
78,711	105,995	91,744

〈概要〉 相談支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、日中一時支援事業、地域活動支援センター事業、その他地域生活支援事業を実施し、障害者の地域での生活を支援した。

〈成果〉 障害者が地域で自立して暮らせるように支援した。

・相談支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
9,261	22,675	21,840

〈概要〉 市の相談支援事業について、社会福祉法人章佑会（障害者全般）と社会医療法人社団さつき会（精神障害者）に委託し、相談支援を実施した。

〈成果〉 ・サロン・ド・タビダチ（障害者全般） 4,303件
 ・ケアセンターさつき（精神障害者） 133件

・意思疎通支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
492	438	428

〈概要〉 社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会に委託し手話通訳者を派遣した。

- ・手話通訳者派遣費用 1時間当たり4,200円
- ・要約筆記者派遣費用 1時間当たり4,200円

〈成果〉 ・手話通訳者派遣 18件
 ・要約筆記者派遣 0件

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

・日常生活用具給付等事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
25,252	27,106	24,141

〈概要〉 在宅の身体障害者（児）に日常生活用具を給付し、日常生活の便宜を図るとともに自己負担額の軽減を図った。

〈成果〉 排泄管理支援用具、情報・意思疎通支援用具等 給付件数 2,265件

・移動支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
9,013	10,042	7,242

〈概要〉 個別に移動支援を行う必要がある視覚障害者、全身性障害者、知的障害者、精神障害者に対する移動支援を事業所への委託により実施した。

〈成果〉 利用者 36人、延べ 2,455.5時間

・日中一時支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
13,193	19,652	18,471

〈概要〉 障害者の日中における居場所を確保するため、施設等において食事、排泄等の支援を行った。

〈成果〉 利用者 118人、延べ 13,933回

・地域活動支援センター事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
17,820	21,518	15,538

〈概要〉 医療と福祉の連携強化、障害に対する理解の啓発を医療法人に委託して実施した。

就労が困難な障害者に生活・作業訓練を行うNPO法人等に対して補助金を交付した。

〈成果〉 障害者等の地域生活支援の促進を図った。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

・その他地域生活支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,680	4,564	4,084

〈概要〉 障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業に係る各種の助成等を行うことで、障害者の自立を支援した。

〈成果〉 ・移動入浴車派遣 9人、延べ 371回
 ・自動車改造費助成 0件
 ・運転免許取得費助成 0件
 ・職親委託 1人、延べ 12月

○障害児通所等支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
305,411	351,289	337,789

〈概要〉 障害児通所等支援給付事業、障害児相談支援給付事業を実施し、障害児とその家族の療育を支援した。

〈成果〉 障害児とその家族の療育を支援した。

・障害児通所等支援給付事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
299,528	345,351	332,249

〈概要〉 障害児の通所サービス利用者に対して障害児通所給付費等を支給し、障害児とその家族の療育を支援した。

〈成果〉 令和3年4月審査分から令和4年3月審査分実績
 ・児童発達支援 99人、延べ 10,013日
 ・医療型児童発達支援 0人、延べ 0日
 ・放課後等デイサービス 172人、延べ 22,882日
 ・保育所等訪問支援 10人、延べ 53日
 ・居宅訪問型児童発達支援 0人、延べ 0日

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

・障害児相談支援給付事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,883	5,938	5,540

〈概要〉 障害児通所支援利用計画の作成や見直しにより、障害児の自立した生活を支え、抱える課題や適切なサービス利用に向けた支援を行った。

〈成果〉 障害児通所支援を利用する児童に対する障害児支援利用計画作成 319件

○重度心身障害者医療費助成事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
158,201	164,510	156,534

〈概要〉 重度心身障害者又はその保護者に対し、医療費の一部を助成した。

〈成果〉 重度心身障害者又はその保護者の経済的負担を軽減した。

- ・認定者 1,181人(令和4年3月31日現在)
- ・受給者 1,216人、延べ 31,497件
- ※受給者は年度途中での資格喪失者を含む。

○精神障害者医療費給付及び相談事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
43,008	42,031	41,107

〈概要〉 精神障害者に対し精神疾患の医療費を給付した。また、社会福祉士、保健師が精神障害者及びその家族からの相談に応じた。

〈成果〉 精神障害者の社会復帰及び自立を促進した。

精神障害者医療費給付

- ・認定者 1,418人(令和4年3月31日現在)
- ・受給者 957人、延べ 16,522件
- ※受給者は年度途中での資格喪失者を含む。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○心身障害者（児）福祉手当支給事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
65,747	66,380	65,493

〈概要〉 在宅の重度心身障害者（児）又は介護者に対し、福祉手当（県の補助対象者については月額8,650円、補助対象外の身体障害者手帳1級及び重度の知的障害者（児）については月額5,000円、身体障害者手帳2級の障害者には月額2,000円）を支給した。

〈成果〉 在宅の重度心身障害者（児）又はその介護者の在宅介護の支援と福祉の増進を図った。

受給者（令和4年3月31日現在）

- ・月額8,650円 101人、延べ 1,194月（県補助対象）
- ・月額5,000円 791人、延べ 9,640月
- ・月額2,000円 282人、延べ 3,378月

○福祉タクシー事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
7,483	8,402	8,397

〈概要〉 重度心身障害者（児）にタクシー券を交付し、タクシー料金の全部又は一部を助成した。

〈成果〉 重度心身障害者（児）の社会参加の促進を図った。

- ・利用券交付者 546人、延べ 13,868件

○幼児ことばの相談事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,376	8,597	6,738

〈概要〉 心理職と言語聴覚士が成長や発達に関する療育相談を受け、面接や検査、観察を行い、保護者へのアドバイスを行ったほか、希望者には言語訓練や心理療法等を行った。

〈成果〉 幼児の成長や発達の改善が図られた。

- ・幼児ことばの相談事業実績 実人数 133人、回数 668回
- ・発達障害児等療育支援事業実績 189回
(心理 92回、言語 64回、運動 3回、相談 8回、訪問 22回)

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○障害者虐待防止支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,186	1,431	1,175

〈概要〉 障害者虐待の防止、虐待を受けた障害者の保護及び養護者に対する支援を行うため、休日や夜間における障害者虐待防止センター業務の一部を被虐待者の一時保護のための居室確保と併せて委託した。

〈成果〉 障害者虐待に関する相談窓口及び一時保護の体制を整備した。
 ・障害者虐待防止センターへの通報・届出件数 6件

3目 老人福祉費

○老人ホーム入所措置事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
21,689	22,583	17,124

〈概要〉 老人福祉法に基づき、おおむね65歳以上の住む家がない等の環境上の理由及び経済的理由により、在宅で養護を受けることが困難な高齢者を老人ホームに入所措置した。

〈成果〉 在宅において日常生活を営むのに支障がある高齢者を老人ホームに入所措置し、老人福祉の増進を図った。
 ・措置人員 7人（令和4年3月31日現在、全て養護老人ホームへ措置）

○ねたきり老人紙おむつ給付事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,021	1,067	930

〈概要〉 在宅ねたきり老人に対して紙おむつを給付した。

〈成果〉 ねたきりの高齢者と在宅で介護する家族の経済的負担を軽減した。
 ・受給者数 28人（令和4年3月31日現在）

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○ねたきり老人福祉手当支給事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,586	3,120	2,789

〈概要〉 在宅のねたきり老人の介護者に福祉手当を支給した。

〈成果〉 ねたきり高齢者を在宅で介護する家族の経済的な負担の軽減を図った。

・受給者延べ人数 339人

○敬老祝金支給事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
14,769	16,934	16,136

〈概要〉 長寿を祝い、敬老の意を表すため祝金を支給した。

(満88歳) 490人(祝金 30,000円)

(満99歳) 27人(祝金 50,000円)

○はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,729	1,861	1,858

〈概要〉 65歳以上の高齢者に利用券を交付し、はり・きゅう・マッサージの施術を受けた費用の一部を助成した。

〈成果〉 高齢者の健康増進を図った。

・利用者数 648人

・利用枚数 3,537枚

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○ひとり暮らし老人等緊急通報システム設置事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,657	6,238	6,236

〈概要〉 65歳以上の在宅のひとり暮らし老人等を対象に、緊急通報システムを設置した。

〈成果〉 在宅のひとり暮らし老人等の疾病など緊急時の安全及び安心を図った。

・設置数 289台 (令和4年3月31日現在)

○ひとり暮らし老人等福祉タクシー事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,471	2,125	2,051

〈概要〉 ひとり暮らし老人の外出を支援するため、利用券を交付し、タクシー料金の一部を助成した。

〈成果〉 在宅でひとり暮らしをする75歳以上の要介護認定又は要支援認定を受けた所得税非課税の高齢者がタクシーを利用した場合に、その料金の一部を助成することで、積極的な社会活動を支援した。

・利用者数 154人

・利用枚数 3,392枚

○介護予防・地域支え合い事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
12,189	16,237	12,112

〈概要〉 高齢者を対象に、生きがい支援センターや公民館、身近な集会所等で健康増進運動を実施した。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の拡大時は事業実施を見合わせた。それ以外の時期は、感染予防対策に留意して、健康増進運動を行い高齢者の介護予防に努めた。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○成年後見制度利用支援事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
910	1,022	932

〈概要〉 認知症等により判断能力が不十分で、親族等の申立てを行う方がいない高齢者に対して、市長が代わりに申立てを行う市長申立てを実施した。また、成年後見人に対する報酬の支払いが困難な被後見人へ、報酬の助成を実施した。

〈成果〉 判断能力が不十分で、身寄りのいない高齢者に代わり、成年後見人の申立てを実施し、高齢者の権利擁護に努めた。また、被後見人に対して報酬助成を行い、成年後見制度の利用を支援した。

- ・申立て数 5件
- ・報酬助成数 4件

○高齢者短期人間ドック助成事業 【国保年金課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
7,693	3,554	2,128

〈概要〉 人間ドック受検者（後期高齢者医療被保険者）に対し、検査費用を助成した。

〈成果〉 疾病の予防、早期発見及び早期治療を目的とし、申請者194人（前年比22人、10.2%の減）に助成した。

なお、財源としていた国及び千葉県後期高齢者医療広域連合による人間ドック事業への補助金が令和2年度をもって廃止されたことに伴い、助成額の引き下げを行った。

（令和2年度：検査費用の7割（6万円上限） → 令和3年度：検査費用のうち2万円を上限）

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○介護人材確保対策事業 【介護保険課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4,210	9,271	3,425

〈概要〉 介護に従事する人材を確保し、本市における介護保険サービスの安定的な提供に資するための事業を実施した。

〈成果〉 介護職員初任者研修費用助成事業、介護事業所内保育施設運営事業に加え、介護未経験の方の参入を促進するために介護に関する入門的研修を実施し、介護保険施設等に従事する者の確保と定着を支援した。

- ・介護職員初任者研修費用助成事業 16人 498千円
- ・介護事業所内保育施設運営事業 1法人 2,138千円
- ・介護に関する入門的研修実施業務委託 789千円 (受講者 6名)

○養護老人ホーム施設整備費補助負担金 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
59,888	59,090	59,090

〈概要〉 昭和54年に建設された天羽養護老人ホームの更新後、旧施設の解体に要する費用を4市で負担した。

〈成果〉 旧施設の解体を予定どおり終了した。

- ・負担内訳 君津市 59,090千円 木更津市 86,613千円
袖ヶ浦市 49,882千円 富津市 39,219千円

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

4目 後期高齢者医療費

○後期高齢者医療関係事業 【国保年金課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,080,868	1,154,343	1,132,035

〈概要〉 後期高齢者医療制度の運営主体である千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、制度の運営上必要となる負担金（医療給付費及び事務費）を支出した。また、保険基盤安定負担金として、市負担分と県負担分を併せて後期高齢者医療特別会計へ繰り出した。

- ・後期高齢者医療広域連合に関する負担金 885,954,018円
- ・後期高齢者医療特別会計繰出金 246,080,865円

5目 社会福祉施設費

○老人憩いの家管理運営事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
8,215	13,076	8,893

〈概要〉 君津市シルバー人材センターを指定管理者とし、老人憩いの家すえよしの管理運営を行った。

〈成果〉 老人憩いの家を管理運営し、健全な憩いの場を提供した。ただし、令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症の流行により、長期間閉館することとなった。

- ・開所日数 87日
- ・利用者数 1,792人

○地域福祉推進センター管理運営事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,199	2,343	2,194

〈概要〉 君津市社会福祉協議会を指定管理者とし、地域福祉推進センターゆうゆう館の管理運営を行った。

〈成果〉 地域福祉推進センターゆうゆう館を管理運営し、地域福祉の活動の場を提供した。

- ・施設の利用状況 大会議室 利用団体数 273団体、利用者数 2,477人
小会議室 利用団体数 231団体、利用者数 997人

6目 国民年金事務費

○基礎年金等事務費 【国保年金課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
218	804	679

〈概要〉 国民年金被保険者の資格取得・喪失等の異動記録や保険料の免除に係る事務処理を行うとともに、受給資格者に対しての指導や助言を行い、受理した裁定請求書や各種届出等については、随時日本年金機構に報告した。

〈成果〉

(1) 国民年金被保険者異動処理事務

第1号被保険者 7,872人
 任意加入者 90人
 第3号被保険者 4,785人
 資格取得者数(第1号被保険者適用数) 2,435人

(2) 国民年金保険料免除事務

経済的な理由等から保険料が免除(全額、3/4、半額及び1/4免除、納付猶予及び学生納付特例)となる申請免除、障害年金の受給者や生活保護法による保険料の法定免除及び出産前後の一定期間の保険料が免除となる産前産後免除に係る事務を処理した。

種 別	該 当 者 数
法定免除	864
申請免除	2,735
産前産後免除	13

(3) 国民年金給付事務

老齢・障害・遺族年金等の受給資格者に対して指導・助言を行い、裁定請求書等を日本年金機構に報告した。

種 別	件 数
老齢裁定請求	10
障害裁定請求	38
遺族・寡婦裁定請求	1
未支給請求	118
年金生活者支援給付金請求	53
その他	18
計	238

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

7目 人権施策推進費

○同和対策推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
30	78	33

〈概要〉 同和問題の正しい理解と認識を深め、同和対策の推進に努めた。

〈成果〉 各種大会や会議等は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から中止となったが、機関紙等により情報収集を図ることで、同和問題への理解と認識を深めることができた。

○人権施策推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
67	445	125

〈概要〉 市内各公民館において、様々な切り口から人権に関する研修会を開催した。

〈成果〉 各公民館にて開催された人権に関する研修会により、人権意識の高揚を図ることができた。

人権問題講演会

- ・オンライン開催 64人 「子どもが大切にされるってどんなこと？ 子どもの権利とは…」

人権に関する研修会

- ・八重原公民館 4人 「夫婦で考える！ワークライフバランス～仕事と家庭と育児をもっと充実～」
- ・周西公民館 41人 「はじめての手話」
- ・周南公民館 3人 「子どもの多様性を認め合える関係づくり～家庭で・地域でできること～」
- ・小糸公民館 30人 「地域医療講演会～その人らしく生きる権利を守るために～」
- ・清和公民館 179人 「挑戦者から成功者へ～夢を追う僕が「今」君達へ伝えたいこと～」
- ・小櫃公民館 11人 「小櫃地区教育講演会」

君津中央公民館及び上総公民館は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止とした。

7目 人権施策推進費

○男女共同参画施策推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
103	2,774	2,072

〈概要〉 第4次君津市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画の意識啓発に努めるほか、審議会等への女性委員の登用を働きかけるなど、市事業の促進、進捗状況を把握した。

また、次世代に向けて、多様な生き方や考え方を認め合うまちづくりをさらに進め、「男女」に限らず、誰もが自分らしく輝ける社会を実現するため、新たな男女共同参画計画策定に取り組んだ。

〈成果〉 男女の人権が尊重され、すべての人が社会のあらゆる分野で、その個性と能力を発揮し、積極的に参加できるよう意識の高揚を図った。

また、新たな男女共同参画計画策定に向けて市民意識調査等を行った。

君津市男女共同参画計画策定に係るアンケート調査業務委託 990千円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費	2 児童福祉費	5, 1 0 6, 5 4 9	4, 8 2 4, 7 2 7

1 目 児童福祉総務費

○子だから祝金給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 6 2 1	3, 0 1 1	2, 2 5 0

〈概要〉 第3子以上の子どもの出産を奨励祝福して子だから祝金を支給し、次代を担う子どもの健全育成を図った。

〈成果〉 支給件数 75件

○家庭・児童相談事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 4 3 9	3, 2 8 7	2, 9 3 8

〈概要〉 児童の健全育成のために必要である適正な家庭環境や親子関係、養育等に関する相談及び助言指導を家庭相談員により行い、児童福祉の向上を図った。

〈成果〉 相談件数 1, 9 2 5件

○母子生活支援施設入所措置事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 1 4 8	1 0, 2 6 5	9, 8 8 6

〈概要〉 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子であって、その監護すべき児童の福祉に欠けるところがあると認められるときは、母子生活支援施設に入所措置した。

〈成果〉 新規入所 1世帯 4人
退 所 なし
子の18歳到達に伴う退所 1人
令和3年度末入所者 3世帯 9人

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○児童虐待防止対策事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,571	7,909	7,594

〈概要〉 児童虐待防止のため、要保護児童等の見守りを関係機関のネットワークにより対応するとともに、子育て支援推進員等により、適切な支援や助言を行った。

〈成果〉 新規虐待相談 114件

○放課後児童健全育成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
73,158	87,422	68,150

〈概要〉 放課後児童の健全育成を図るため、その保護者が運営する団体等が行う放課後児童健全育成事業に要する経費に対する補助を行い、また、専用プレハブ教室を無償貸与した。

また、新型コロナウイルス感染症対策に伴い、平日午前中から開所した放課後児童クラブへの補助やアルコール等の感染症対策消耗品の購入費についての補助を行った。

〈成果〉 13団体に対し補助金を交付し、放課後児童クラブの運営支援を図った。

児童数 481人

運営費補助 62,607,817円 13団体

うち家賃補助 660,000円 3団体

うち送迎費補助 318,817円 1団体

新型コロナウイルス感染症対策費補助 2,699,255円

○認可外保育施設利用者補助金 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4,725	6,704	4,008

〈概要〉 認可外保育施設を利用している3歳未満の乳幼児の保護者に補助金を交付、また保育認定(新2号・新3号)を受けた認可外保育施設利用者に対し、利用料の全部又は一部を償還払いすることにより、保護者の経済的負担を軽減し、良好な子育て環境の促進を図った。

〈成果〉 認可外保育施設利用者補助金 交付決定件数21件(実人数9人) 金額1,069,400円
 子育てのための施設等利用給付費 交付決定件数55件(実人数19人) 金額2,938,170円

※いずれも四半期ごとに交付決定

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○児童手当給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,066,950	1,062,374	1,033,435

〈概要〉 児童の養育者に手当を支給し、生活の安定と次代を担う児童の健全育成及び資質の向上を図った。

【手当月額】

区 分	児童手当 (H24.4～)
0～3歳未満	15,000円
3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	10,000円
3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	15,000円
小学校修了後中学校修了前	10,000円
所得制限世帯	5,000円

〈成果〉

区 分		延べ児童数
被用者	0～3歳未満	12,729人
	3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	39,876人
	3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	6,667人
	小学校修了後中学校修了前	16,449人
	所得制限世帯	5,265人
非被用者	0～3歳未満	1,732人
	3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	7,149人
	3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	1,072人
	小学校修了後中学校修了前	3,686人
	所得制限世帯	502人
合計		95,127人

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○子ども・子育て支援事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
414	471	110

〈概要〉 子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援新制度の円滑な推進や保育の量的拡大、地域における子育て支援の充実等を図るため、令和2年3月に策定した「第2期君津市子ども・子育て支援計画」の点検・評価を行い、君津市子ども・子育て会議委員の意見を取り入れながら、問題や課題を解決し、事業を展開した。なお、会議は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から書面にて開催した。

〈成果〉 君津市子ども・子育て会議 書面により2回開催

○子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
90,649	1,054,528	1,035,669

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、児童（18歳以下）を養育する子育て世帯に対し、児童一人当たり10万円を支給した。

〈成果〉 支給児童数 10,239人

本事業の申請期限が令和4年4月28日までのため、次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 6,729千円（見込対象者数 41人）

○ファミリーサポートセンター事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,289	3,793	3,440

〈概要〉 子育てを援助してほしい方、援助ができる方を会員とし、子育てを助け合う相互援助活動のコーディネートを行い、子育てしやすい環境整備に努めた。

〈成果〉 登録会員数 351人（内訳：協力会員61人、利用会員267人、両方会員23人）

利用実績 延べ640件 845時間

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	123,253	67,025

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得の子育て世帯への生活支援として、児童一人当たり5万円を支給した。

対象は、ひとり親世帯で児童扶養手当を受給している者及びひとり親世帯以外で非課税である者並びに家計急変によりそれぞれの支給対象と同程度の所得水準となっている者とした。

〈成果〉 支給人数840人(対象児童数 1,282人)

◎支給内訳

ひとり親世帯

受給者数 577人(うち児童扶養手当受給者551人、家計急変者20人、年金受給者6人)

支給児童数 854人(うち児童扶養手当受給者810人、家計急変者37人、年金受給者7人)

その他世帯

受給者数 263人(うち児童手当受給者非課税238人、高校生等非課税15人、家計急変者10人)

支給児童数 428人(うち児童手当受給者非課税389人、高校生等非課税16人、家計急変者23人)

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○市立保育園児童運営費 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
110,304	105,262	101,968

〈概要〉 市立保育園等10園に入園している乳幼児を保育するための運営経費

〈成果〉 乳幼児を保育するため保育園運営の充実を図った。

在園児数 (カッコは受託児童数)

(令和4年3月31日現在)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
人数	28 (1)	86 (3)	110 (6)	160 (3)	170 (3)	184 (11)	738 (27)

○保育園環境整備事業 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
185,031	106,245	103,401

〈概要〉 多様化する保育ニーズへの対応や施設の老朽化の進行、耐震性能が不足する保育園園舎の建替えに当たり、早期に民間活力を導入し、新たな保育ニーズへの対応、待機児童の解消、園児の安全確保を図った。

〈成果〉 1 私立幼稚園の認定こども園への移行について

待機児童の解消及び多様な保育ニーズに対応するため、私立美和幼稚園の幼稚園型認定こども園への移行にあたり、保育所機能部分の施設整備費に係る国庫補助金(保育所等整備交付金)を交付した。

法人名 学校法人美和学園
 施設名称 美和幼稚園
 施設場所 君津市西坂田二丁目12番15号
 認可定員 251人

内訳	認定	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
	1号	0人	0人	0人	44人	44人	44人
	2・3号	6人	9人	26人	26人	26人	26人

保育所等整備交付金 (単位：千円)

国負担分 (1/2)	市負担分 (1/4)	計
53,459	26,729	80,188

2目 保育園等費

2 (仮称) 君津市立貞元保育園の整備について

(仮称) 君津市立貞元保育園の整備を推進するため、整備推進委員会を設置し、協議を重ね、基本構想及び基本計画を策定した。

また、新築工事基本・実施設計業務委託プロポーザル審査委員会を設置し、公募型プロポーザルを実施、委託業者を決定し、設計を開始した。

- ・(仮称) 君津市立貞元保育園基本構想及び基本計画策定業務委託 契約額8,800千円
(債務負担行為 令和2年度～令和3年度)
- ・(仮称) 君津市立貞元保育園新築工事基本・実施設計業務委託 契約額52,910千円
(債務負担行為 令和3年度～令和4年度)

3 君津市立保育園民営化に伴う整備運営事業者の決定について

君津市保育環境整備計画に基づき、内箕輪保育園及び南子安保育園の民営化に伴う新たな認可保育園の整備及び運営を行う事業者の募集を実施し、整備運営事業者を決定した。

・内箕輪保育園

法人名 社会福祉法人どろんこ会
所在地 東京都渋谷区渋谷一丁目2番5号
施設名称 内箕輪どろんこ保育園
施設場所 君津市南子安9丁目16番5 ほか
入所定員 120人

内訳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
	12人	18人	18人	24人	24人	24人

・南子安保育園

法人名 社会福祉法人調和の森
所在地 千葉県印西市草深2371番地1
施設名称 コスモスの丘南子安保育園
施設場所 君津市南子安5丁目9番1 ほか
入所定員 120人

内訳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
	9人	18人	18人	25人	25人	25人

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○地域子育て支援センター事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12,284	13,344	12,572

〈概要〉 子育て家庭に対し、育児についての相談、指導、交流の場を提供した。

〈成果〉 年間を通して相談、指導、園庭開放等、交流の充実を図った。

年間利用者数： 君津保育園はっぴー 2,931人
 小櫃保育園コアラルーム 591人
 君津市子育て支援センター 7,402人
 宮下どろんこ保育園ちきんえっぐ 1,434人

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○民間保育園運営費補助金 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
61,750	95,086	60,350

〈概要〉 国や県の補助事業を活用して民間保育園等の運営費の一部を助成した。

〈成果〉 民間保育園等の運営の安定や職員の待遇改善、保育の質の向上等を図った。

・民間保育園運営費等補助金

	延長保育事業 (国 1/3) (県 1/3)	地域子育て支 援拠点事業 (国 1/3) (県 1/3)	保育士配置改 善事業 (県 1/2)	保育士処遇改 善事業 (県 1/2)	新型コロナウ イルスの感染 防止対策事業 上段 (保育対策総合 支援事業：国1/2) 下段 (子ども子育て 支援事業 国1/3 県1/3)	保育士・幼稚 園教諭等処遇 改善臨時特例 事業 (国 10/10)
君津保育園	525,600円	8,398,000円	4,630,675円	3,960,000円	500,000円 550,000円	368,960円
宮下どろんこ 保育園	300,000円	6,657,785円	3,009,938円	3,100,000円	500,000円	430,200円
あい・あい保 育園 君津園	300,000円		1,157,668円	2,080,000円	500,000円	385,680円
ウェルネス保 育園 君津	300,000円		4,399,141円	2,920,000円	500,000円 250,000円	359,400円
スクルドエン ジェル保育園 もくし園	469,200円		2,315,337円	3,260,000円	400,000円	364,940円
スキップ小規 模保育園				720,000円	300,000円	191,660円
サンライズキ ッズ保育園 君津園				960,000円	300,000円	210,020円
スクルドエン ジェル保育園 南久保園				2,040,000円	293,698円	210,020円
ヤクルト君津 保育室					100,000円	
つばさ保育園					234,200円	
鈴木病院ベベ メゾネット					400,000円	
かずさみどり のもり保育園					212,799円	

・宮下保育園民営化に伴う延長保育料等に関する補助金 (市単独補助)

君津市立宮下保育園の民営化に伴う保護者の負担増額分 (延長保育料 (1人、45,000円)、主食代 (52人、1,240,000円)) を宮下どろんこ保育園に対し、補助金を交付した。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○病児・病後児保育事業 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
10,030	10,128	9,888

〈概要〉 保護者の勤務の都合等により、病気の回復期又は回復期に至らない場合にある児童を自宅で保育することが困難な場合に、専用施設で一時的に保育する病児・病後児保育事業を委託し、子育てしやすい環境整備に努めた。

〈成果〉 平成27年1月開設（医療機関付設型1か所）

令和3年度利用登録者数 68人 延べ利用者数 77人

○子どものための教育・保育給付事業 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
551,449	651,379	644,337

〈概要〉 保護者の就労環境等の理由により保育が必要な児童について、私立保育園等に保育を委託した。

〈成果〉 委託園児を保育するため、委託費及び給付費を支出し、私立保育園等の運営の充実を図った。

給付対象園児数（カッコは在園児数）

(令和4年3月31日現在)

	施設区分	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
市内	私立保育園	5	33 (35)	64 (65)	75 (77)	71 (75)	62 (64)	42 (47)	347 (363)
	私立小規模 保育事業	3	10 (10)	19 (20)	19 (19)				48 (49)
市外	公立保育所	7	0	3	3	1	1	2	10
	私立保育所	9	7	4	8	10	6	9	44
	私立認定 こども園	12	3	3	3	7	1	7	24
	私立小規模 保育事業	3	2	2	1				5

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○市立保育園等ICTシステム導入事業 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	747	675

〈概要〉 保育園利用者の利便性の向上や職員の事務効率化を図り、保育業務に専念できる環境を構築するため、市立保育園等における保育業務支援システムを導入した。

〈成果〉 安定的で機能的に優れたシステムの導入及び保守管理を行うため、専門的な知識と経験等を有する事業者を選定する公募型プロポーザルを実施し、導入事業者を決定した。

その後、導入期間を経て、令和4年3月からシステムの運用を開始した。

1 公募型プロポーザルの実施

- ・実施要領の公表 令和3年12月3日
- ・第1次審査（書類審査） 令和3年12月14日～15日
全3者が参加し、2者を第1次審査通過者として決定。
※その後、第1次審査通過者のうち、1者から企画提案辞退届の提出があった。
- ・第2次審査（ヒアリング審査） 令和4年1月6日
最優秀提案者 キッズコネクト株式会社 786点／1,000点（最低基準点 600点）

2 業務内容

保育業務システム導入・運用にかかる業務（操作端末等機器のリース、ネットワーク環境構築、システム保守、システム使用料など）

3 業務期間

- ・システム導入業務 令和4年1月20日～令和4年3月31日
- ・システム賃貸借 令和4年3月1日～令和9年3月31日

4 システムの主な機能

登降園管理、お知らせ機能、保護者連絡、日誌・指導案等管理など

※令和4年3月1日からは、登降園管理、お知らせ機能の試行運用を開始した。

以降、段階的に機能を追加し、本格運用としていく。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

3目 母子福祉費

○ひとり親家庭住宅手当助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,769	6,634	5,686

〈概要〉 ひとり親家庭に住宅手当を支給し、生活の安定と経済的支援を図った。

〈成果〉 限度額 5,000円/月 助成世帯 137世帯 年間支払い延べ件数 1,133件

○ひとり親家庭等医療費等助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
19,936	48,175	44,141

〈概要〉 母子、父子家庭等に医療費、調剤費等の一部を助成し、経済的負担を軽減した。

また、令和2年11月診療分から、自己負担額を変更。通院1回・入院1日につき300円、調剤は無料とした。市民税非課税世帯・市民税所得割非課税世帯は、通院及び入院についても無料とした。

〈成果〉 助成世帯 533世帯 助成人数 1,066人

令和3年度からの現物給付化に伴い、制度の利用促進と、ひとり親家庭等の福祉向上を図ることができた。

○児童扶養手当給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
290,167	300,731	279,942

〈概要〉 父又は母と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、生活の安定と自立支援を図った。

〈成果〉

区分	延べ受給者数
全額支給者	3,552人
一部支給者	3,429人

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

3目 母子福祉費

○ひとり親家庭自立支援給付金事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,485	4,205	3,585

〈概要〉 ひとり親家庭の父又は母が就職に有利な資格を取得できるよう、養成機関での受講期間について、高等技能訓練促進費を支給した。

〈成果〉 高等技能訓練促進費 4人 3,471,000円
 修了一時金 2人 75,000円
 教育訓練給付金 1人 38,577円

○ひとり親家庭等生活向上事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
11,006	10,983	10,957

〈概要〉 ひとり親家庭等の子どもが抱える特有の課題に対応し、子どもたちが家庭環境に関わらず、将来の希望を描くことができるよう、ひとり親家庭等の子どもに対し基本的な生活習慣の習得支援、学習支援等を行った。

※本事業については、生活困窮者等自立相談支援事業（P65）と合わせて実施した。

〈成果〉 学習支援会場 2会場 参加登録者数 42人

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
3 民生費	3 生活保護費	1,612,147	1,549,147

2目 扶助費

○生活保護費 【厚生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,361,987	1,501,249	1,440,537

〈概要〉 生活に困窮し最低限度の生活を維持することのできない者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行った。

〈成果〉 最低限度の生活を保障し、自立の助長を図った。

生活保護世帯人数の状況

(単位：世帯・人)

	令和2年度	令和3年度		
	年度末	開始	廃止	年度末
世帯数	689	90	68	711
人数	836	131	106	861

(単位：千円・世帯・人)

区分	金額	延べ世帯数	延べ人数
生活扶助費	386,112	7,282	8,898
住宅扶助費	235,256	6,819	8,322
教育扶助費	3,863	250	397
医療扶助費	740,672	8,006	9,658
介護扶助費	64,743	2,554	2,651
出産扶助費	0	0	0
生業扶助費	1,164	126	128
葬祭扶助費	1,284	17	17
施設保護事務費	6,645	41	41
委託事務費	798	32	32
就労自立給付金	0	0	0
進学準備給付金	0	0	0

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費	4 災害救助費	8, 2 1 5	5, 5 0 1

1 目 災害救助費

○被災住宅応急修理事業 【建築課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4 5, 2 1 4	5, 6 4 1	2, 9 2 9

〈概要〉 令和元年房総半島台風等の災害による半壊以上（全壊・大規模半壊・半壊）又は一部損壊（損害割合10%以上、20%未満）の被災住宅に対し、千葉県より災害救助法に基づく事務委任を受け、県の負担金を活用して災害救助法に基づく応急修理を行った。

また、一部損壊（損害割合10%以上、20%未満）の被災住宅に対し、応急修理の加算分として、県の補助金を活用して被災住宅の修繕に対する支援を行った。

- 半壊以上の応急修理・・・補助対象工事費のうち59万5千円分を市から修理業者に委託した。
 - ・補助対象工事費のうち：上限59.5万円（財源：県10/10）
- 一部損壊の応急修理（損害割合10%以上20%未満）・・・補助対象工事費のうち30万円分を市から修理業者に委託した。
 - ・補助対象工事費のうち：上限30万円（財源：県10/10）
- 加算分・・・一部損壊の応急修理を実施した被災住宅に対し、補助対象工事費のうち150万円を超える部分の20%（最大20万円）を補助した。
 - ・補助対象工事費の150万円を超える部分：上限20万円（財源：県8/10、市2/10）

〈成果・進捗〉

- ・応急修理及び加算分（繰越明許分） 2, 5 2 9千円（応急修理5件、加算分3件）
- ・加算分（事故繰越分） 4 0 0千円（加算分2件）

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
4 衛生費		7,128,916	6,800,991
	1 保健衛生費	3,302,638	3,014,947

1目 保健衛生総務費

○子ども医療費助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
196,659	228,018	222,040

〈概要〉 中学校3年生までの子どもに掛かる医療費（保険適用分）の全額助成を実施した。

〈成果〉 入院・通院に掛かる医療費（保険適用分）の全額助成をすることにより、保護者の経済的負担の軽減と保健対策を充実させ、子育て世代の支援を図った。

件数

区分	県制度分	市単独分	計
通院	66,359	40,794	107,153
入院	436	51	487
計	66,795	40,845	107,640

金額

(単位：円)

区分	県制度分	市単独分	計
通院	109,701,365	77,985,890	187,687,255
入院	25,907,135	1,209,528	27,116,663
計	135,608,500	79,195,418	214,803,918

○保健福祉センター施設管理委託事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
25,047	25,616	25,355

〈概要〉 保健福祉センターの衛生的な環境と安全の確保、各設備等の機能の維持、各機器等の保守点検を業者委託により実施した。

〈成果〉 保健福祉センターで実施される各種事務及び事業の円滑な運営を図った。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○保健福祉センター改修事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
7,634	17,600	14,311

〈概要〉 保健福祉センターの老朽化した設備の更新・改修を行った。

〈成果〉 保健福祉センターの自動火災報知設備受信機の更新工事を行い、施設の機能回復を図った。

(繰越明許分) 14,311千円

○未熟児養育医療給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,239	4,895	3,041

〈概要〉 未熟児に対し、養育に必要な医療の給付を行った。

〈成果〉 医療費給付 10人 (内 前年度より引き続き4人)

○産後ケア事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,215	1,554	1,258

〈概要〉 母子保健衛生費国庫補助金を活用し、事業を実施した。

育児不安のある方や支援者がいない方を対象に、協力産科医療機関や自宅で専門職がケアを行い、安心して育児ができるよう支援した。

〈成果〉 産婦のニーズに合わせて支援を実施し、心身共に負担軽減を図ることができた。

産後ケア	対象	件数 (実)	件数 (延)	日・回数 (延)
短期入所型	産後5か月	10件	13件	36日
通所型	未満の母子	4件	4件	4日
居宅訪問型 (令和3年10月～)	産後1年 未満の母子	6件	19件	19回

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○健康マイレージ事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,655	1,508	1,170

〈概要〉 健康づくりへの関心を高めることを目的に、各種健（検）診や健康に関する事業・イベントなどへの参加、自主的な健康づくりへの取組に対してポイントを付与し、ポイントに応じた報奨品を呈した。

〈成果〉 幅広い年代の市民が健康づくりに取り組むきっかけづくりを図った。

応募総数 1,500件（18歳以上）

○君津中央病院負担金 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
454,693	415,117	414,139

〈概要〉 君津中央病院の安定的な運営を図り、地域医療の充実に資するため、君津地域4市で運営費等を負担した。

〈成果〉 君津中央病院の本院、分院、看護学校の運営費等を負担し、地域中核病院としての高度専門医療、第三次救急医療機能の充実・向上に向けた財政的支援を図った。また、君津中央病院附属看護学校の高等教育無償化に対応する経費を負担し、人材育成の強化を支援した。

(単位：円)

負担額	本院	分院	看護学校	高等教育無償化 対応経費	合計
	356,659,200	5,303,040	51,846,080	330,506	414,138,826

〈負担額内訳〉

	利用者数		利用者割	均等割	合計	算定の基礎
本院	115,162人	26.15%	287,859,200	68,800,000	356,659,200	利用者割80%+均等割20%
大佐和分院	3,872人	7.56%	2,903,040	2,400,000	5,303,040	利用者割80%+均等割20%
看護学校	81,830人	25.24%	36,396,080	15,450,000	51,846,080	人口割70%+均等割30%
高等教育無償 化対応経費	81,830人	25.24%	232,016	98,490	330,506	人口割70%+均等割30%

- ・人口割は前年度（令和2年度）8月1日現在の人口による。
- ・利用者割は前々年度（令和元年度）の外来、入院患者の合計による。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○子育て世代包括支援センター運営事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,283	7,397	6,402

〈概要〉 母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、助産師等による相談や関係機関への連絡調整等を行い、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援に努めた。

〈成果〉 母子健康手帳交付時に妊婦への全数面接を実施し、個々に合わせて必要な支援へつなげるとともに、出産・子育て等について気軽に相談できる場所として周知に努めた。

助産師の配置により、妊産婦のニーズに対して、よりきめ細かく適時支援ができた。

	回数	人数・組
妊婦面接	随時	485人(実)
マタニティクラス	12回	57人(延)
パパママクラス	7回	63組(実)
母乳相談	随時	103人(延)

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○感染症予防事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
219,253	196,152	173,608

〈概要〉 予防接種法に基づく定期予防接種として、乳幼児期・学童期にBCG・ヒブ・日本脳炎等を、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に風しん第5期を実施した。

子宮頸がんは、対象者全員に接種に関する情報を周知し、65歳以上の高齢者に対するインフルエンザ・肺炎球菌ワクチンについては、接種費用の一部を助成した。

〈成果〉 感染症法及び予防接種法に基づき、食中毒予防の啓発や結核まん延の予防、定期予防接種の対象となる感染症の発生及びまん延の防止を図った。また、任意予防接種の対象となる感染症の発症及び重症化の予防を図った。

定期予防接種

(単位：人)

予防接種名	接種者数
ロタウイルス感染症	999
ヒブ	1,765
小児の肺炎球菌	1,776
B型肝炎	1,259
4種混合	1,771
BCG	417
不活化ポリオ	0
麻しん・風しん混合	959
水痘	863
日本脳炎	1,152
2種混合	481
子宮頸がん	225
風しん第5期抗体検査	453
風しん第5期予防接種	135
高齢者インフルエンザ	15,224
高齢者用肺炎球菌	736

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○健康診査事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
9,163	12,527	10,746

〈概要〉 健康増進法に基づく生活習慣病予防を目的とした健康診査及び肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診を実施した。

〈成果〉 各種健診等事業を実施及び推進することにより、市民の健康の増進を図った。

(単位：人)

項目	受診者数
生活習慣病予防健診（18歳から39歳まで）	162
生活習慣病予防健診（医療保険未加入者）	12
肝炎ウイルス検診	1,534
歯周疾患検診	149

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○各種がん検診事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
60,056	92,070	82,147

〈概要〉 がんを早期発見、早期治療することで、がん死亡率の低下を図るため、胃がん、子宮がん、乳がん、結核・肺がん、大腸がんの一次検診を実施した。なお、平成21年度から、各種がん検診に掛かる自己負担金を無料としている。また、7月から12月にかけてがん検診推進事業を実施した。

〈成果〉 各種がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療を図るとともに、受診率の向上に努めた。

(委託料)	胃がん検診事業	7,480千円
	子宮がん検診事業	37,922千円
	乳がん検診事業	15,625千円
	結核・肺がん検診事業	5,467千円
	大腸がん検診事業	4,559千円

(単位：人)

項目	受診者数	異常なし	要精密検査	精密検査となった者の結果		
				異常なし	がん疑い	がん
胃がん	1,314	1,273	41	0	0	0
子宮がん	4,561	4,507	54	6	0	1
乳がん	3,428	3,330	98	36	3	3
結核・肺がん	2,738	2,691	47	10	5	0
大腸がん	2,982	2,778	204	0	2	3

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○新型コロナウイルス感染症対策事業 【高齢者支援課・健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
26,134	974,602	833,644

・感染症対策物品等購入事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	10,981	10,222

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、必要な衛生関係消耗品などを購入した。

〈成果〉 消毒液や二酸化炭素濃度測定器の公共施設への配布や衛生関係消耗品の備蓄により、感染症対策を図った。

物品名	購入数
消毒液	599本
二酸化炭素濃度測定器	535台
抗原検査キット	2,600テスト分
防護服	800枚

・学校等PCR検査データ解析事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,777	1,922	453

〈概要〉 学校等で新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に、保健所によるPCR検査の対象とならない者に対しPCRデータ解析を行い、陽性疑いの有無の判定を行うことで、児童・生徒等の不安を解消し、安心した社会生活を送れるようにすることを目的に、国立大学法人千葉大学と委託契約を締結した。

〈成果〉 ・実施件数 2施設 136件

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
23,978	278,946	223,434

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、初回接種（1回目・2回目接種）及び追加接種（3回目接種）を円滑に実施するため、必要な体制を整備した。

〈成果・進捗〉

コールセンター等の業務委託、予防接種台帳システム等の改修、接種券等の印刷・発送準備・郵送、物品の準備等、ワクチン接種を実施するための体制を整備することができた。

(現年分) 214,193千円

(繰越明許分) 9,241千円

追加接種に当たり、接種開始時期が変更になったことにより、一部を令和4年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 4,265千円

・新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 【高齢者支援課・健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
377	682,753	599,535

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、初回接種（1回目・2回目接種）及び追加接種（3回目接種）を実施した。

また、ワクチン接種等に関する75歳以上の高齢者への交通支援策として、タクシー等で利用できる共通利用券（初回接種は1人当たり4,000円、追加接種は1人当たり2,000円）を送付した。

〈成果〉 初回接種及び追加接種について、個別接種と集団接種を併用して実施し、個別接種を実施した医療機関等への委託料の支払いや集団接種の運営を行った。

また、タクシー等共通利用券の作成を行い、接種券の発送時に同封して75歳以上の高齢者に送付した。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

3目 保健施設活動費

○妊婦乳児健康診査事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
48,697	53,496	52,139

〈概要〉 妊婦及び乳児の健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査を医療機関に委託して、健康診査の一層の徹底と妊婦及び乳児の健康管理の向上を促進した。

〈成果〉 安全な出産への援助及び疾病の早期発見に努め、健やかな親子の成長に寄与した。

妊婦健康診査	乳児健康診査	新生児聴覚スクリーニング検査
5,707件(延)	759件(延)	403件(実)

○母子保健推進事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4,168	4,468	3,727

〈概要〉 少子化、核家族化、地域コミュニティの希薄化、情報の多様化など、親子を取り巻く環境の変化への対応を図り、親子の健康の保持及び増進を支援する事業を実施した。

〈成果〉 妊娠期から子育て期における家庭訪問、健康相談、保健指導、健康診査等を実施し、親子の健全な育成の支援を図った。

	回数	人数・組
母子保健推進員訪問数	随時	70人(実)
妊産婦・乳幼児訪問指導数	随時	1,231人(延)
のびのび育児相談	15回	650人(延)
すくすく赤ちゃん教室	15回	236人(実)
ピカピカはみがき教室	5回	5組(実)
園児むし歯予防教室	10回	240人(資料配布)

幼児健康診査名	対象者数	受診者数	精密健康診査受診者
1歳6か月児健康診査	498人	474人	19件(延)
3歳児健康診査	539人	495人	74件(延)

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

3目 保健施設活動費

○特定不妊治療費等助成事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,480	5,554	5,553

〈概要〉 高額な特定不妊治療費等の一部を助成することにより、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。

〈成果〉 治療費等の一部助成により経済的負担を軽減し、不妊治療の取組への支援を行った。

	実数	延数
特定不妊治療	43件	80件
男性不妊検査	7件	7件

○子どもの発達相談支援事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	280	205

〈概要〉 近年増加している乳幼児の発達に関する不安に対し、専門の相談員による相談の場を拡大し対応することで、適切な支援につなげた。

〈成果〉 こどもの発達相談の実施や幼児健康相談において、保健師と共に必要に応じて臨床心理士が同伴することにより、適切な支援につなげ、発達に関する不安の軽減に寄与した。

	回数	延人数
こどもの発達相談	20回	48人
幼児健康相談	36回 (うち心理職同伴5回)	291人

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○大気汚染監視関係事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,821	2,993	2,920

〈概要〉 市民の生活環境の保全を図るため、大気汚染の常時監視、環境保全協定締結工場のばい煙の立入調査、臨海地域や山砂輸送車両が通行する沿道の浮遊粉じん及び降下ばいじんの測定を実施した。

〈成果〉 大気汚染の測定を継続的に行うことで、環境基準の適合状況や協定値の遵守状況、経年推移を確認することができた。

- ・大気汚染常時監視測定局 市内4地点 (久保、人見、糠田、俵田)
- ・降下ばいじん測定 市内14地点
- ・浮遊粉じん測定 市内6地点
- ・協定工場におけるばい煙の立入調査 日本製鉄(株) 東日本製鉄所 君津地区 (2月実施)
- ・光化学スモッグの監視 4月～10月

君津地域での注意報発令：1回

※君津地域とは、木更津市、君津市及び富津市

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○水質分析等委託事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,847	2,893	2,824

〈概要〉 市民の生活環境の保全と水質汚濁の防止を図るため、公共用水域の水質の監視、小櫃川水道水源保全条例対象事業場の排水検査及び環境保全協定締結工場の排水調査を実施した。

〈成果〉 水質の測定を継続的に行うことで、環境基準の適合状況、規制基準及び協定値の遵守状況、経年推移を確認することができた。

調査対象	調査場所	調査回数	調査地点	調査項目
河川	小糸川	月1回	6地点	pH、BOD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の31物質は、小糸川2地点、小櫃川2地点、御腹川支流1地点で年1回)
	小櫃川	月1回	4地点	
	御腹川	月1回	1地点	
	小糸川支流	年2回	4地点	
湖沼	亀山湖	月1回	4地点	pH、COD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の31物質は、亀山湖の2地点で年1回)
海域	東京湾	年4回	4地点	pH、COD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の29物質は、1地点で年1回)
協定工場	2工場	年3回	11地点	pH、COD、SS、T-N、T-P等
ゴルフ場	2事業場	年1回	2地点	pH、BOD、COD、SS、T-N、T-P及び使用されていた農薬52物質
廃棄物最終処分場	1事業場	年1回	1地点	pH、COD、BOD、SS、T-N、T-P及び有害物質等28物質
廃棄物最終処分場及び河川	1事業場及び御腹川	月1回	3地点	塩化物イオン濃度

備考：pH（水素イオン濃度）、COD（化学的酸素要求量）、BOD（生物化学的酸素要求量）、SS（浮遊物質）、DO（溶存酸素量）、T-N（全窒素）、T-P（全りん）

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○廃棄物不法投棄対策事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4,844	4,834	4,350

〈概要〉 各地区の不法投棄監視員10人による巡回(月2回)と、元警察官の環境監視員2人によるパトロール(夜間を含め週3回)を実施するとともに、監視カメラを設置し、不法投棄多発区域の監視に努めた。

〈成果〉 不法投棄の巡回、パトロール、監視カメラの設置等により、不法投棄の抑止や早期の発見が図られたとともに、行為者が特定された事案については厳しく対処することができた。

- ・不法投棄通報件数 93件
- ・撤去等処理済件数 88件
- ・不法投棄防止用看板設置数 43枚

○放射能調査対策事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
622	869	729

〈概要〉 東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故に起因した放射性物質の影響について確認するため、空間放射線量の測定と廃棄物最終処分場の放流水等の放射能の検査を行い、検査結果をホームページで周知した。

〈成果〉 放射性物質による影響を調査することで、市民の安全と安心の確保に努めた。

- ・定点(公共施設10地点)での空間放射線量の測定 年4回
(測定結果：毎時0.03～0.05マイクロシーベルト)
- ・廃棄物最終処分場放射能分析委託(浸出水・放流水) 月1回
(放射性セシウムは検出されていない。)

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○エコスクール認定事業 【環境グリーン推進室】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
108	160	121

〈概要〉 積極的な環境配慮の取組を行う公立小中学校をエコスクールとして認定している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため各校における活動は自粛したが、令和3年度は、感染症対策に努めながら各校において活動を再開した。

また、令和3年度は、令和2年度に見送った認定更新審査についても執り行った。

〈成果〉 環境配慮の取組を行う公立小学校に対し、市がエコスクールとして認定・更新を行った。

また、取組に必要な消耗品費の一部を各校に支給した。

・活動用消耗品費の支給 16校 121,411円

○住宅用省エネルギー設備等導入補助事業 【環境グリーン推進室】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,987	10,800	7,188

〈概要〉 住宅用太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システムの設置費の一部について、設置者に補助を行った。

〈成果〉 環境への負荷が少ない自然エネルギーの利用、家庭におけるエネルギー利用の効率化・最適化の推進及び市民意識の高揚が図られ、地球温暖化の防止に寄与することができた。

また、令和元年房総半島台風以降、非常用電源としても有効な定置用リチウムイオン蓄電システムの申請件数が増加傾向にある。

住宅用太陽光発電システム（発電出力1kw当たり2万円で、上限9万円）

・申請件数 15件

・確定額総額 1,171,000円

家庭用燃料電池システム（上限5万円）

・申請件数 4件

・確定額総額 200,000円

定置用リチウムイオン蓄電システム（上限10万円）

・申請件数 58件

・確定額総額 5,800,000円

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○ポリ塩化ビフェニル廃棄物等処理事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
21,127	20,015	19,841

〈概要〉 ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき、高濃度PCB含有安定器の処理期限である令和4年度までに処理を完了するため、PCB廃棄物を処理した。

〈成果〉 高濃度PCB含有安定器を適正に処理した。(ドラム缶2缶：696.5kg)

- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理業務委託 19,599千円
- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物収集運搬業務委託 242千円

6目 環境衛生費

○上総聖苑管理運営事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
14,226	16,455	16,442

〈概要〉 上総聖苑の維持、管理運営を効率的に行うため、火葬業務及び施設管理を委託した。

〈成果〉 使用許可件数

(単位：件)

	12歳以上	12歳未満	死胎	改葬	四肢	免除	計
市内	269	0	3	5	0	25	302
市外	56	0	0	0	1	8	65
計	325	0	3	5	1	33	367

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

6目 環境衛生費

○富津聖苑管理運営事業負担金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
15,258	15,128	14,147

〈概要〉 君津・小糸・清和地区の市民の利便を図るため、火葬に関する事務の管理執行を富津市に委託し、当該管理執行に係る経費について、人口や利用件数等に応じて負担金を支払った。

〈成果〉 利用件数

令和2年10月1日から令和3年9月30日までの利用件数

君津市 764件

(君津・小糸・清和地区701件、小櫃・上総地区及び君津・富津市外63件)

富津市 728件

(富津市内658件、君津・富津市外70件)

○合併処理浄化槽設置促進事業補助金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
13,263	16,678	13,954

〈概要〉 生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、し尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽を設置した者に対し、補助金を交付した。

〈成果〉 交付実績

設置区分	合併処理浄化槽の種別	人槽区分	実績(基)
新規設置	高度処理型合併処理浄化槽Ⅱ	5～50人槽	13
転換を伴う設置	高度処理型合併処理浄化槽Ⅰ	5人槽	8
		6～7人槽	5
		8～50人槽	0
	高度処理型合併処理浄化槽Ⅱ	5人槽	0
		6～7人槽	0
		8～50人槽	0
計			26

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

6目 環境衛生費

○広域火葬場整備事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
701	27,500	0

〈概要〉 君津地域4市広域による火葬場の共同整備に向けて、事業主体である木更津市に対して負担割合に応じて負担金を支払うもの。

〈進捗〉 事業主体である木更津市において実施している木更津市道234-2号線改良事業の年度内の完了が困難なことから、負担金を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 27,500千円

○空家等対策推進事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
67	1,947	1,866

〈概要〉 空家等対策の推進に関する特別措置法及び君津市空家等の適切な管理に関する条例に基づき、空家等に対する対策を推進した。

〈成果〉 令和2年度に特定空家に認定した物件について、略式代執行による除却を行った。

物件概要

- ・所在地 君津市久留里市場52番地
- ・構造等 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平屋建て 87.60㎡ (居宅)

実施期間：令和3年9月13日～10月6日

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
4 衛生費	2 清掃費	3, 826, 278	3, 786, 044

1目 清掃総務費

○ごみ減量化・再資源化推進事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
180, 336	189, 829	181, 714

・資源ごみ分別収集事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
156, 132	165, 127	157, 645

〈概要〉 資源ごみの分別収集（14品目）を行い、ごみの排出抑制と再資源化の促進に努めた。

〈成果〉 令和3年度におけるごみのリサイクル率（集団回収を含む）は、23.9%となった。

$6,660\text{ t (再資源化量)} / 27,837\text{ t (一般廃棄物総量)} = 23.9\%$ （リサイクル率）

- ・缶、びん、紙、繊維類の収集委託（4社 収集量2,614t 102,431千円）
- ・ペットボトル、容器包装プラスチックの収集委託（2社 収集量737t 43,131千円）
- ・廃棄物減量等推進員報償金（令和4年3月31日現在 対象者数：439人 2,560千円）
- ・回収量に応じ自治会に交付金（1kg当たり2円）を支出（回収量：3,231t 6,462千円）
- ・（公財）日本容器包装リサイクル協会等への再資源化委託（委託量1,112t 513千円）

・生ごみ肥料化容器購入設置事業補助金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
422	365	336

〈概要〉 ごみの減量化を図るため、生ごみ肥料化容器等の購入者に対し、費用の一部を助成した。

〈成果〉 家庭での生ごみの再資源化によって、ごみの減量化につながった。

区 分	補助単価	数 量	補助額
コンポスト容器	3千円	30	90千円
EM容器	3千円	5	6千円
家庭用生ごみ処理機	20千円	15	235千円

※ 補助単価は上限単価

【4款 衛生費 2項 清掃費】

1目 清掃総務費

・資源ごみ集団回収推進事業助成金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
259	814	211

〈概要〉 資源ごみ（古紙、缶類等の有価物）の集団回収を行った団体（PTA、子ども会等）及びその引取りをした組合に対して助成金を交付した。

〈成果〉 資源ごみを回収することでリサイクル意識の向上を図り、資源循環型社会の構築に寄与することができた。

- ・回収量 65 t（実施団体：14団体）
- ・助成額 回収団体 1kg当たり2円 組合 1kg当たり1円

・ペットボトル・容器包装プラスチック分別事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
23,523	23,523	23,522

〈概要〉 容器包装リサイクル法に基づき、資源ごみとして収集したペットボトルと容器包装プラスチックを分別基準適合物とするため、圧縮、梱包、保管業務について(株)佐久間へ委託した。

〈成果〉 ペットボトルと容器包装プラスチックを資源ごみとして分別することが市民に定着し、資源循環型社会の構築及びごみのリサイクル率の向上につなげることができた。

- ・処理実績 ペットボトル 301 t
- 容器包装プラスチック 436 t

【4款 衛生費 2項 清掃費】

1目 清掃総務費

○ごみ減量化施策推進事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
28,821	42,191	34,572

・家庭系ごみ指定袋制推進事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
28,539	41,923	34,321

〈概要〉 平成28年4月から「単純従量制」によるごみ袋の有料化を実施している。

サイズ(容量)	可燃ごみ用(10枚入り)	不燃ごみ用(10枚入り)
ミニ袋(10リットル)	100円	
小袋(20リットル)	200円	200円
中袋(30リットル)	300円	300円
大袋(40リットル)	400円	400円

2歳6か月未満の乳幼児を養育する世帯、寝たきり老人及び寝たきり身体障害者(児)のいる世帯は、おむつ用の特例措置として、一定枚数の指定ごみ袋を無料配布している。

〈成果〉 令和3年度のごみ量を制度実施前の平成11年度と比較すると、可燃ごみで38.5%の減、不燃ごみで47.0%の減となった。

- ・指定ごみ袋の作成 4,155,000枚
- ・指定ごみ袋の販売枚数 3,558,260枚(歳入：109,674千円)
- ・指定ごみ袋取扱店に対する取扱手数料 (79店舗)

・粗大ごみ有料化推進事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
282	268	251

〈概要〉 ごみステーションへの排出が困難である粗大ごみの個別収集を実施した。

〈成果〉 個別収集を実施することにより、廃棄物の適正処理の促進を図ることができた。

- ・収集実績 (1,362件、2,511点)

【4款 衛生費 2項 清掃費】

1目 清掃総務費

○広域廃棄物処理施設整備事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
123,103	2,333	2,332

〈概要〉 木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、鴨川市、南房総市及び鋸南町の6市1町による協議会の共同事業である第2期君津地域広域廃棄物処理事業を令和9年4月の操業開始に向け、各種手続きなどについて構成市町で連携を図り、計画に遅れが生じないよう事業を進めている。

〈成果〉 協議会で契約したアドバイザー業務委託により、コンサルタントからの的確な支援を受け、適切かつ迅速に事業を進めることができた。

- ・令和2年9月 特定事業者と事業契約及び株主間協定を締結
- ・令和2年12月 環境影響評価の手続き開始
- ・令和3年1月 特定事業者へ出資
- ・令和3年3月 事業系ごみの受入れに伴う事業契約の変更契約及び三者協定を締結
- ・令和3年12月 事業契約に係る覚書等を締結、環境影響評価に係る現地調査終了

第2期君津地域広域廃棄物処理事業構成市町負担金 2,332千円

2目 塵芥処理費

○一般廃棄物収集業務委託 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
175,702	176,620	175,821

〈概要〉 家庭から排出される生活ごみの収集を円滑に行うため、収集運搬業務を委託した。

〈成果〉 収集業務を委託することにより、経費削減につながった。

区分	委託台数	収集量
可燃ごみ収集運搬	10台	12,389.54 t
不燃ごみ収集運搬	1台	312.17 t

【4款 衛生費 2項 清掃費】

2目 塵芥処理費

○広域廃棄物処理事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
742,714	753,597	751,771

〈概要〉 可燃物、不燃残渣、し尿汚泥について、(株) かずさクリーンシステムに中間処理を委託した。
また、中間処理後の溶融飛灰について、山形県米沢市の(株) エコス米沢と秋田県小坂町のグリーンフィル小坂(株)に最終処分を委託した。

〈成果〉 広域廃棄物処理事業として、(株) かずさクリーンシステムに中間処理委託し、処理経費及び最終処分量の縮減を図ることができた。

中間処理委託量 (株) かずさクリーンシステム

可燃物	22,856.79 t		
不燃残渣	382.35 t		
し尿汚泥等	456.30 t		
計	23,695.44 t	717,115千円	
溶融飛灰処分量	グリーンフィル小坂(株)	593.26 t	22,253千円
	(4月～9月、1月下旬～3月)		
	(株) エコス米沢	303.29 t	12,010千円
	(10月～1月下旬)		
計	896.55 t	34,263千円	
米沢市環境保全協力金 (四半期搬入実績量×1, 300円/t)			
	(10月～12月)	247 t	321千円
	(1月)	55 t	72千円
計	302 t	393千円	

○塵芥処理車両整備事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
9,393	7,598	6,505

〈概要〉 老朽化した塵芥車両等を更新し、収集運搬に支障をきたさないよう努めた。

〈成果〉 塵芥処理車両と車両備品を更新した。

- ・塵芥処理車両 2t 平ボディー車
- ・車両備品 4t コンテナ

【4款 衛生費 2項 清掃費】

3目 し尿処理費

○衛生センター整備事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
505,659	2,144,713	2,144,538

〈概要〉 老朽化した衛生センターの施設更新を行った。

〈成果〉 新施設の建物及びプラント工事が完成し、令和4年4月より供用を開始した。

- ・君津市衛生センター整備工事（令和3年度支払分） 2,098,915千円
- ・工事監督支援業務委託（令和3年度支払分） 7,357千円
- ・設計・施工モニタリング支援業務（令和3年度支払分） 38,028千円
- ・その他（旅費、通信運搬費等の事務費） 238千円

合計 2,144,538千円

○施設管理費 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
174,973	180,388	171,159

〈概要〉 衛生センターの管理運営に要した経費（光熱水費、運転用薬品、運転用消耗品、施設用燃料費、施設管理委託費等）

〈成果〉 生し尿、浄化槽汚泥搬入実績量

生し尿	1,687.61kl
浄化槽汚泥	17,680.81kl
計	19,368.42kl

※乾燥汚泥、残渣汚泥の搬出量 170t
(株式会社かずさクリーンシステムで処理)

【4款 衛生費 2項 清掃費】

3目 し尿処理費

○施設修繕費 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
19,011	13,099	8,525

〈概要〉 衛生センターの施設修繕に要した費用

〈成果〉

- ・遠心濃縮機1号機分解整備業務 3,410千円
経年劣化のため補修した。
- ・破砕機刃交換整備補修 1,540千円
破砕機の研磨を実施した。
- ・人孔蓋交換工事 1,166千円
老朽化した蓋を交換した。

ほか9業務

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
5 労働費		66,502	64,646
	1 労働費	66,502	64,646

1目 労働費

○君津勤労者総合福祉センター関係費 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
37,180	60,229	58,479

・君津勤労者総合福祉センター等管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
33,067	39,393	39,053

〈概要〉 市民の研修、体力づくり等の活動の場として、福祉の充実と勤労意欲の向上及び健康増進のための施設、君津メディカルスポーツセンター内の勤労者総合福祉センター及び君津緩衝緑地（西君津）有料公園施設の維持管理を実施した。

〈成果〉 令和3年度施設別利用状況（令和4年3月31日現在）

・勤労者総合福祉センター	研修室	1,526人	トレーニングジム	17,279人
	会議室	1,695人	フィットネススタジオ	22,316人
	特別会議室	313人	サウナ	49人
	教養文化室	96人	見学・視察者	23人

合 計 43,297人

・君津緩衝緑地（西君津）有料公園施設	テニスコート	6,204人
--------------------	--------	--------

【5款 労働費 1項 労働費】

1目 労働費

・君津勤労者総合福祉センター改修事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4, 113	20, 836	19, 426

〈概要〉 君津緩衝緑地（西君津）有料公園施設のテニスコートの人工芝補修修繕を行うとともに、施設内の立ち枯れ木等の伐採・処分を行った。

〈成果・進捗〉

施設内を適切に補修・整備したことで、利用者の安全確保や快適性の向上が図れ、景観を良好な状態に保つことができた。また、令和2年度に勤労者総合福祉センターの屋根改修及び防水改修修繕を実施したが、当該年度内での適正な工期の確保が困難であったため、令和3年度に繰越し、事業を実施した。

(繰越明許分)	屋根改修及び防水改修修繕	15, 290千円
(現年分)	人工芝補修修繕	3, 300千円
	立ち枯れ木等の伐採・処分	836千円

○君津版ハローワーク管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2, 111	5, 959	5, 926

〈概要〉 市役所本庁舎内にて職業相談や求人の斡旋等を行うサービスを提供し、市民の就業と企業の労働力確保を支援した。

〈成果〉 相談件数：1, 413件 紹介件数：301件 採用件数：69件

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
6 農林水産業費		1, 253, 416	1, 113, 033
	1 農業費	1, 187, 935	1, 049, 884

1目 農業委員会費

○農業委員会委員関係費 【農業委員会事務局】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12, 828	12, 930	12, 777

〈概要〉 農業委員会会議（委員会総会）を年12回開催し、農地法に基づく申請等処理した。
遊休農地等の拡大防止や担い手の確保など適切な指導と担い手への農地利用集積を図った。

〈成果〉 総会における処理状況

農地法第3条	179件	5,700a
農地法第4条	12件	76a
農地法第5条	130件	928a
農地法第18条	16件	882a
農用地利用集積	265件	9,905a

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

2目 農業総務費

○農村環境改善センター管理運営事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,990	22,174	20,676

〈概要〉 農家生活の改善、農業者の健康増進等を図るため、農村環境改善センターを指定管理者制度により管理運営を委託した。

〈成果・進捗〉

施設の使用許可、使用料の徴収など施設全般の管理を委託した。

また、施設の老朽化による屋根及び浄化槽の防水改修等を行い、適切な施設の維持管理を行った。

(繰越明許分) 屋根防水改修 11,836千円

(現年分) 浄化槽改修 2,743千円 ほか

○道の駅管理事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,444	5,515	5,381

〈概要〉 南房総を訪れる人々に対して、観光施設等の地域情報やトイレ等快適な憩いの場を提供するため、道の駅「ふれあいパーク・きみつ」の管理運営を行った。

〈成果〉 道の駅「ふれあいパーク・きみつ」が、内房総の中央部に位置する本市を經由し、鴨川、館山方面等の南房総を訪れる人々に対して快適な憩いの場を提供した。

委託先 有限会社きみつふれあいの里

3目 農業振興費

○特産品奨励事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
392	442	338

〈概要〉 地域農業の振興と活性化を図るため、地域の特産品として位置づけられる奨励品目の生産・販売を拡大し、宣伝・普及した。また、有望とされる枝ものの切り花「ミモザ」の産地化に向け、苗木導入の補助を行うとともに、小中学校の児童生徒に君津市が全国有数の産地である切り花の水生「カラー」について知ってもらうため、市内公立小中学校の卒業式会場にカラーを飾りつけた。

〈成果〉 ミモザの産地化へ向けた助成

事業主体 君津市小糸花卉園芸組合
 事業内容 ミモザの苗木代の補助
 実 績 ミモザ苗木 119本 生産者6人
 総事業費 130,900円
 補助金額 26,000円

カラー酵母の保管に係る手数料

保 存 先 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
 バイオテクノロジーセンター
 保 管 料 125,400円

公立小中学校卒業式へのカラーの飾りつけ

事業主体 君津市農協小糸経済センター
 事業内容 公立小中学校の卒業式の装飾にカラーを活用した。
 実 績 カラー 1,800本(20校×90本)
 総事業費 186,200円

3目 農業振興費

○中山間地域活性化対策事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,090	2,388	2,333

〈概要〉 中山間地域において、耕作放棄の発生を防止し、国土保全等の多面的機能を確保するため、農業生産活動の継続や多面的機能の増進を図ることなどの集落協定を締結した地区に対し、交付金を交付した。

〈成果〉 指定された5地区の耕作放棄の防止及び集落環境の改善につながった。

要件 傾斜度1/20以上の急傾斜「水田」及び傾斜度15度以上の急傾斜「畑」
(指定年度及び地区)

平成17年度	西栗倉地区	1.94ha
〃	黄和田畑地区	1.08ha
平成22年度	柳城地区	6.27ha
〃	西日笠地区	1.91ha
令和3年度	蔵玉地区	1.14ha

交付面積 12.34ha

交付金額 2,328,086円

○野生猿鹿猪等被害防止対策事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
37,920	35,167	25,571

〈概要〉 有害鳥獣による農産物等に対する被害を防止するため、有害鳥獣捕獲、被害状況調査等を実施した。

〈成果〉 被害状況調査の実施や要請出動により有害鳥獣による農産物被害状況を把握した。また、有害鳥獣捕獲を行うことで捕獲圧を維持するとともに、捕獲従事者への支援として狩猟免許更新支援制度を実施した。

総事業費 25,571,361円

補助金額 12,308,100円

被害状況調査 被害金額 12,470千円、被害面積 14.3ha

捕獲従事者保険 賠償責任保険及び傷害保険 147人加入

捕獲数 3,743頭

(サル186頭、シカ1,503頭、イノシシ1,246頭、ハクビシン103頭、アライグマ332頭、タヌキ171頭、キョン202頭)

3目 農業振興費

○経営所得安定対策等推進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4,412	4,995	3,716

〈概要〉 経営所得安定対策の実施に必要な経費のうち、システム運営や作付面積の確認等の地域協議会が行う推進活動等で必要となる経費を助成し、農業経営の安定と生産力の確保を図った。

〈成果〉 経営所得安定対策の加入の推進を行うとともに、大豆・麦等の戦略作物の作付転換を促し、生産力の確保を推進した。

水田活用の直接支払交付金受給者	87人
米・畑作物の収入減少影響緩和交付金	13人
畑作物の直接支払交付金 面積払受給者	4人
数量払受給者	0人

○市民農園整備推進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
248	302	302

〈概要〉 特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律に基づき、市が農地所有者から賃借した農地を民間企業へ賃貸することにより、市民農園の整備を推進した。

〈成果〉 市民農園の整備推進により、不耕作農地の有効活用と農作業の体験を通じた都市住民と農村との交流による地域の活性化を図ることができた。

会社名	株式会社アグリライフ倶楽部	スマプラ株式会社 (令和3年10月から)	市内合計
賃借面積	6,198㎡ (地権者2人)	3,090㎡ (地権者1人)	9,288㎡ (地権者3人)
賃借料	247,920円 (40,000円/1,000㎡)	54,000円(6か月分) (108,000円/年)	—
区画数	179区画	157区画	336区画

3目 農業振興費

○有害獣被害防止対策事業補助金 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
60,969	30,660	23,785

〈概要〉 有害獣による農産物等に対する被害を防止するため、有害獣被害防止柵の設置等に係る経費の一部を君津市野生猿鹿猪等被害対策協議会へ補助した。

〈成果〉 被害防止柵の設置を推進し、農作物被害を軽減することができた。

事業主体 君津市野生猿鹿猪等被害対策協議会（事務局 JAきみつ）

総事業費 23,785,000円

補助金額 23,415,000円

事業実績 侵入防止柵の整備（新規整備） 8か所 1,755m
 小糸地区 1か所・250m、上総地区 7か所・1,505m

大動物用箱わなの導入 13基

君津地区 3基、小糸地区 4基 小櫃地区 1基、上総地区 5基

緊急捕獲活動支援

イノシシ 1,246頭、シカ 1,503頭

その他

地域ぐるみ獣害対策の実施

○植物防疫事業補助金 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
936	936	936

〈概要〉 水稻の病虫害被害を未然に防止し、農業生産性の向上及び良質米の生産を図るため、君津市植物防疫協会の行う農薬空中散布に係る経費の一部を助成した。

〈成果〉 農薬空中散布を実施したことにより、病虫害による被害防止が効果的に行われ、農業生産性の向上と良質米の生産につながった。

実施日 令和3年7月6日、8日、9日、13日、14日、15日、17日、20日、21日

面積 9,363,725㎡

総事業費 29,382,576円

補助金額 936,000円

3目 農業振興費

○飼料用米等拡大支援事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
933	4,293	3,868

〈概要〉 食料自給率・持久力向上のため、飼料用米、米粉用米等の新規需要米の作付けによる水田を活用した取組を行う農業者に対して助成を行った。

〈成果〉 飼料用米等の生産を推進することで主食用米価格の安定に貢献した。

補助金額 3,851,000円

補助対象 47人

作付面積 8,508a

○ジビエ活用推進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,234	7,868	5,852

〈概要〉 地域資源の有効活用を図るため、君津市獣肉処理加工施設の維持管理業務と市内食肉処理加工施設で食肉加工されるイノシシの放射性物質検査を行った。

〈成果〉 県の出荷検査方針に基づき、イノシシの受入れ、全頭立会い及び放射能検査をすることで、安全安心なイノシシ肉を流通させることができた。

放射能検査検体数 イノシシ 457頭

検査結果 全て基準値内(100Bq/kg以下)

	処理頭数
君津市獣肉処理加工施設	イノシシ 284頭 シカ 339頭

3目 農業振興費

○農業次世代人材投資事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
10,500	6,093	6,084

〈概要〉 新規就農や経営継承をするに当たっては、就農準備期間や就農直後の所得の確保等が課題となっていることから、就農直後の青年新規就農者に対して交付金を交付し、青年就農者の経営を支援した。

交付金額 150万円/年 就農後最長5年間交付

※夫婦で農業経営を行っている場合、1.5を乗じて得た額(225万円/年)となる。

なお、前年の所得が100万円を超える場合は交付金額が変動する。

〈成果〉 認定新規就農者に交付金を交付し、経営安定と定着を支援した。

対象者 5人(夫婦型1組を含む。)

○農業振興地域整備計画改定業務 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	12,606	12,584

〈概要〉 農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農用地等の面積等について基礎調査を実施し、農業振興地域の実態を総合的に把握し、情勢の変化に対応した適切な計画の実効性を確保するため、農業振興地域整備計画を改定する。

〈成果〉 基礎調査の一環として、農業従事者の農業経営内容や、今後の経営方針等を把握するため、地域農業従事者、農地所有者等を対象にしたアンケート調査を実施した。

また、国のガイドラインに基づき、農業生産や土地利用、農業生産基盤の現況を調査し、農業振興地域整備計画に関する基礎資料を作成した。

○アンケート調査

発送時期 令和3年7月

対象 認定農業者、認定新規就農者、人・農地プランの中心経営体、農地所有者、市政協力員等

配布票数 3,000票

回収票数 1,281票(回収率42.7%)

3目 農業振興費

○強い農業・担い手づくり総合支援交付金 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1, 114, 737	506, 262	422, 263

(被災者支援分)

〈概要〉 令和元年房総半島台風等で被災した農業用ハウス等の復旧を支援した。新型コロナウイルス感染症の影響により、資材等の入手や作業員の確保に想定以上の期間を要し、令和2年度内に事業を完了することが困難となったため、繰越明許分、事故繰越分を併せて実施した。

〈成果〉 被災した農業用施設の復旧が完了し、農業生産を開始した。

事業主体 36人
 総事業費 583, 209, 346円
 補助金額 422, 244, 000円
 (繰越明許分) 368, 042, 000円
 (事故繰越分) 54, 202, 000円

○農地中間管理事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5, 563	17, 852	14, 959

〈概要〉 農地所有者と農業経営者との間に立って農地の貸借を行う農地中間管理機構（(公社)千葉県園芸協会）から業務の一部を受託し、受け手、出し手の掘り起こしや貸借契約の事務支援を行った。また、農地を貸し付けて担い手への農地集積・集約化に協力した地域や出し手に対し、協力金を交付した。

〈成果〉 農地貸借の相談窓口となることで、農地の集約化や経営規模の拡大等を支援した。

農地貸借契約の成立面積 63.7ha（出し手144件、受け手36件）
 機構集積協力金 8, 875, 000円（51件）
 (内訳) 地域集積協力金 7, 078, 000円（7件）
 経営転換協力金 1, 797, 000円（44件）

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○6次産業化ネットワーク活動交付金（農業費） 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	32,960	29,754

〈概要〉 千葉県6次産業化ネットワーク活動事業により、県内の多様な事業者等の連携の下で、農山漁村が有する地域資源の価値を向上させ、消費者等に提供していく6次産業化の推進に取り組む事業者を支援した。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響により、工事の完了が遅れていたが、令和3年度に事業が完了し、市内に新たな加工品の開発・販売を行う加工・販売施設が整備された。

総事業費 149,251,300円

補助金額 29,754,243円

○農業振興計画策定事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	493	71

〈概要〉 市の主要な産業のひとつである農業を更に発展させるため、新たに計画を整備し継続して農業の発展を支援する。

〈成果〉 令和4年度に策定するため、君津市農業振興計画有識者会議を設置し、委員を委嘱した。

委員 10名

5目 農地費

○県営かんがい排水事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
76,733	79,292	79,247

〈概要〉 三島ダム及び人見揚水機場を中心とする揚水体系の再編並びに老朽化の著しい危険箇所の改修及び補修に係る費用の一部を受益面積に応じて負担した。

〈成果〉 危険箇所等の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。

人見地域分水工工事 7箇所、人見幹線水路工事 L=186mなど

〈進捗〉 計画期間 平成8年度～令和9年度

全体延長L=42,272mのうち27,272m完了(約65%)

事業主体 千葉県

受益面積 1,606.6ha(君津市 1,049.4ha 富津市 557.2ha)

○多面的機能支払交付金事業 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
58,585	70,029	68,929

〈概要〉 高齢化等による集落機能の低下を補うため、農地や用排水施設及び農村環境の保全と向上に向けた活動を地域ぐるみで取り組む活動組織に対し、交付金を交付した。

〈成果〉 遊休農地や農業施設、農村環境の保全と向上を図ることができた。

多面的機能支払交付金

○農地維持支払

組織数 26組織

交付対象農地 912.42ha

交付金額 26,701,400円

○資源向上支払(共同活動)

組織数 20組織

交付対象農地 739.7ha

交付金額 11,128,710円

○資源向上支払(施設の長寿命化)

組織数 19組織

交付対象農地 784.52ha

交付金額 30,197,417円

5目 農地費

○小規模土地改良事業補助金 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,397	3,173	2,000

〈概要〉 国庫補助事業及び県単事業の採択基準に満たない小規模な土地改良事業に対して、農業基盤施設の改修整備のため補助金を交付した。

〈成果〉 農業基盤施設の整備により、農業経営の合理化と安定化が促進された。

用排水路改修	西粟倉水利組合など	2件	431,000円
揚水機等改修	小糸川沿岸土地改良区など	4件	1,569,000円

浜子用水組合の揚水機改修について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、揚水ポンプ制御盤に用いる半導体の納品に遅延が生じ、不測の日数を要したため、次年度に繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 600千円

○農業水路等長寿命化・防災減災事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
51	9,431	6,863

〈概要〉 農業水利施設のきめ細やかな長寿命化を図るほか、施設の機能低下により災害のおそれが生じている箇所において、その機能を回復するとともに被害の発生を未然に防ぐための工事に対して支援した。

〈成果〉 農業水利施設の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。

三島ダム（事業費の12%以内×富津市との受益面積割合）

$84,706,767円 \times 12\% \times 0.653181 \div 6,639,461円$

北の崎揚水機場（事業費の10%以内×木更津市との受益面積割合）

$3,718,000円 \times 10\% \times 0.621 \div 224,000円$

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

5目 農地費

○土地改良施設維持管理適正化事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,710	1,442	1,435

〈概要〉 老朽化した農業用施設を計画的に改修するため、土地改良区が行う改修工事等に対して、補助金を交付した。

〈成果〉 農業水利施設の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。

梶山堰土地改良区

梶山堰揚水機場整備補修工事（賀恵沢地先）

3,659,400円×10%≒365,000円

小糸川沿岸土地改良区

八幡揚水機場整備補修工事（八幡地先）

10,700,000円×10%=1,070,000円

6目 農道整備費

○農道補修 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
17,287	18,085	17,824

〈概要〉 農業用施設（農道・排水路・用水路）の修繕や受益者が実施する補修に必要な原材料を支給した。

〈成果〉 老朽化又は破損した農道等の基盤施設の補修及び舗装を行い、農業生産基盤の機能の回復と強化により、農業生産性と利便性が向上した。

修繕（農道舗装等）	大戸見地先など	13件
農道除草、剪定委託	愛宕地先など	10件
重機借上げ	豊英地先など	6件
原材料支給、購入	小糸大谷地先など	45件

○農道整備事業（保全対策型） 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
16,732	25,246	16,975

〈概要〉 基幹農道である広域営農団地農道（小櫃川地区）の改修のため、県が実施する工事等に要する費用を負担した。

〈成果〉 県営事業での道路改良実施のため、工事等に要する費用を負担した。

113,166,894円×15%≒16,975,034円

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
6 農林水産業費	2 林業費	64,177	61,990

1目 林業総務費

○ミツバツツジ保護事業 【環境グリーン推進室】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,259	4,836	4,637

〈概要〉 君津市ミツバツツジ保護条例に基づく保護地域の監視員による巡視及び管理委託を実施した。

〈成果〉 ミツバツツジの生育環境を良好にするとともに、適正な保護を行うことができた。

保護地域巡視	くじら島保護地域など	3か所
案内看板修繕	清和県民の森	1か所
管理委託	音事協の森など	3か所

2目 林業振興費

○林道維持管理事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,946	3,467	3,192

〈概要〉 林道における通行車両の安全確保と事故の未然防止のため、草刈・修繕等の維持管理を実施した。

〈成果〉 草刈りによる視距の確保、法面崩落箇所等の補修により、通行車両の安全と事故防止を図ることができた。

草刈等	諏訪線など	10路線
修繕	糸川間野線など	2路線
重機借上	糸川間野線など	4路線
原材料支給	加勢線など	9路線

【6款 農林水産業費 2項 林業費】

2目 林業振興費

○森林環境整備事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
11,522	21,906	21,905

〈概要〉 森林環境譲与税を活用し、重要インフラ施設周辺の森林整備を実施した。

〈成果〉 倒木による停電を未然に防止するため、市道中島・荻作線に隣接する民有林の伐採を行った。

委託料 白駒地先 外 伐採工 7,760㎡

森林整備意向調査 89件

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
6 農林水産業費	3 水産業費	1,304	1,159

1目 内水面漁業振興費

○淡水魚かい類種苗放流事業補助金 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,138	1,297	1,158

・小糸川漁業協同組合 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
33	36	33

〈概要〉 小糸川流域の淡水魚族資源の維持培養と漁場環境の保全を図るため、小糸川漁業協同組合が実施する有用魚族の種苗放流事業に補助金を交付した。

〈成果〉 漁業協同組合の種苗放流等を支援することで、漁場環境の保全を図ることができた。

アユ	フナ	ウナギ	ニジマス	ワカサギ
—	140kg	—	—	—

総事業費 107,800円

補助金額 33,000円

・小櫃川漁業協同組合 【農政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,105	1,261	1,125

〈概要〉 小櫃川流域の淡水魚族資源の維持培養と漁場環境の保全を図るため、小櫃川漁業協同組合が実施する有用魚族の種苗放流事業に補助金を交付した。

〈成果〉 漁業協同組合の種苗放流等を支援することで、漁場環境の保全を図ることができた。

アユ	フナ	ウナギ	ニジマス	ワカサギ
50,000尾	2,250kg	105kg	10,000尾	卵6千万粒

総事業費 6,240,200円

補助金額 1,125,000円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
7 商工費		1, 0 1 6, 1 9 3	8 3 4, 6 1 3
	1 商工費	1, 0 1 6, 1 9 3	8 3 4, 6 1 3

2目 商工振興費

○副次核整備事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5 3 5	1, 0 0 0	8 4 5

〈概要〉 商店街を訪れる観光客へのサービス向上とにぎわいの創出により、観光交流拠点の具現化を図った。

〈成果〉 副次核推進対策協議会による、伝統伝承事業、久留里ボランティアガイド事業、久留里駅前電飾事業、地域活性化事業などを内容とする商店街活性化事業を実施し、まちのにぎわいの創出を図ることができた。

・君津市副次核推進対策協議会補助金 8 4 4, 6 6 9 円

○企業立地促進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 5, 1 1 5	6 4, 9 8 5	6 4, 8 4 8

〈概要〉 地域経済の発展と活力ある街づくりを推進するため、千葉県や金融機関などの関係機関と連携し、企業訪問や物件紹介等、企業誘致活動を実施するとともに、君津市企業立地促進条例に基づき、指定企業5社に対して立地奨励金の交付を行った。

〈成果〉 本市への企業進出のきっかけを作り、就業機会の拡大や定住人口の増加、地域経済の発展等につながる活動ができた。

・企業立地奨励金 6 4, 8 4 8, 0 0 0 円

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○中心市街地商店街活性化推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
420	983	420

〈概要〉 商店街のにぎわいを創出する集客性のあるイベントやJR君津駅周辺の市街地の活性化に寄与する商店会が行う事業等を支援した。

〈成果〉 イルミネーション事業（中野・坂田・久保商店会）を支援し、商店会のにぎわい創出を図った。
（きみつ七夕祭り、きみコンについては新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

○中小企業資金融資及び利子補給事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
223,274	225,057	219,956

・中小企業利子補給金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
23,274	25,057	19,956

〈概要〉 中小企業の設備資金、運転資金等の融資に係る利子の一部を補給し、中小企業者の経営安定化を支援した。

〈成果〉 中小企業資金融資制度預託金による融資を受けた市内中小企業者の利子と信用保証料の一部を補給し、経営負担を軽減することで中小企業者の育成と市内産業の振興を図ることができた。

- ・中小企業利子補給金等 利子補給260件、信用保証料補助4件

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

・中小企業融資制度預託金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
200,000	200,000	200,000

〈概要〉 市内6金融機関に預託した金額の10倍を限度に、中小企業の設備資金、運転資金等の融資を行った。

〈成果〉 市内中小企業者の経営の安定、事業拡大のための資金の融資をすることで、中小企業者の育成と市内産業の振興を図ることができた。

事業設備資金	22件	111,210千円	事業運転資金	28件	253,500千円
創業設備資金	2件	23,900千円	創業運転資金	4件	12,000千円
特別小口設備資金	2件	3,790千円	経営安定設備資金	3件	5,900千円
経営安定運転資金	23件	163,000千円			

○商工団体育成事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
14,891	14,118	14,075

・商工会議所育成補助金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
14,800	14,000	14,000

〈概要〉 君津商工会議所の育成、健全な発展を図るため補助金を交付した。

〈成果〉 君津商工会議所を育成することにより、市内商工業の振興を図った。

・かずさ青年会議所負担金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
91	75	75

〈概要〉 青年経営者の育成を図るため負担金を交付した。

〈成果〉 地域経済の研究、講演会等の実施により地域社会の産業、市民意識の高揚を図った。

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○きみつの名産応援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
122	967	41

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響で都心でのPRイベント等は中止となったが、市内のイベント等で特産品のPRを行った。

〈成果〉 水上スキー大会等の機会に市外、県外からの参加者にカラーや地酒等を提供し、特産品の振興を図った。

○ふるさときみつ応援寄附金事業 【経済振興課・財政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
267,421	300,860	224,079

〈概要〉 ふるさと納税（寄附金）の受入れの推進と本市の特産品等の普及促進を図った。

〈成果〉 ふるさと納税（寄附金）を募り、地元特産品等を贈呈することにより財源確保及び市内経済の活性化を図った。

寄附件数 36,488件

寄附額 432,143,000円

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○創業支援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,520	2,620	1,360

・きみつ魅力あふれるお店づくり事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,000	2,100	840

〈概要〉 魅力あるお店づくりを推進し、まちのにぎわいの創出と市内経済の活性化を図るため、市内の空き店舗や空き家を活用して、新たにお店を始める方に対し、出店に係る経費の一部を補助した。

〈成果〉 市内で新たにお店を始める事業者に対し、出店に係る経費の一部を補助したことで、まちのにぎわいの創出と市内経済の活性化を図った。

- ・新規出店事業 2件 840,000円
(飲食店2件)

・特定創業支援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
520	520	520

〈概要〉 君津市創業支援事業計画に基づく特定創業支援事業として、君津商工会議所に委託し、創業セミナーを実施した。

〈成果〉 創業セミナーを開催し、創業者の心構えやビジネスプラン等について講義を行った。

- ・創業セミナー 参加者数 7人

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○産業支援センター運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,875	8,009	5,259

〈概要〉 中小企業や創業希望者への総合的な支援窓口として産業支援センターを設置し、市内で活動する中小企業等の経営の安定化を図った。

〈成果〉 市内の中小企業や創業希望者が抱える様々な課題への早期解決を図るとともに、最新情報を発信し活用を促した。

・相談件数 143件

○地域ポータルサイトを通じた消費喚起事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
30,718	40,000	33,016

〈概要〉 ポータルサイト「きみなび」で店舗ごとに利用できるデジタルクーポンを発行し、新型コロナウイルス感染症の拡大によって落ち込んだ市民や近隣住民の消費意欲を取り戻し、市内経済の活性化を図った。

〈成果〉 参加店舗数 280店舗 クーポン発行総額 26,616千円

○中小企業テレワーク導入支援補助金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,378	4,000	1,606

〈概要〉 中小企業がテレワークを導入する際に掛かる経費を補助することで、職場における三密を回避するとともに、多様で柔軟な働き方を推進した。補助対象経費の2/3、上限40万円（千円未満切捨）

〈成果〉 補助件数 8件 補助金額 1,606千円

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○中小企業等一時支援金給付事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	90,693	85,692

〈概要〉 長期化している新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者に対し、支援金を2回にわたり給付した。

1回あたり支給額：法人30万円、個人事業主15万円

〈成果〉 補助件数 417件 補助金額 85,650千円

○キャッシュレス決済を通じた消費喚起事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	100,000	41,286

〈概要〉 キャッシュレス決済によるポイント還元キャンペーンを実施することで、キャッシュレス決済の推進と新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ市内の消費喚起を図った。

〈成果〉 参加店舗数 565店舗 ポイント還元総額 37,205千円

○新型コロナウイルス感染症検査キット配布事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	9,983	1,448

〈概要〉 陽性者や軽症状者が発生した事業所に対し、抗原検査キットを配布し、濃厚接触者以外についても積極的な検査を促し、市内事業所等での感染症の拡大を防止した。

〈成果〉 配布数 655個

3目 観光費

○観光推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
8,363	13,967	12,549

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、例年実施しているイベントの多くが中止となった。

〈成果〉 観光パンフレットの配架やポスター掲示、特産品の提供など感染対策のため、限られた形で実施した。

市原市、大多喜町と連携して房総さとやまGO(11月20日から12月5日までの土日祝運行の観光バス)運行事業については、紅葉の時期に集中して実施し、過去最高の平均乗車人数であった。

- ・観光キャンペーンの実施 2回 (イオン津田沼店「千葉県産フェア」、千葉県アンテナショップ「ちばI・CHI・BA2021」)

※令和元年度11回、令和2年度2回

○観光施設維持管理事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
13,242	14,173	13,397

〈概要〉 市内の観光施設を適切に維持管理し、観光客等の利便性・快適性を提供するため、観光トイレの清掃や浄化槽の維持管理委託をはじめ、電気水道料、し尿の汲取り、浄化槽法定検査等を行った。また、観光トイレの浄化槽や設備の修繕を実施した。

〈成果〉 市内の観光施設を適切に維持管理したことで、観光客等の利便性・快適性の向上を図ることができた。

観光トイレ 9か所

公園・広場等 3か所

3目 観光費

○久留里観光交流センター管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,744	3,868	3,814

〈概要〉 指定管理者制度により、久留里地区を中心とした地域の観光に関する情報の提供、物産の展示及び紹介等により観光客と地域住民との交流を促進し、地域経済の発展に寄与する施設として建設した久留里観光交流センターの管理運営を行った。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、施設を閉鎖した期間があったことから、年間の利用者数は減少したものの、地場産品等の展示紹介や観光客と地域住民との交流を促進する場として、広く活用された。

(年間利用者数 11,173人)

○観光協会育成補助金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
22,038	27,089	25,613

〈概要〉 観光事業の振興及び観光産業の発展を図るため、推進団体である観光協会に対し、事業運営に要する経費の助成を行った。また、君津市への誘客促進と地域産品の認知度向上を図り、再訪につなげることを目的とした「おもてなし提供事業」を実施することに対し、当該事業に係る経費の助成を行った。

〈成果〉 本市の観光推進団体である一般社団法人君津市観光協会を育成するため、運営に係る経費について助成を行うとともに新型コロナウイルス感染症対策として同協会が県の補助事業（補助率3/4）として実施した「おもてなし提供事業」について市としても助成を行った。

3目 観光費

○郡ダム湖面活用推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 5 1 7	2, 8 9 1	2, 7 6 7

〈概要〉 郡ダムの湖面を水上スキー競技に活用することで、学生を中心とした交流人口が増え、地域活性化につながる契機とするため、全日本学生水上スキー連盟による実証実験を行い、水上スキー場としての適正や課題を検証した。

〈成果〉 【検証実施期間】 令和3年10月8日～令和4年3月31日

令和3年11月20日、21日に君津市市制施行50周年記念の全日本学生水上スキー新人戦を開催した（参加者：2日間合計約600人）。その他に水質検査（5回）や待機場所の整地、コンテナ等の設置による影響の検証を行った。

なお、これまでの検証の範囲では、ダム施設や周辺環境への影響は認められていない。

4目 消費生活費

○消費生活相談事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,919	3,665	3,161

〈概要〉 消費生活センターを開設し、消費生活の実態の把握と市民生活の安定強化に努めた。

- ・消費生活相談員 2人

〈成果〉 消費生活におけるトラブルに対し、的確な指導と迅速な対応を行い、市民生活の安定に寄与することができた。

- ・相談日 週4日（月、水、木、金曜日）
- ・相談件数 延べ239件
- ・相談内容 インターネット通販に関する相談、SNSを入り口とした投資・副業に関する相談、各種契約に関する解約についてのトラブル、契約先と連絡不能の相談など

○消費者啓発事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
479	1,122	483

〈概要〉 消費生活において、複雑多様化している消費者問題に対応するため、消費者を守る法律や制度の基礎知識を学び、自らの確に判断する力の向上に努めた。

〈成果〉 木更津市と淑徳大学との共催事業で啓発資料の作成・配布を行い、相談窓口としての消費生活センターの周知を図った。

消費者大学は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止とした。

「健康と福祉のふれあいまつり」出展事業は、健康と福祉のふれあい祭りが中止となったため、事業を実施できなかった。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8	土木費	4, 3 2 0, 9 5 2	3, 5 1 9, 2 8 6
	1 土木管理費	6 7 4, 7 4 9	5 2 9, 2 3 5

1 目 土木総務費

○地籍調査事業 【管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 0 8, 2 0 1	1 9 8, 9 7 2	5 9, 1 2 4

〈概要〉 地籍調査の実施により、登記情報が更新され正確な地図が法務局に備え付けられた。

(1工区当たり3年を目途に調査を実施)

〈成果・進捗〉

(現 年 分) 5 9, 1 2 4千円

・上湯江I地区 (第5工区)

3年目の工程として、法務局で登記簿が更新され、地籍図が備え付けられた。

調査面積 : 6 5 h a (9 3 4 筆)

境界同意率 : 1 0 0 %

・中富I地区 (第6工区)

1年目の工程として、土地所有者へ地籍調査について説明し、測量基準点設置、一筆地調査 (境界の聞取り) を実施した。

調査面積 : 8 4 h a (2, 1 7 5 筆)

・下湯江地区 (第7工区)

1年目の工程として、土地所有者へ地籍調査について説明し、測量基準点設置を実施した。

調査面積 : 9 1 h a (1, 7 5 8 筆)

・令和4年度へ繰越明許 1 3 8, 4 2 4千円

国の補正予算に伴い県補助金の追加交付を受けたことから、令和4年度事業を前倒して執行したが、年度内の完了が困難であるため次年度へ繰り越した。

対象地区 : 中富I地区 (第6工区) 及び下湯江地区 (第7工区)

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
8 土木費	2 道路橋梁費	2,287,665	1,847,685

1目 道路維持費

○市道維持補修事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
205,991	201,871	167,269

〈概要〉 道路及び河川等の維持補修を行い、交通の安全及び排水機能の維持を図った。

〈成果〉 舗装、排水路等の維持管理を実施した。

・補修関係費 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
52,322	54,295	51,239

道路修繕	中野四丁目10号	ほか19件
排水修繕	普通河川藤木川	ほか20件
除草等	大井・小糸大谷線	ほか34件

・道路及び排水維持工事関係費 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
153,669	97,576	96,330

修繕費

- ・道路維持 東栗倉、川面代線 ほか102件
- ・排水維持 普通河川大坂川 ほか49件

工事請負費

- ・河川改修工事 泉地先
L=20m、かごマット工 A=52m²、張芝工 A=144m²
- ・道路維持工事 広岡地先
L=53.3m、側溝布設 L=52.9m、舗装工 A=99m²

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

1目 道路維持費

・根本・糠田線擁壁改修事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	50,000	19,700

工事請負費

・擁壁改修工事 糠田地先

L=165m、断面補修 A=5㎡、目地補修工 L=62m

入札不調により年度内では適正な工期を確保できないため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 30,300千円

○道路照明整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
59,264	45,124	44,749

〈概要〉 道路照明の整備等により、交通の安全を図った。

〈成果〉 水銀灯照明をLED灯に更新し消費電力の低減を図った。

・LED灯への更新 大和田三丁目地先など 92灯

〈行革等に伴う見直し〉

水銀灯をLED灯に更新したことで、消費電力が低減された。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

1目 道路維持費

○トンネル長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
111,486	42,616	39,513

〈概要〉 長寿命化修繕計画に基づき、藤林隧道、川谷第1隧道、川谷第2隧道の設計業務委託のほか、清水トンネルに係る坑口上部の法面工事などを実施し、交通の安全を確保した。

〈成果・進捗〉

委託料：藤林隧道照明施設設計業務委託 トンネル照明施設詳細設計 1式
 川谷第1・第2隧道補修詳細設計業務委託 補修詳細設計 2か所
 清水トンネル境界標設置業務委託 用地境界標設置 75本
 清水トンネル境界標設置業務委託（その2） 用地境界標設置 31本
 清水トンネル工事に伴うIRU設備移設 架空ケーブル撤去、新設 1式
 分筆登記業務委託 分筆登記 1筆

工事請負費：清水トンネル整備工事（法面对策工） 斜面表層崩壊対策工 A=232m²

公有財産購入費：清水トンネル工事に伴う用地取得 1人 A=14.05m²

藤林隧道、川谷第1隧道、川谷第2隧道の設計業務委託のほか、清水トンネル整備工事（法面对策工）などを実施した。

○交通安全施設整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
50,322	71,969	40,741

〈概要〉 交通安全施設の修繕や通学路の安全対策を行い、交通事故の防止を図った。

〈成果〉 道路反射鏡や区画線等の設置を行い交通の安全対策を行った。

修繕費

・道路区画線設置 L=11,639m

・カラー舗装 A=195m²

工事請負費 27,970千円

・車止め設置 189本

・カラー舗装 A=316m²

・道路区画線設置 L=1,526m

国の補正予算の追加配分によるものと、道路協議の調整に不測の日数が生じたことから年度内では適正な工期を確保できないため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 31,144千円

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

1目 道路維持費

○舗装法面等長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
10,175	76,790	55,733

〈概要〉 舗装、道路付属施設、法面等の損傷を早期に発見し、対策を行うとともに第三者被害のおそれのある事故を防止し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図るため、小櫃小学校前歩道橋撤去詳細設計業務委託のほか、法面補修に係る測量設計、工事を実施した。

〈成果〉 (現年分) 5,478千円

委託料：小櫃小学校前歩道橋撤去詳細設計業務委託 歩道橋撤去設計・歩道詳細設計 1式
 国の経済対策の補正予算による追加配分により、年度内では適正工期が確保できないため、委託料、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 20,490千円

(繰越明許分) 50,255千円

委託料：市道大戸見、四町線法面補修測量業務委託 現地測量 1式
 大戸見、四町線法面補修詳細設計業務委託 法面工詳細設計 1か所

工事請負費：市道高水大橋線法面補修工事 モルタル吹付工 A=357㎡

市道大戸見、四町線法面補修工事 モルタル吹付工 A=107㎡

補償金：市道高水大橋線法面補修工事に伴う支障電気通信設備移転

小櫃小学校前歩道橋撤去詳細設計業務委託のほか、市道高水大橋線法面補修工事を実施した。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

○道路新設改良工事 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
384,425	953,434	763,568

〈概要〉 道路ネットワークの充実・強化及び道路環境の改善を図るため、主要な道路や生活道路の測量や整備工事、用地取得などを実施した。

〈成果・進捗〉

・小山野・山高原線道路改良（山高原地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
40,101	20,389	16,793

(現年分) 1,518千円

委託料：境界杭設置業務委託 用地境界杭設置 49本

(繰越明許分) 15,275千円

工事請負費：道路改良工事（その2） L=297.7m

舗装工 A=1,230㎡

道路改良工事（付帯工） 舗装工 A=29㎡、ガードレール L=5m

事業延長L=1,050mについて、全ての事業が完了した。

・中島、和田下線道路改良（中島地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,615	11,100	9,055

委託料：用地測量業務委託 境界確認 A=1.55ha 面積計算 A=1.27ha
 国の経済対策の補正予算による追加配分により、年度内では適正工期が確保できないため、委託料を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 2,044千円

事業延長L=360mのうち、用地測量を実施した。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

・八重原線道路新設改良（三直～宮下地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
239,985	812,096	631,651

(現年分) 351,437千円

委託料：道路協議資料作成業務委託 道路協議資料作成 1式

分筆登記業務委託 分筆登記 2筆

工事費等価格調査業務委託 工事費価格調査 2件

資材価格調査業務委託（その4） 資材価格調査 1品

分筆登記業務委託（三直工区・その2） 分筆登記 1筆

維持業務委託 水路維持業務 1式

維持業務委託（その2） 水路・管渠維持業務 1式

工事請負費：橋梁上部工桁製作・架設工事 橋長 L=56.2m

形式 鋼単純非合成箱桁橋

道路改良工事（床版工） コンクリート床版 V=151m³

鉄筋 W=34t、伸縮装置 L=20.9m

道路改良工事（三直工区その5） L=296.4m

プレキャスト擁壁 L=36m、舗装 A=3,508m²

道路改良工事（三直工区その6） L=513m

プレキャスト擁壁 L=63.8m、舗装 A=4,085m²

道路改良工事（三直工区その7） 信号機移設 1式

道路改良工事（常代工区その4） L=429.9m

盛土 V=1,600m³、舗装 A=3,750m²

道路改良工事（常代工区その5）

舗装 A=6,002m²、区画線 L=3,034m

道路改良工事（常代工区その6） L=117.2m

プレキャスト擁壁 L=9m、舗装 A=904m²

道路改良工事（道路照明工）

道路照明灯設置 7基、道路照明灯撤去 2基

道路改良工事（付帯工）

掘削、整地 V=143.5m³

道路改良工事（付帯工その2）

暗渠排水管撤去・設置 L=27.2m

道路改良工事（三直工区安全施設工）

薄層カラー舗装 A=33m²、転落防止柵 L=12m

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

道路改良工事（常代工区安全施設工）

カーブミラー 1基、転落防止柵 L=8m

公有財産購入費：用地取得 3人 A=765.2m²

補償金：物件補償 2社 工作物補償

標識移設 1基

水道移設 1式

電柱移転

工事繁忙期における需要の増加による生コンクリートの調達が困難な状況や、請負業者が降雪により市道だけでなく、災害協定による県道の除雪作業に従事したことにより、工程の見直しが生じ、一部工事内容の年度内完了が見込めないため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 135,431千円

(逡次繰越分) 79,305千円

工事請負費：橋梁上部工桁製作・架設工事 橋長 L=56.2m

形式 鋼単純非合成箱桁橋

(繰越明許分) 200,909千円

工事請負費：道路改良工事（常代工区その4） L=429.9m

舗装 A=3,750m²、盛土 V=1,600m³

道路改良工事（常代工区その2） L=463.7m

ブロック積 A=344m²、盛土 V=1,500m³

道路改良工事（常代工区その3） L=117.2m

ブロック積 A=241m²、掘削 V=2,800m³

道路改良工事（三直工区その4） L=353.1m

ブロック積 A=209m²、盛土 V=8,900m³

事業延長L=1,340mのうち、橋梁上部工桁製作・架設工事、道路改良工事、地権者3人の用地取得などを実施した。

・大山野、奥谷線歩道整備（大山野地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
17,854	26,559	26,513

(繰越明許分) 26,513千円

工事請負費：歩道整備工事（その2） L=178.4m

歩道舗装 A=253.9m²、L型擁壁 L=24m

歩道整備工事（付帯工）

重力式擁壁 V=24m³、植生シート A=60m²

事業延長L=400mについて、全ての事業が完了した。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

・笹藤林線道路改良（笹地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
47,881	31,318	31,308

(繰越明許分) 31,308千円

委託料：境界杭設置業務委託 用地境界杭設置 86本

工事請負費：道路改良工事（その2） L=303.2m

ブロック積 A=273㎡、舗装 A=936㎡

道路改良工事（付帯工）

舗装 A=46㎡、区画線 L=224m

事業延長L=280mについて、全ての事業が完了した。

・六手・中島線歩道整備（上地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
9,920	48,231	44,541

(現年分) 36,839千円

委託料：分筆登記業務委託 分筆登記 1筆

分筆登記業務委託（その2） 分筆登記 4筆

分筆登記業務委託（その3） 分筆登記 13筆

境界杭設置業務委託 用地境界杭設置 39本

工事請負費：歩道整備工事 L=141m

自由勾配側溝 L=50m、歩道舗装 A=292㎡

信号機移設工事 信号機移設 1式

公有財産購入費：用地取得 16人 A=206.28㎡

補償金：物件補償 5人 工作物等補償

電柱移転

国の経済対策の補正予算による追加配分により、年度内では適正工期が確保できないため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 3,515千円

(繰越明許分) 7,702千円

委託料：分筆登記業務委託 分筆登記 1筆

分筆登記業務委託（その2） 分筆登記 4筆

境界杭設置業務委託 用地境界杭設置 39本

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

公有財産購入費：用地取得 4人 A=227.36㎡

補償金：物件補償 4人 工作物等補償

事業延長L=270mのうち、用地取得、物件補償のほか歩道整備工事などを実施した。

・4号幹線歩道整備（宮下～大山野地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	1,782	1,782

委託料：測量業務委託 基準点測量 4点、現地測量 1式

事業延長L=170mのうち、現地測量を実施した。

・貞元、喜平線道路改良（貞元地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	1,959	1,925

委託料：測量業務委託 基準点測量 7点、現地測量 1式

事業延長L=350mのうち、現地測量を実施した。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

○神門地区道路拡幅事業

・生活道路道路改良事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
22,174	45,049	42,021

〈概要〉 神門地区の道幅が狭く見通しが悪い道路について、安全性の確保及び利便性向上のため、用地取得、物件補償のほか拡幅工事などを実施した。

〈成果・進捗〉

(現年分) 24,773千円

委託料：分筆登記業務委託 分筆登記 20筆

工事請負費：拡幅工事 L=210m

側溝 L=369m、舗装 A=910㎡

補償金：電柱移転

電柱移転について、移転先の交渉および国道占用の許可に不測の日数を要したため、補償金を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 2,984千円

(繰越明許分) 17,248千円

委託料：分筆登記業務委託 分筆登記 20筆

工事請負費：拡幅工事 L=210m

側溝 L=369m、舗装 A=910㎡

公有財産購入費：用地取得 19人 A=425.51㎡

補償金：物件補償 14人 工作物等補償

市道1号幹線15号支線(4工区) 事業延長L=230mのうち、用地取得、物件補償のほか拡幅工事などを実施した。

○排水整備事業

・鎌滝地区排水整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	40,000	37,521

〈概要〉 台風や大雨時に市道等に土砂堆積や冠水をもたらすため、排水整備を実施した。

〈成果〉 工事請負費：排水整備工事 L=266m

U型水路敷設 L=125m、縦断側溝布設 L=47m

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

○生活道路対策エリア事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 3 7 6	1 8, 1 2 1	1 8, 1 2 0

〈概要〉 国からETC2.0のビッグデータによる速度超過、急ブレーキ箇所などの解析結果の提供を受け、道路安全診断を行い、効果的な安全対策を実施した。

〈成果・進捗〉

委 託 料：測量業務委託 基準点測量 2点、現地測量 1式
分筆登記業務委託 分筆登記 3筆

工事請負費：安全対策工事

薄層カラー舗装 A=49㎡、標識設置 3基

歩道整備工事 L=55m

歩道舗装 A=99㎡

補 償 金：電柱移転

小糸小学校の周辺について、安全対策工事、歩道整備工事などを実施した。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

3目 橋梁維持費

○橋梁長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
518,371	760,405	608,166

〈概要〉 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、事後保全的対応から予防的対応に転換し橋梁の長寿命化によるコストの削減を図り、持続的な道路網の安全性を確保するため、定期点検や補修工事などを実施した。

〈成果・進捗〉

(現年分) 401,963千円

役務費：ドローンに係る機体及び賠償責任保険料

委託料：映像データストリーミングサービス業務委託 橋梁点検映像データ保存
 資材価格調査業務委託 資材価格調査 4品目
 正平橋補修詳細設計業務委託 橋梁補修詳細設計 1式
 大盛橋架け替え工事に伴うIRU設備本移設
 架空ケーブル 撤去、新設 1式

使用料：ノートPC賃貸借(長期継続契約) ドローン点検専用PC 1台
 ドローン機体賃貸借 ドローン 1台

工事請負費：中野跨線橋橋梁補修工事 落橋防止装置設置 14組
 大和田橋橋梁補修工事 橋面防水 440㎡、落下物等防止柵 L=93m
 木ノ川橋橋梁補修工事 断面修復工 1構造物
 市道浦田、上ノ台線道路改良工事 L=261.2m
 側溝 L=125m
 市道浦田、上ノ台線道路改良工事(排水整備工) L=53.5m
 側溝 L=50m
 小糸橋橋梁整備工事(上部工桁製作・架設工) 橋長 L=49.3m
 形式 鋼単純合成鈹桁橋
 小糸橋橋梁整備工事(床版工) コンクリート床版 V=80m³
 鉄筋 W=16.11t
 大盛橋橋梁整備工事(下部工外) 仮栈橋工 旧橋撤去工 下部工 護岸工
 大盛橋橋梁整備工事(上部工桁製作・架設工) 橋長 L=39.9m
 形式 鋼単純合成鈹桁橋
 大盛橋橋梁整備工事(取付道路工) L=166.5m
 舗装 A=748m²

補償金：大盛橋架け替え工事に伴う通信設備移転補償契約
 仮栈橋添架撤去、電柱撤去

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

3目 橋梁維持費

大盛橋架け替え工事に伴う支障電柱移転
柱新設、柱撤去

国の経済対策の補正予算による追加配分により、年度内では適正工期が確保できないため、委託料、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 49,719千円

(通次繰越分) 119,820千円

工事請負費：大盛橋橋梁整備工事（下部工外） 仮栈橋工 旧橋撤去工 下部工 護岸工
大盛橋橋梁整備工事（上部工桁製作・架設工） 橋長 L=39.9m
形式 鋼単純合成鉄桁橋
小糸橋橋梁整備工事（上部工桁製作・架設工） 橋長 L=49.3m
形式 鋼単純合成鉄桁橋

(繰越明許分) 86,383千円

委託料：資材価格調査業務委託（その2） 資材価格調査 1品目
市道浦田、上ノ台線地質調査業務委託 地質調査 L=9m
市道浦田、上ノ台線分筆登記業務委託 分筆登記 1筆
市道1号環線外橋梁点検業務委託 周西橋外14橋
市道西原・磯辺線外橋梁点検業務委託 西賀和橋外10橋

工事請負費：上川橋橋梁補修工事 塗装塗替 A=95㎡
断面修復 1式
中野跨線橋橋梁補修工事 塗装塗替 A=860㎡
階段補修 A=65㎡

公有財産購入費：戸越橋撤去による迂回路整備工事に伴う用地取得 6人 A=884.27㎡

補償金：戸越橋撤去による迂回路整備工事に伴う物件補償 1人 工作物補償

中野跨線橋ほか3橋の補修工事、小糸橋架け替え工事、大盛橋架け替え工事、26橋の橋梁点検などを実施した。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
8 土木費	3 河川費	9,385	9,021

1目 河川新設改良費

○尾車川河川改修事業（尾車地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
9,285	9,385	9,021

〈概要〉 市内を流れる二級河川小糸川・小櫃川は、千葉県により管理されているが、小糸川の中・上流部や支流は川幅が狭い区間もあるため、浸水被害のない河川環境の整備を図り、地域住民の安全性を確保するため、尾車川の護岸工などを実施した。

〈成果・進捗〉

尾車川は素掘りの普通河川で、降雨時には河川兩岸の耕地が冠水するため、平行する千葉県施工の一般県道荻作君津線の道路改良工事に併せ、千葉県との協定に基づき千葉県69%、君津市31%の負担割合で事業を行った。

基本協定：平成26年2月締結

全体計画：延長L=1,740m

(現年分) 8,936千円

負担金：護岸工

(繰越明許分) 85千円

負担金：電柱移転

事業延長L=1,740mのうち、護岸工などを実施した。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8 土木費	4 都市計画費	1, 3 0 2, 6 6 9	1, 0 9 4, 3 4 9

1 目 都市計画総務費

○都市計画調査・検討事業 【建設計画課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6, 6 0 5	2 6, 1 8 7	2 1, 1 6 3

〈概要〉 時代の変化に対応した持続可能なまちを目指すため、都市計画マスタープランの改定、立地適正化計画及びバリアフリー基本構想の策定に向けた業務を実施した。

〈成果〉 君津市都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画策定業務委託 17, 446千円
 君津市都市計画基礎調査業務委託 3, 300千円
 君津市バリアフリー基本構想策定業務委託については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、協議会開催の調整に時間を要したことから次年度へ繰り越した。
 ・令和4年度へ繰越明許 4, 337千円

○景観事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6 7	2 3 7	6

〈概要〉 地域の景観資源の保全・活用を図るため、景観条例等に基づく届出事務等を実施した。

〈成果〉 景観法・景観条例による届出の受付及び審査
 令和3年度届出件数 建築物 3件
 工作物 17件 (うち太陽光パネル12件)
 開発行為 2件
 土石の採取等 3件
 合 計 25件

【8款 土木費 4項 都市計画費】

1目 都市計画総務費

○宅地耐震化推進事業 【建設計画課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	4,059	4,059

〈概要〉 大規模盛土造成地を把握し、公表したマップに基づき、対象地ごとの優先度を評価するため、変動予測調査を実施した。

〈成果〉 君津市大規模盛土造成地変動予測調査業務委託

4,059千円（うち国庫補助金2,029千円）

君津市大規模盛土造成地マップの見直し

第二次スクリーニング優先度評価（市内51か所）

大規模盛土造成地宅地カルテ及び大規模盛土経過観察カルテ作成

本市の大規模盛土造成地は、活動崩落のおそれが小さいとの調査結果が得られたため、当面変状などの経過観察を行う。

2目 建築指導費

○木造住宅耐震化促進事業 【建築課】

(単位：千円)

令和2年	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,550	6,292	5,381

〈概要〉 耐震相談会の開催や木造住宅の耐震診断に要する費用の補助を行い、建築物の安全性に対する市民意識の向上を図るとともに、木造住宅の耐震改修及び併せて行うリフォームに要する費用の一部を補助することにより、耐震化の促進、住環境の質の向上を図った。

令和3年度より耐震改修等を行った者の金銭的負担を軽減させるため、市がその者に代わって、施工業者等へ直接補助金相当額の支払いを行う、『代理受領制度』を開始した。

〈成果〉 ・耐震相談会 委託料 156千円
 耐震相談会開催回数 6回（相談組数 17組）
 出前耐震相談開催日数 3日（相談組数 5組）
 ・木造住宅耐震診断申請 委託料 985千円（12件）
 ・木造住宅耐震化促進申請 補助金 3,576千円（7件）
 ・耐震改修と併せて行うリフォーム工事申請 補助金 652千円（3件）

4目 街路事業費

○都市計画街路整備事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
19,360	33,300	32,836

〈概要〉 市街化区域における舗装の劣化が著しい路線について、交通事故防止及び交通の安全を確保するため、舗装補修を実施した。

〈成果〉 (繰越明許分) 32,836千円

工事請負費：市道人見、高山1号線舗装補修工事

工事延長 L=259.9m

舗装工 A=1,970㎡

路上路盤再生工 A=1,970㎡

市道人見、高山1号線 事業延長L=380mについて、本年度で舗装補修が完了した。

○街路樹等維持管理事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
22,996	26,563	26,552

〈概要〉 市街化区域における幹線道路の中央分離帯や植樹柵内の除草及び植栽の剪定を実施し、生活環境や都市景観の向上を図った。

〈成果〉 外箕輪・人見線ほか17路線の分離帯、植樹柵内の除草を実施した。

高木剪定 781本 (1回)

高木伐採 47本 (1回)

低木剪定 5,800㎡ (1回)

除草工 26,000㎡ (2回)

小糸川沿岸歩行者専用道

人力除草 13,100㎡ (3回)

機械除草 27,700㎡ (3回)

低木剪定 9,000㎡ (1回)

【8款 土木費 4項 都市計画費】

5目 公園費

○都市公園施設改修事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
13,047	7,205	7,007

〈概要〉 公園利用者等の利便性の向上や安全を図るため、施設の改修を実施した。

〈成果〉 大道沢公園橋梁舗装改修工事

樹脂系カラー舗装工 A=162m²

○公園施設長寿命化対策事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
7,975	285,472	93,533

〈概要〉 内みのわ運動公園の施設が安全・安心に利用できるよう長寿命化計画に基づき、市民体育館屋根・外壁の改修工事などを実施した。

〈成果〉 市民体育館屋根・外壁改修工事

屋根改修 フッ素SGL鋼板カバー工法 A=3,338m²

外壁改修 防水形複層塗材 A=2,842m²

屋上防水改修 塗膜防水

外部建具改修

電気設備改修

市民体育館屋根・外壁改修工事監理業務委託

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、工事資材である屋根材の調達に不測の日数を要したため、委託料、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和4年度へ繰越明許 191,915千円

公園施設長寿命化計画策定業務委託

かずさ4号公園、君津緩衝緑地（健全度調査）

【8款 土木費 4項 都市計画費】

5目 公園費

○公園照明灯改修整備事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
18,454	40,000	39,993

〈概要〉 公園照明灯を水銀灯からLED灯へ計画的に更新した。

〈成果〉 水銀灯照明をLED灯に更新し消費電力の低減を図った。

LED灯に更新 61灯

〈行革等に伴う見直し〉

水銀灯をLED灯に更新したことで、消費電力が低減された。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
8 土木費	5 住宅費	41,706	34,224

1目 住宅管理費

○市営住宅管理事業 【建築課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
6,307	7,550	6,703

〈概要〉 9団地110戸の維持管理を行った。

〈成果〉 施設等維持補修 3,625千円(32件)
 新規入居 1件
 集約転居(団地内移転) 0件
 退去 1件
 入居率 約72%
 施設等維持管理 932千円(草刈等)
 土地借上料 2,038千円(新町団地、あけぼの団地、藤林団地)

団地名	管理戸数	入居戸数
新町団地	20戸	15戸
小市部団地	10戸	5戸
千鳥団地	4戸	4戸
あけぼの団地	15戸	8戸
藤林団地	7戸	7戸
平山団地	20戸	7戸
古川団地	2戸	2戸
外箕輪団地	31戸	31戸
計	109戸	79戸

市場団地解体により、管理団地は9団地から8団地となり、管理戸数は110戸から109戸となった。

【8款 土木費 5項 住宅費】

1目 住宅管理費

○中古住宅取得補助事業 【建築課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
12,018	10,414	10,414

〈概要〉 中古住宅の利活用を促進し、管理されない空き家の発生を抑制するため自ら住む目的で戸建て中古住宅を取得した者に、取得に要した費用の一部を補助した。

〈成果〉 中古住宅取得補助金 10,400千円(22件)

○被災住宅修繕緊急支援事業 【建築課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
222,703	21,404	15,277

〈概要〉 令和元年房総半島台風等による一部損壊(損害割合10%未満)の被災住宅に対し、国の交付金・県の補助金を活用して被災住宅の修繕に対する支援を行った。

- 耐震性向上を含む修繕・・・補助対象工事費の20%(最大50万円)を補助
 - ・補助対象工事費の150万円以下の部分：上限30万円(財源：国5/10、県3/10、市2/10)
 - ・補助対象工事費の150万円を超える部分：上限20万円(財源：県8/10、市2/10)

- 耐震性向上を含まない修繕・・・補助対象工事費の20%(最大50万円)を補助
 - ・補助対象工事費の20%：上限50万円(財源：県8/10、市2/10)

〈成果・進捗〉

(現年分)	被災住宅修繕支援	9,702千円(51件)
(繰越明許分)	被災住宅修繕支援	5,019千円(27件)
(事故繰越分)	被災住宅修繕支援	556千円(5件)

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
9 消防費		1,806,916	1,759,716
	1 消防費	1,806,916	1,759,716

1目 常備消防費

常備消防は、1本部・1署・3分署が配置され、車両31台を配備し、職員数160人で組織されており、令和3年度中の出動状況等は次のとおりとなっている。

火災出動 62件
救急出動 4,417件 (うち高度救命処置 118件)
(消防隊等との連携活動 530件 (PA連携440件・救急支援90件))
(Drヘリ要請 23件 (うち搬送 10件))
救助出動 65件

○予防業務関係費 【予防課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
845	676	667

〈概要〉 春・秋季火災予防運動を中心にポスターの掲示、住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理の広報を実施するとともに、年5回定期的に火災予防チラシを回覧し、火災予防の啓発に努めた。

また、防火対象物や危険物施設への立入検査等を実施した。

〈成果〉 市民や市内事業所に対して防火、防災に対する意識の高揚を図った。

- ・住宅用火災警報器設置率 80%
- ・防火対象物立入検査 113件
- ・危険物施設立入検査 71件
- ・自治会回覧による火災予防チラシ 5回 (4月、7月、10月、12月、2月)

【9款 消防費 1項 消防費】

1目 常備消防費

○庁舎管理・保守点検等委託 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
7,019	7,320	7,285

〈概要〉 消防庁舎の維持管理のため、清掃業務及び各設備等の保守点検等を業者委託により実施した。

〈成果〉 消防庁舎内の衛生的な環境確保及び各設備等の機能維持を図った。

主な委託業務

- ・消防庁舎総合管理業務 2,211千円
- ・消防庁舎冷暖房機保守 937千円
- ・消防庁舎昇降機保守 ほか 4,137千円

○職員教育研修費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,732	4,055	3,940

〈概要〉 消防職員としてより高度な専門的知識や技術を習得するため、千葉県消防学校に21人、消防大学校に2人、その他の研修・講習等に24人の研修を実施した。

〈成果〉 各研修課程において、基礎的、専門的知識及び技術を習得することができた。

また、消防大学校では、全国の消防職員とともに研修を実施することで、相互に情報交換しながら、より高度で専門的な知識と最新の技術を習得することができた。

	研修課程	人員	研修期間	研修経費
千葉県 消防学校	初任科	4人	111日間	1,293千円
	救助科	2人	23日間	209千円
	救急科	4人	41日間	501千円
	火災調査科	2人	13日間	169千円
	予防査察科	1人	11日間	40千円
	特殊災害科	2人	10日間	66千円
	訓練指導科	2人	10日間	46千円
	水難救助科	2人	5日間	68千円
	はしご自動車等講習会	2人	4日間	28千円
消防大学校	警防科	1人	49日間	346千円
	新任消防長・学校長科	1人	11日間	101千円
その他	その他の研修・講習等	24人	4日間ほか	1,073千円
合計		47人	—	3,940千円

【9款 消防費 1項 消防費】

1目 常備消防費

○ちば消防共同指令センター関係費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
19,621	18,274	17,453

〈概要〉 千葉県北東部・南部の20消防本部で共同運用を行っている「ちば消防共同指令センター」の運用に要する経費や指令関係機器の部品交換に係る負担金を支出した。

〈成果〉 指令管制システム機器及び車載端末装置等の部品交換により、ちば消防共同指令センターの安定的な稼働に寄与することができた。

・運営負担金分 17,453千円

【9款 消防費 1項 消防費】

2目 非常備消防費

非常備消防は、1本部・5個支団・38個分団をもって組織し、定数885人に対して、令和3年度末の実員は791人となっている。

(うち、女性消防分団15人、機能別市役所分団30人、機能別消防OB団員71人)

新型コロナウイルス感染症の影響により、例年より研修等は実施できなかったが、少人数の訓練等の実施により、災害対応力の充実強化を図った。

○消防団運営関係費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
49,728	53,894	44,732

〈概要〉 消防団員の報酬（機能別市役所分団を除く。）や出動手当の支給、消防団運営交付金の交付及び消防団機庫の光熱水費など施設の適正な維持管理に係る経費等を支出した。

〈成果〉 消防団の運営や消火活動等を円滑に遂行するとともに、機庫や車両の適正な維持管理を行った。

また、防火衣などの消防団活動に必要な装備品等を貸与し、災害対応力の強化を図った。

- ・報酬・出動手当等 27,186千円
- ・光熱水費・燃料・被服等 9,143千円
- ・運営交付金 8,403千円

(出動実績)

出動分団数(延べ)

- ・火災出動 35件 131個分団
- ・警戒出動 1件 36個分団

【9款 消防費 1項 消防費】

2目 非常備消防費

○消防団活性化対策事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
469	425	420

〈概要〉 消防団OBで編成された消防協力隊の活動をサポートするとともに、地域ぐるみで消防団を応援するという趣旨のもと、消防団員の士気の高揚及び加入促進を図るため、消防団応援の店事業登録店の募集を行った。

〈成果〉 消防協力隊員の活動に係る傷害保険の加入等を行った。

また、消防団応援の店について、広報きみやホームページでの広報により、新たに2店舗の登録申込みがあったことにより、消防団員の加入促進を図った。

消防協力隊保険料 247千円

消防団応援の店表示証(30枚) 63千円

消防団応援の店利用証(100枚) 94千円

消防協力隊用皮手袋(10双) 16千円

令和4年3月31日時点 31店舗登録

【9款 消防費 1項 消防費】

3目 消防施設費

○消防水利整備事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
39,545	33,556	33,324

〈概要〉 消防力の充実強化を図るため、消防水利の不足している地域に消火栓を新設したほか、消防水利の維持補修を行った。

〈成果〉 令和3年度に、地下式消火栓を1基新設し、消防水利の拡充を図った。

また、既存消火栓及び防火水槽等の適切な維持管理を行うことができた。

- ・地下式消火栓 1基 白駒地先 1,508千円
- ・消火栓の維持管理に係る負担金ほか 31,816千円

○消防自動車購入事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
216,016	26,337	25,691

〈概要〉 常備消防車両1台(査察車)を更新した。

消防団車両2台(第18分団2部・26分団)を更新した。

〈成果・進捗〉

予防業務に使用する査察車を更新することにより、常備消防車両の計画的な更新及び火災予防活動等の円滑化を図った。

また、消防団車両については、令和2年度からの繰越分を含め2台を更新し、装備等の充実と災害対応への強化を図った。

(現年分) 16,209千円

- ・査察車 1台 6,267千円
- ・消防団小型動力ポンプ付積載車 1台 9,942千円

(繰越明許分) 9,482千円

- ・消防団小型動力ポンプ付積載車 1台 9,482千円

【9款 消防費 1項 消防費】

3目 消防施設費

○ホース乾燥塔整備事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,705	1,745	1,701

〈概要〉 老朽化した第5分団の三脚鉄式ホース乾燥塔をポール式ウインチ付乾燥塔に更新した。

〈成果〉 乾燥塔を更新したことで、地上での作業が可能となったことにより、消防団員の安全を確保し、負担を軽減することができた。

○消防団機庫整備事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
29,788	13,834	13,505

〈概要〉 消防団の活動拠点となる分団機庫の機能維持を図るため、第10分団機庫の建替えに向けた用地購入及び実施設計業務委託、第38分団機庫の建替えに向けた実施設計業務委託を実施した。

〈成果〉 昭和56年3月に建築され、老朽化が著しい第10分団機庫の建替えに向けて、機庫用地の購入及び実施設計業務委託を実施した。

また、老朽化が著しい第38分団機庫（昭和57年12月建築）の建替えに向けて、実施設計業務委託を実施した。

【9款 消防費 1項 消防費】

4目 災害対策費

○防災訓練関係費 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
490	596	440

〈概要〉 自治会や自主防災会などが行う自主防災訓練及び防災講座に職員を派遣した。

なお、総合防災訓練や地域別防災訓練等については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、中止とした。

〈成果〉 自主防災訓練及び防災講座については、防災意識を高め、災害時における適切な行動等を習得させることができた。

件名	回数	参加者数
自主防災訓練	1回	50人
防災講座	5回	247人

○非常災害時用備蓄品購入事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
105,395	682	682

〈概要〉 災害の発生に備え、備蓄品の追加配備を行った。

〈成果〉 オストメイト専用トイレの配備により、ストーマ利用者が安心して利用できるトイレ環境を整えることができた。

○防災行政無線施設維持管理事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
14,228	15,768	14,216

〈概要〉 防災行政無線施設を常時安定稼働させるため、基地局・中継局・屋外拡声子局の保守点検や修繕工事等を行った。

〈成果〉 各施設について点検や修繕等を行い、年間を通して安定稼働させることができた。

・基地局(1)、中継局(1)、屋外拡声子局(226)

※屋外拡声子局のうち2局は再送信局を兼ねる。

【9款 消防費 1項 消防費】

4目 災害対策費

○防災情報フリーダイヤル事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,446	2,225	1,987

〈概要〉 防災行政無線放送を聞き逃した方等に対し、テレホンガイドサービス（フリーダイヤル）により、情報発信を行った。

〈成果〉 防災行政無線の放送を補完することで、情報提供手段の多重化に資することができた。

○デジタル防災行政無線施設整備事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
292,274	299,559	290,258

〈概要〉 新スプリアス規格に適合させるため、防災行政無線施設のデジタル波対応工事を行った。

〈成果・進捗〉

屋外拡声子局66か所の工事を行い、1か所を廃局し、65か所をデジタル波対応局に更新した(累計デジタル波対応局数196局)。

○災害時通信機器整備事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,921	5,454	4,492

〈概要〉 災害対応に係る情報通信環境等を整えるため、公用スマートフォン、衛星携帯電話のリース、ポケットWi-Fi、災害対応用GISの維持管理、Web版防災マップの提供等を行った。

〈成果〉 公用スマートフォンについては、グループチャット機能を活用することで、避難所担当者と本部事務局間での効率的な情報共有につながった。

衛星携帯電話については、通信障害発生時でも拠点間での通信が可能な環境を維持することができた(市役所本庁舎、各行政センター(4)、消防署(1署3分署)の計9か所)。

ポケットWi-Fiについては、庁内LANを介さないインターネット環境を整えることで、他市町村等からの応援職員用に通信環境を提供するとともに、君津市のインターネット通信用システムに障害が発生した場合の通信環境の整備につながった。

災害対応用GISについては、各種情報を視覚的に共有することで、迅速な災害対応につながった。

Web版防災マップについては、紙のハザードマップでは実現できない、わかりやすい情報発信につながった。

【9款 消防費 1項 消防費】

4目 災害対策費

○地区防災計画策定事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
12,408	6,223	242

〈概要〉 住民への啓発を目的に、地区防災計画策定の手引きの印刷・製本を実施した。

勉強会、ワークショップ等については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、実施を見送り、令和4年度の実施に向け準備を行った。

〈成果〉 令和4年度の勉強会等において、資料とする手引きを作成し、地区防災計画の策定を促進するための準備ができた。

・令和4年度へ繰越明許 4,664千円

○土砂災害ハザードマップ作成事業 【管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	5,000	3,586

〈概要〉 令和3年5月までに市内415箇所の土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域が指定されたことを受けて、君津市土砂災害ハザードマップを作成し、市民への周知を行った。

〈成果〉 君津市土砂災害ハザードマップを令和4年3月の自治会回覧で配布したほか、管理課や各行政センターでの配布、広報きみつ4月号での周知と市ホームページで閲覧及びダウンロードができるようにした。

○地域防災計画関係事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	12,914	11,517

〈概要〉 千葉県が新たに公表した洪水浸水想定区域や現在指定を進めている土砂災害警戒区域の状況を踏まえ、防災対策上考慮すべき風水害や、今後、発生が懸念されている地震を想定し、防災アセスメント調査を実施した。

〈成果〉 本市の防災に関する最新の諸条件を踏まえた基礎資料を作成することができた。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10	教育費	5,000,641	4,418,634
	1 教育総務費	630,151	613,032

1目 教育委員会費

○特別支援教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
503	542	507

〈概要〉 特別支援教育アドバイザーを任用し、幼児を中心に就学に関する検査や園訪問などを行った。相談窓口としての「ほほえみ相談室」の運営を行った。

〈成果〉 特別な支援を必要とする児童生徒への支援の継続と充実を図る校内支援体制の整備を推進した。

- ・特別支援チームの学校派遣：(巡回訪問)中止(要請訪問)就学に関わるもののみ6件
- ・県立君津特別支援学校との連携による「ほほえみ相談室」の運営(緊急事態宣言期間休止)相談延べ回数(幼児9回、小学生75回、中学生13回 計97回)
- ・就学相談・検査、就園相談、園の訪問支援の実施、一任判定を要する件への対応

○奨学金貸付事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8,560	9,500	9,500

〈概要〉 経済的な理由により修学が困難な学生に対し、修学に必要な資金の貸付けを行い、有為な人材の育成に努めた。

〈成果〉 新たに大学生4人及び専門学校生2人に貸付けを行った。

継続	月額50千円	10人	5,750千円(うち1人は10月まで)
	月額30千円	1人	360千円
新規	月額50千円	5人	2,950千円(うち1人は5月から)
	月額40千円	1人	440千円(5月から)
計		17人	9,500千円

1目 教育委員会費

○学校再編推進事業 【学校再編推進課・学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
11,604	15,497	10,392

〈概要〉 少子化により学校の過度の小規模化が懸念されている中、学校の適正規模、適正配置を目指して、学校の統合、通学区域の見直し、小中一貫教育等を視野に入れた学校再編を推進し、「子どもたちにとってよりよい教育環境」を目指した。

〈成果〉 統合準備室を運営し、円滑な統合に向けた取組を推進した。

学校関係者を対象とした協議会を開催し意見聴取を行った。

統合対象校同士で事前交流を行うことで円滑な接続を推進することができ、統合校での教育活動の充実を図ることができた。

・統合準備室運営事業 【学校再編推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
250	572	165

大和田小・坂田小の統合準備室において、円滑な統合に向けた会議を実施した。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面開催を行う等の工夫をした。

内 容	対 象	開催回数
地区協議会	八重原地区	4回
統合準備室	大和田小・坂田小	28回

・事前交流事業 【学校再編推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
920	1,965	698

児童の円滑な接続に向け、統合前に学校間で合同学習等の交流を通し、互いの学校や地域の理解を進めた。新型コロナウイルス感染症の影響により、交流事業の実施回数が予定より減少した。

対 象	実施回数
大和田小・坂田小	3回

【10款 教育費 1項 教育総務費】

1目 教育委員会費

・統合関係費 【学校再編推進課・学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
10,434	12,960	9,529

上総小学校校舎の引っ越し業務の委託を行った。また、周西の丘小学校の開校に伴う引っ越し業務の委託、校旗等の備品の購入や校章・校歌の制作を行った。また、再編に伴った備品の移設や再分配を行った。

2目 事務局費

○私立幼稚園教育振興費補助事業 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,274	1,300	1,237

〈概要〉 市内の私立幼稚園の適正な運営に資するため、教材費等の一部を補助した。

〈成果〉 市内の私立幼稚園に対し、教材費等の一部を補助することにより、適正な運営を維持する一助するとともに、幼児教育の振興を図った。

市内私立幼稚園 4園

2目 事務局費

○学校図書館司書補助員配置事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
8,014	7,468	7,278

〈概要〉 学校図書館に司書補助員を配置し、図書館担当職員の補助及び図書館運営に関する支援を行った。

(司書補助員20人配置：任用は、年間80～125日 1日6時間以内)

〈成果〉 児童生徒の読書意欲を高めるとともに、学校図書館システムを活用して、学校図書館機能を高め、蔵書の有効活用及び読書教育の推進を図ることができた。

中央図書館と連携し、学校団体貸し出しセットや団体貸し出しセットを用意して、読書活動や学習で活用することができた。(貸し出し実績：52回 延べ1008冊 9校利用)

学校図書館が、気持ちを落ち着かせて読書活動に取り組む場となるよう、環境整備を行うことができた。

新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえ、可能な範囲で学校図書館運営を行った。

○伝統音楽教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
180	232	214

〈概要〉 和楽器(箏)に触れることにより、日本の伝統音楽に興味・関心を持たせ、伝統と文化を尊重する児童生徒の育成を図った。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じながら、年間を通じて出前授業を実施した。緊急事態宣言・まん延防止期間に当たった3校は実施を見合わせた以外は、実施することができた。

生田流大師範を講師として招聘することで、質の高い指導と生演奏を鑑賞する機会を得ることができた。

生演奏を聴いたり実際に演奏をしたりすることにより、箏に親しみ、日本の伝統音楽への興味・関心を深めたり成就感を得たりすることができた。

師範とのふれあいも大切にすることができた。

【10款 教育費 1項 教育総務費】

2目 事務局費

○小中一貫教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
181	73	63

〈概要〉 周南小中一貫教育校において、9年間を一貫したカリキュラムで行う実践研究を行い、教育活動の充実を図った。

〈成果〉 周南小・中学校が、共有する教育目標や学習規律等を定め、連携を図るために必要となる体制づくりを進めた。また、中学校教員による小学校5・6年生外国語科や小学校教員による中学校1年生数学科の乗り入れ授業や異学年交流などを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により交流が予定通りは実施できなかった。

消耗品費

中学校教科書及び指導書(数学)・・・ 62,949円

○幼児教育無償化事業 【保育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
272,040	249,140	247,026

〈概要〉 君津市に在住する私立幼稚園児の保護者について、保育料等は無償とし、保護者の負担の軽減を図った。

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、幼児教育の振興を図った。

区分	支給額(千円)	園児数(延べ人数)
保育料	238,319	9,872
預かり保育	6,016	611
副食費	2,624	194

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
10 教育費	2 小学校費	1,234,326	1,092,515

1目 学校管理費

○校舎等維持補修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
77,735	51,707	50,975

〈概要〉 校舎等の維持補修、校内樹木の伐採などを行った。

〈成果〉 補修修繕を迅速に行い、児童の安全で快適な学校生活に寄与することができた。

(現年分) 49,710千円

(繰越明許分) 1,265千円

補修修繕 13校 330件 38,911千円

委託 10校 19件 3,452千円 ほか

○学校施設警備委託料 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,404	1,142	1,141

〈概要〉 夜間等における施設管理のため、機械警備を実施した。

〈成果〉 夜間等の警備を行い、学校施設及び児童の安全確保を図った。

○施設整備事業 【教育総務課・学校再編推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
337,956	700,395	574,783

〈概要〉 各小学校からの要望に基づき、計画的に施設整備を行った。また、子どもたちにとってよりよい教育環境を目指した学校再編の実施に伴い、統合後の使用校舎の整備を行った。

〈成果〉 学校施設の整備を行い、教育環境の向上を図った。

(繰越明許分) 30,558千円

(逡次繰越分) 391,103千円

(現年分) 153,122千円

・令和4年度へ繰越 60,599千円

【10款 教育費 2項 小学校費】

1目 学校管理費

・小学校消防設備改修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
77	52	35

期限切れとなる消火器の撤去及び新規消火器の設置を行った。

・(仮称)小糸地区小学校統合施設整備事業 【学校再編推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	500	335

小糸地区の2小学校を統合し、使用校舎である旧中小学校の統合後の施設整備を行った。校歌銘板、ステージ演台の補修を行った。

・(仮称)上総地区小学校統合施設整備事業 【学校再編推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
151,052	498,648	449,725

旧久留里小学校の大規模改造工事及び一部改築を実施した。また、仮設校舎への不足分エアコンの導入やシンクの整備を行った。

(逡次繰越分) 391,103千円

(現年分) 58,622千円

・小学校空調設備設置事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
8,255	9,579	9,543

猛暑等に伴う児童の体調管理への配慮及び快適な学習環境を確保するため、大和田小学校の普通教室にレンタルエアコンを設置した。

【10款 教育費 2項 小学校費】

1目 学校管理費

・大和田・坂田小学校統合施設整備事業 【学校再編推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
11,000	65,286	16,700

令和2年度に策定した施設整備の方向性を示した基本構想・基本計画を基に、令和3年度は基本設計を行った。令和4年度は実施設計を行う。

坂田小の敷地の測量業務委託、解体予定の屋内運動場及びプールの解体設計業務委託を行った。また、仮校舎である大和田小の外構工事を行った。

- ・令和4年度へ通次繰越 39,424千円
- ・令和4年度へ繰越明許 7,062千円

・貞元小学校特別教室棟機能改善事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,145	66,402	65,671

有効活用されていない和室等を改修し、保健室の移転を行うなど、円滑な学校運営を図るための改修に係る工事を行った。

・小学校屋内運動場LED照明改修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	29,634	6,303

周西小学校において、屋内運動場の照明をLEDに改修する工事を行った。

また、小糸小学校において、次年度に実施予定だった工事を前倒し事業として補助金の交付決定を受けたため、次年度へ繰り越した。

- ・令和4年度への繰越明許 14,113千円

・小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	26,807	24,255

八重原小学校において、吊下式バスケットゴールの更新工事を行った。

【10款 教育費 2項 小学校費】

1目 学校管理費

・上総小学校敷地整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	3,487	2,216

上総小学校の敷地に隣接する崖地の崩落防止工事を行うにあたり、地質調査業務を実施した。

○管理備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,316	6,307	6,277

〈概要〉 学校の管理運営に必要な備品を購入した。

〈成果〉 小学校管理備品を整備し、教育環境の充実を図った。

○スクールバス運行事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
38,005	137,019	136,623

〈概要〉 学校再編に伴う、児童の通学手段としてスクールバスを運行した。

〈成果〉 児童の登下校における安全を確保した。

運行車両台数 : 清和小学校 4台
 小糸小学校 4台
 上総小学校 6台

【10款 教育費 2項 小学校費】

2目 教育振興費

○振興備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
8,152	5,350	5,164

〈概要〉 授業に必要な教材を購入した。

〈成果〉 授業の効率化を促進するため、各種教材備品等の整備充実を図った。

- ・備品等 3,094千円
- ・図書等 2,070千円

○特別支援教育就学奨励事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,781	3,300	3,050

〈概要〉 特別支援学級に在籍する児童又は通常学級に在籍する学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助した。

対象者数 120人 給食費の1/2を支給、学用品費・修学旅行費等を一部支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、特別支援教育の振興を図った。

○就学援助事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
22,677	23,774	20,126

〈概要〉 経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対し、就学に必要な援助を行った。

対象者数 280人 給食費・学用品費・修学旅行費等を認定月から全額支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の振興を図った。

2目 教育振興費

○学力向上推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,828	4,732	4,038

〈概要〉 各小学校が実施した、1～3年生（国語・算数）、4、6年生（国語・算数・理科・社会）、5年生（国語・算数・理科・社会・質問紙）の検査費用を全額補助。

〈成果〉 検査実施後、業者において集計及び結果の分析を行い、1人1台端末と連携し、個々に応じた復習を図ったり、指導者の学習指導の工夫・改善に繋がったりすることができた。また、市としての学力状況の基礎データをつくることもできた。

○ICT活用推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
67,614	67,299	67,213

〈概要〉 情報化時代に対応した迅速な事務処理及び情報教育の推進を図った。

〈成果〉 教育イントラの積極的な活用が図られ、コンピュータの操作技能が身に付いてきたことにより文書作成・表計算・プレゼンテーションソフトの活用技能が高まってきた。特に英語や社会科の授業では、コンピュータや電子黒板を活用して授業を行う教員が増えた。また、生徒にはコンピュータや電子黒板等のICT機器を活用した授業を行うことができた。学校用ホームページについては、各校の更新回数も大幅に増え、タイムリーな記事を公開することができ、地域に開かれた学校づくりを推進することができた。

2目 教育振興費

○子ども支援・介護事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
11,067	12,525	12,467

〈概要〉 小学校に「生活体験指導員」を配置し、支援を必要とする児童の学習活動の補助、体験学習の支援及び介護を必要とする児童への支援等を行った。

(任用は、年間85日 1日6時間以内・週15時間以内の勤務 週2～3日程度)

〈成果〉 介護・支援が必要な児童にとって、学校での学習や生活の場面において、豊かな人間性や社会性を育成し、きめ細かな教育活動が可能となった。

特別支援学級に在籍する児童だけでなく、通常の学級に在籍する支援が必要な児童に対しても、一人一人のニーズに応じた支援をすることができた。

・小学校11校に24人配置

八重原小、南子安小、周西小、大和田小、坂田小、貞元小、周南小、中小、小櫃小、北子安小、外箕輪小

○指導補助教員配置事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
15,155	15,976	15,664

〈概要〉 学力低下や問題行動等が問題視され、生きる力・確かな学力の育成が重要課題となっている中、市独自で教員資格を有する会計年度任用職員を配置した。

〈成果〉 少人数指導を推進することで、きめ細かな指導を充実させ、学力の向上を図った。

また、指導内容も校外学習・各種大会等への引率など、活動内容も広がり児童一人一人の個性に応じた指導・支援を推進することができた。

・小学校5校に5人配置

南子安小、周西小、貞元小、周南小、小糸小

【10款 教育費 2項 小学校費】

2目 教育振興費

○校内通信ネットワーク整備事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
138,974	11,499	11,487

〈概要〉 国より出されたGIGAスクール構想に基づき、校内通信の高速LAN化をするためにネットワークを整備した。

〈成果〉 令和2年度未完了分の高速LANを整備した。

○ICT学習環境整備事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
11,590	58,372	56,441

〈概要〉 国より出されたGIGAスクール構想に基づき、児童が1人1台端末を使用するための校内通信機器等を整備した。

〈成果〉 整備（リース）内容

- ・校内通信機器及び学習支援ソフトの調達（ベネッセ「ミライシード」）
- ・ICT支援員の設置：各校月2回（1日の訪問時間3時間程度）
- ・モバイルルーターの調達（Wi-Fi環境がない家庭）
- ・端末、システム保守及び導入費用（児童用iPad3562台、授業者用iPad252台）

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
10 教育費	3 中学校費	818,558	699,147

1目 学校管理費

○校舎等維持補修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
39,853	29,815	29,321

〈概要〉 校舎等の維持補修、校内樹木の伐採などを行った。

〈成果〉 補修修繕を迅速に行い、生徒の安全で快適な学校生活に寄与することができた。

補修修繕 7校 215件 26,249千円

委託 4校 8件 1,059千円 ほか

○学校施設警備委託料 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,546	1,668	1,657

〈概要〉 夜間等における施設管理のため機械警備を実施するとともに、防犯カメラによる警備を行った。

〈成果〉 夜間等の警備及び防犯カメラによる警備を行い、学校施設及び生徒の安全確保を図った。

○施設整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
202,408	453,283	353,656

〈概要〉 各中学校からの施設整備の要望に基づき、計画的に施設整備を行った。また、子どもたちにとってよりよい教育環境を目指した学校再編の実施に伴い、統合後の使用校舎の施設整備を行った。

〈成果〉 学校施設の整備を行い、教育環境の向上を図った。

(繰越明許分) 36,141千円

(通次繰越分) 290,606千円

(現年分) 26,909千円

・令和4年度へ繰越 44,995千円

【10款 教育費 3項 中学校費】

1目 学校管理費

・中学校消防設備改修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
44	64	53

期限切れとなる消火器の撤去及び新規消火器の設置を行った。

・周西南中学校屋内運動場整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
69,499	343,535	291,807

老朽化した周西南中学校屋内運動場の改修工事を行った。

(現年分) 1,201千円

(通次繰越分) 290,606千円

・上総小櫃中学校屋内運動場整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	73,945	42,700

老朽化した上総小櫃中学校屋内運動場の改修に係る実施設計及びⅠ期分の改修工事を行った。

(現年分) 25,655千円

(繰越明許分) 17,045千円

・令和4年度への通次繰越 30,596千円(Ⅱ期工事分)

・中学校屋内運動場LED照明改修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	22,044	6,523

周東中学校において、屋内運動場の照明をLEDに改修する工事を行った。

また、八重原中学校において、次年度に実施予定だった工事を前倒し事業として補助金の交付決定を受けたため、次年度へ繰り越した。

・令和4年度への繰越明許 14,399千円

【10款 教育費 3項 中学校費】

1目 学校管理費

・中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	13,695	12,573

八重原中学校において、吊下式バスケットゴールの更新工事を行った。

○管理備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,530	1,750	1,709

〈概要〉 学校の管理運営に必要な備品を購入した。

〈成果〉 中学校管理備品を整備し、教育環境の充実を図った。

○スクールバス運行事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
115,720	115,985	115,720

〈概要〉 学校再編に伴う、生徒の通学手段としてスクールバスを運行した。

〈成果〉 生徒の登下校における安全を確保した。

運行車両台数： 周東中学校 3台
上総小櫃中学校 7台

【10款 教育費 3項 中学校費】

2目 教育振興費

○振興備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
3,787	2,650	2,647

〈概要〉 授業に必要な教材を購入した。

〈成果〉 授業の効率化を促進するため、各種教材備品等の整備充実を図った。

- ・備品等 1,614千円
- ・図書等 1,033千円

○特別支援教育就学奨励事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,039	2,253	2,252

〈概要〉 特別支援学級に在籍する生徒又は通常学級に在籍する学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助した。

対象者数 49人 給食費の1/2を支給、学用品費・修学旅行費等を一部支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、特別支援教育の振興を図った。

○就学援助事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
25,352	26,636	21,869

〈概要〉 経済的な理由により就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な援助を行った。

対象者数 205人 給食費・学用品費・修学旅行費等を認定月から全額支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の振興を図った。

2目 教育振興費

○学力向上推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,270	3,860	3,592

〈概要〉 各中学校が実施した1、3年生（国語・算数・理科・社会・英語）、2年生（国語・算数・理科・社会・英語・質問紙）の検査費用を全額補助。

〈成果〉 検査実施後、業者において集計及び結果の分析を行い、1人1台端末と連携し、個々に応じた復習を図ったり、指導者の学習指導の工夫・改善に繋がったりすることができた。また、市としての学力状況の基礎データをつくることもできた。

○ICT活用推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
42,322	42,315	42,293

〈概要〉 情報化時代に対応した迅速な事務処理及び情報教育の推進を図った。

〈成果〉 教育イントラの積極的な活用が図られ、コンピュータの操作技能が身に付いてきたことにより文書作成・表計算・プレゼンテーションソフトの活用技能が高まってきた。特に英語や社会科の授業では、コンピュータや電子黒板を活用して授業を行う教員が増えた。また、生徒にはコンピュータや電子黒板等のICT機器を活用した授業を行うことができた。学校用ホームページについては、各校の更新回数も大幅に増え、タイムリーな記事を公開することができ、地域に開かれた学校づくりを推進することができた。

○運動部活動地域連携実践事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
222	936	425

〈概要〉 生徒数の減少や指導者の高齢化等、中学校運動部活動が抱える諸課題を解消するため、合同部活動・合同練習により生徒の個性伸張を図った。

〈成果〉 周南中学校・周東中学校・上総小櫃中学校における部活動や駅伝練習を合同で実施した。また、県駅伝大会出場に当たり、試走練習を実施した。

ただし、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、積極的な活動を呼びかけることはできなかった。

2目 教育振興費

○指導補助教員配置事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
24,764	25,705	25,070

〈概要〉 学力低下や問題行動等が問題視され、生きる力・確かな学力の育成が重要課題となっている中、市独自で教員資格を有する会計年度任用職員を配置した。

〈成果〉 少人数指導を推進することで、きめ細かな指導を充実させ、学力の向上を図った。

また、指導内容も校外学習・宿泊学習・各種大会等への引率など活動内容も広がり、生徒一人一人の個性に応じた指導・支援を推進することができた。

・中学校7校に8人配置

君津中(2人)、周西中、周南中、周東中、小櫃中、周西南中、八重原中

○中学校合同生徒会事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
9	21	18

〈概要〉 各中学校のリーダー養成を主眼とし、「学校を越えた様々な仲間との交流を通し、自主性、協調性、コミュニケーション能力などの社会性を身につけた生徒の育成を図る。また、全体協議会・研修会を実施し学校間の交流を深めるとともに、市内一斉の生徒会活動を展開する。そして、やがては君津市のリーダーとして活躍していける生徒の育成を目指す。」ことを目標に計画した。感染症拡大防止を踏まえながら、開催方法を工夫することで活動を再開した。

〈成果〉 全体協議会は、文書開催とすることで、各校の意見を共有できた。

・共有した意見を「いじめ防止標語」として集約し、寄付金を活用しいじめ防止標語を掲載したのぼり旗を作成した。

・のぼり旗を活用したあいさつ運動「いじめ防止本気キャンペーン」を小学校にも協力依頼し、市内全小・中学校が毎月同日同時間帯に実施することで、離れていても「きみつは一つ」という連帯感を培った。

全体協議会は、令和2年度に導入した1人1台端末、令和3年度に導入した電子黒板を活用し、中学校合同生徒会初のオンライン開催ができた。

・学校代表の生徒たちは、初めてとは思えないほど活発な意見交換ができ、共通取組は「OMOIAI運動」「あいさつ運動」「SDGs活動」と決定した。

・特にSDGs活動では、各校の課題や環境、地域の特色などを踏まえ、対処すべき問題の解決に向けて、学校ごとに取り組んでいくこととした。

2目 教育振興費

○子ども支援・介護事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,153	2,178	2,144

〈概要〉 中学校に「生活体験指導員」を配置し、支援を必要とする生徒の学習活動の補助、体験学習の支援及び介護を必要とする生徒への支援等を行った。

(任用は、年間85日 1日6時間以内週15時間以内勤務 週2～3日程度)

〈成果〉 介護・支援が必要な生徒にとって、学校での学習や生活の場面において、豊かな人間性や社会性を育成し、きめ細かな教育活動が可能となった。

特別支援学級に在籍する生徒だけでなく、通常の学級に在籍する支援の必要な生徒に対しても、一人一人のニーズに応じた支援をすることができた。

- ・中学校4校に4人配置（君津中、周東中、上総小櫃中、八重原中）

○校内通信ネットワーク整備事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
73,525	1,430	1,430

〈概要〉 国より出されたGIGAスクール構想に基づき、校内通信の高速LAN化をするためにネットワークを整備した。

〈成果〉 令和2年度未完了分の高速LANを整備した。

○ICT学習環境整備事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,930	32,996	30,048

〈概要〉 国より出されたGIGAスクール構想に基づき、児童が1人1台端末を使用するための校内通信機器等を整備した。

〈成果〉 整備（リース）内容

- ・校内通信機器及び学習支援ソフトの調達（ベネッセ「ミライシード」）
- ・ICT支援員の設置：各校月2回（1日の訪問時間3時間程度）
- ・モバイルルーターの調達（Wi-Fiがない家庭）
- ・端末、システム保守及び導入費用（生徒用iPad1865台、授業者用iPad156台）

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
10 教育費	4 社会教育費	1,223,006	984,733

1目 社会教育総務費

○子どもの読書活動推進事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
400	435	408

〈概要〉 平成30年3月に策定した「第三次君津市子ども読書活動推進計画」に基づき、すべての子ども達が、楽しく充実した読書ができる環境づくりを進めている。行政の関連機関等との連携を図りながら、乳児期、幼児期、児童期と年代に応じた読書活動の推進事業を行った。

〈成果〉 ・君津市子どもの読書活動推進委員会 3回実施（内2回書面）
 ・「子どもが初めて本に出会うための事業（ブックスタート事業）」の実施
 新型コロナウイルス感染症対策として、絵本の手渡しのみ実施。手渡した数 476人
 ・マタニティクラス内での読み聞かせの実施（年3回）

○生涯学習バス管理運営事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
12,531	13,429	12,269

〈概要〉 生涯学習バスを移動教室と位置付け、利用マナーの向上や環境学習を深める機会とする生涯学習バスの管理運営を委託し、運行した。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響により、定員や運行範囲を制限し、緊急事態宣言発出中やまん延防止等重点措置期間は一部運休などの措置をとった。

生涯学習バス運行状況

(単位：回・人)

区分		ふれあい号	かがやき号	計
実 運 行 回 数	社教施設・行政	5	7	12
	学 校	48	40	88
	社教団体ほか	43	33	76
	計	96	80	176
利 用 者 数	大 人	425	402	827
	子 ども	1,841	1,048	2,889
	計	2,266	1,450	3,716

1目 社会教育総務費

○つどいの広場事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 9 8 8	2, 9 9 4	2, 4 3 7

〈概要〉 子育てについて幅広い知識を持つ広場サポーターを配置し、子育てに関する相談業務や事業を実施した。また、利用者による運営委員と協議を重ね、プレイルームの環境作り、各事業の企画・運営を行った。(拠点施設：小糸公民館プレイルーム)

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響により外出自粛制限がかかる中、ママチャレンジ等の事業のネット配信やプレイルームサポーターによる電話相談などを行った。地域における子育て中の親子の交流を図り、子育ての拠点づくりとして、地域の教育力の向上を図った。

・プレイルーム利用者数 延べ1, 849人

○コミュニティ・スクール推進事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 5 4	5 3 3	2 4 1

〈概要〉 周西小学校・周西南中学校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校」づくりを通じて、活力ある地域コミュニティを目指した。

〈成果〉 学校運営協議会を年間4回実施（内2回は書面開催）。

学校運営協議会の協議を活動に繋げる体制をつくるため、学校と地域をつなぐ「地域学校協働本部」の設置について検討を行い、令和4年度から活動を開始することとなった。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

2目 公民館費

○公民館管理運営事業 【生涯学習文化課・各公民館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
58,155	74,758	63,817

〈概要〉 公民館の管理に関する経費（光熱水費、電話料、設備等の管理・保守委託費）であり、地域住民の利用に供するため施設の維持管理を図り、快適かつ安全な利用に努めた。

〈成果〉 学習活動や相互交流活動の場を継続的に提供でき、計画的な活動ができる環境を提供できた。

各法令に基づき自家用電気工作物保守管理、浄化槽維持管理、消防設備保守点検などを行い、施設を適正に維持管理した。

各公民館の利用状況

(単位：回・人)

区 分	主催事業		登録団体		その他一般・個人		計	
	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
君津中央公民館	31	529	1,247	10,533	1	23	1,279	11,085
八重原公民館	54	597	2,021	17,954	605	3,312	2,680	21,863
周西公民館	116	1,625	1,089	10,868	86	5,234	1,291	17,727
周南公民館	73	693	759	3,754	304	3,704	1,136	8,151
小糸公民館	60	591	847	6,294	937	6,714	1,844	13,599
清和公民館	32	563	316	1,493	101	4,783	449	6,839
小櫃公民館	72	1,245	500	4,240	182	6,808	754	12,293
上総公民館	110	2,225	811	6,641	331	9,007	1,252	17,873
計	548	8,068	7,590	61,777	2,547	39,585	10,685	109,430

(注) 中央公民館は、貞元分館の利用状況を含む。上総公民館は、松丘・亀山分館の利用状況を含む。

○公民館維持補修事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
18,932	24,597	21,907

〈概要〉 利用者が快適かつ安全に利用できるよう、公民館の維持補修事業を実施した。

〈成果〉 八重原、周西、周南、小糸、清和、小櫃公民館に対して、計30件の維持修繕を実施した。

八重原公民館レクホール空調設備改修工事や小櫃公民館講堂雨漏り修繕等に対応した。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

2目 公民館費

○公民館応急耐震補強事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	68,694	11,052

〈概要〉 公民館施設の一部において構造耐震指標（IS 値）の数値が基準を下回る箇所について応急耐震対策を行った。

〈成果〉 周南公民館講堂の応急耐震措置工事を行うとともに、小糸・小櫃公民館の軸耐力補強工事の設計委託を実施した。

また、小糸・小櫃公民館軸耐力補強工事及び工事監理については、年度内の実施が困難なため翌年度へ繰り越した。

周南公民館講堂応急耐震措置工事	1,029千円
小糸・小櫃公民館軸耐力補強工事（実施設計委託）	10,023千円
・令和4年度へ繰越明許	55,847千円

3目 図書館費

○中央図書館資料購入事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
22,247	22,391	22,214

〈概要〉 中央図書館、移動図書館、分室で図書館資料（図書、雑誌、新聞、視聴覚資料）を購入した。

〈成果〉 市民の主体的な学びや課題解決を支援する様々な分野の資料を広く提供した。

一般書：6,623冊	児童書：2,606冊	新聞：26紙	雑誌：167誌
CD：27点	DVD：89点		

3目 図書館費

○中央図書館資料貸出事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
45,115	54,730	50,888

〈概要〉 会計年度任用職員の任用に係る人件費、移動図書館車の運行管理の業務委託、市制50周年を記念したきみびよんのデザインされた特別版の利用券の発行を行った。

〈成果〉 会計年度任用職員の適切な配置、移動図書館の巡回場所の増設及び特別版の利用券6,369枚の交付により、円滑な図書館サービスの提供と利用促進の向上に努めた。

(単位：冊・人)

	貸出冊数	新規登録者数	利用者数	入館者数
中央図書館	384,094	2,138	84,920	138,274
移動図書館	24,085	201	8,335	
分室他	17,701	54	4,767	
計	425,880	2,393	98,022	138,274

中央図書館の開館日数 213日 臨時窓口開設日数 93日

※新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館

令和3年8月24日～9月30日、令和4年1月21日～2月13日

改修工事による中央図書館の臨時休館 令和4年2月1日～12月(予定)

○中央図書館読書推進事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
361	363	340

〈概要〉 ハンディのある利用者のための資料を購入し、点訳本作成のボランティアを養成した。

〈成果〉 大活字本20タイトル(39冊) 朗読CD9タイトル

点訳講座13回開催 延べ201人参加

新型コロナウイルス感染症対策のため、映画鑑賞会等の集会事業を中止とした。

3目 図書館費

○中央図書館施設管理事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
27,431	31,055	26,300

〈概要〉 施設全体の維持管理のため、総合管理、昇降機、空調設備等の保守、夜間警備等を委託した。設備の部品や消耗品を交換し、必要に応じて設備補修を行った。

〈成果〉 施設を適切に維持管理し、来館者に安全で快適な利用環境を整備した。

○図書館「知の拠点化」推進事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,161	8,147	7,605

〈概要〉 市民の主体的な学習を支援するため、オンラインデータベースや無料のWi-Fiのサービス提供など、紙資料以外の情報提供ができる環境の整備や、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市民が来館しなくても利用できる電子書籍サービスを導入した。

〈成果〉 インターネット接続データベース（5種）の提供 合計33回
 国立国会図書館デジタルコレクション送信サービスの提供 合計10回
 電子書籍サービス 新規登録者数1,517人 貸出点数3,609点

○中央図書館空調設備更新事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,390	11,990	11,990

〈概要〉 現在使用している冷媒ガスの生産終了に伴い空調設備を更新する改修工事の実施設計を行った。

〈成果・進捗〉

令和2年度に実施設計に着手したが、設計を進めるなかで、空調設備と照明設備を同時に改修することにより工期や費用を抑え、効率的な施工方法や利用者負担の軽減を図ることができることから、令和3年1月に変更契約をした。また、必要となる工期を確保するため令和3年度へ繰り越し、7月に完成した。

(繰越明許分) 実施設計業務委託 11,990千円

3目 図書館費

○中央図書館照明設備更新事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	4,686	4,686

〈概要〉 生産終了等により今後交換が難しくなることが想定される水銀灯、蛍光灯を省エネ効果も期待できるLEDに照明設備を更新するための実施設計を行った。

〈成果・進捗〉

空調設備の更新と同時に行うことにより、費用を抑え効率的な施工方法とするため、令和2年12月の補正予算により、照明設備の設計業務を追加契約した。また、必要となる工期を確保するため令和3年度へ繰り越し、7月に完成した。

(繰越明許分) 実施設計業務委託 4,686千円

○中央図書館設備改修事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
—	125,443	36,618

〈概要〉 現在使用している空調設備の故障及び冷媒ガスの生産終了に伴う設備更新と照明のLED化の改修工事を行った(工期 令和3年12月～令和5年1月)。

〈成果・進捗〉

中央図書館空調及び照明設備改修工事 393,206千円

令和3年分 36,200千円

令和4年分 357,006千円

4目 文化財保護費

○漁業資料館管理運営事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
5,147	5,215	4,872

〈概要〉 資料館事務、施設の点検・整備や漁業等に関する資料の保存管理を行い、資料館管理の充実を図った。

〈成果〉 館内の職員による虫害等環境調査(年4回/6月・9月・12月・3月)のほか、空調機保守点検、浄化槽管理、清掃業務、消防設備点検及び警備業務を実施した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止や台風による臨時休館のため、開館日数は223日となった。

入館者数 275人(市内67人、県内128人、県外80人)

○文化財活用事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,304	931	860

〈概要〉 体験教室、出土遺物公開展、リモートによる展示会や、松本ピアノの修理、新井白石パネルミニ展示のほか、旧香木原小学校保管資料の移動を実施した。

〈成果〉 ・歴史kids隊(市内小中学生対象)

「土器づくり体験」 3回実施 参加者53名

・出土遺物公開展

「発掘された古代の周南」 2会場で開催 見学者243人

・リモート展示会

周南公民館と共催で実施 参加者12人

・市所有「松本ピアノ」の補修(対象4台)

・新井白石パネルミニ展示(森林体験交流センター等にて展示)

・旧香木原小学校保管資料を旧久留里中学校へ移動

5目 青少年対策費

○地域コミュニティ推進事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
110	129	110

〈概要〉 青少年をめぐる諸問題と今後の取組について検討するとともに、青少年の健全育成について様々な分野から支え、地域の自主的な取組を推進した。また、「子ども110番の家」協力者の保険に加入するとともに、新規協力者に対し「子ども110番の家」プレートを設置した。

〈成果〉 青少年健全育成合同研修会を書面により開催し、各地区青少年健全育成協議会の活動報告、防犯・子ども110番の家に関わる情報を収集・集約の上、各団体に提供した。

○放課後子ども教室事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
69	200	152

〈概要〉 放課後の子どもたちの安全・安心な居場所作りと地域住民との世代間交流を目的として、地域ボランティアの協力を得て勉強やスポーツ・文化活動等の取組をした。

〈成果〉 八重原小学校において、放課後子ども教室「やえっ子ひろば」を年間計6回実施した。新型コロナウイルス感染症対策のため、会場をグラウンドにして活動を行った。

- ・登録者：八重原小学校1～4年生48人
- ・地域ボランティア登録者数：12人

6目 博物館費

○常設展示事業 【久留里城址資料館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
531	657	638

〈概要〉 博物館法に基づき、各種の歴史関係資料を収集・保管し、その調査研究の成果を生かした展示・普及事業を実施した。

〈成果〉 「ふるさとの歴史と自然をたずねて」をメインテーマに久留里城に関する資料をはじめ、市内の歴史資料を展示し、市民や県内・県外からの来館者、校外学習等の児童生徒などに対応した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月24日～9月30日と1月21日～3月6日を臨時休館とし、ほかに大雨警報などによる城山封鎖もあったため、開館日数は220日であった。

入館者数 13,488人 市内 1,358人
 県内 8,056人 (市内を除く。)
 県外 4,074人

○企画展示事業 【久留里城址資料館】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
356	445	326

〈概要〉 久留里城や市内の歴史をテーマとして、特別に期間を定めて展示を開催した。

〈成果〉 君津市市制施行50周年にちなみ、「きみつのひみつ展—君津にまつわる5つの物語—」と題し、市の誕生や市の特徴的な5つのテーマ〔名前・合併・産業・水・暮らし〕などを“秘密”として取りあげ、紹介した(資料館での開催のほか、公民館・図書館等、市内11か所を会場にパネル巡回展実施)。

資料館会期 令和3年10月16日～12月5日(開館42日)
 入館者数 3,411人

7目 文化振興費

○市民文化ホール関係費 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
148,745	159,864	158,883

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響下の中、市民文化ホールを円滑かつ効率的に運営するため、(公財)君津市文化振興財団を指定管理者に指定して管理運営を行い、感染対策をとりつつ、可能な限り地域文化の振興を図った。また、令和2年度分の利用者減による損失補償を行った。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の時短営業やイベント自粛等の影響で利用者の減少は続いているが、ほとんどの事業をほぼ予定通り実施することができた。

(繰越明許分) 大ホール一斉解放弁修繕 1,298千円

(現年分) 157,585千円

(1) 主要施設利用状況

施設名	利用可能日	利用日数	稼働率	利用回数			利用人数
				午前	午後	夜間	
大ホール	296	212	71.6 %	168	176	143	50,212 人
中ホール	299	204	68.2 %	159	133	94	20,997 人
リハーサル室	308	296	96.1 %	210	212	252	6,430 人
小計	903	712	78.8 %	537	521	489	77,639 人
練習室1	308	247	80.2 %	162	210	164	1,226 人
練習室2	308	221	71.8 %	142	155	113	689 人
会議室	308	150	48.7 %	97	118	80	674 人
和室1	308	97	31.5 %	78	87	50	19 人
和室2	308	97	31.5 %	80	84	51	38 人
和室3	308	97	31.5 %	80	84	51	34 人
ギャラリー	308	123	39.9 %	119	110	45	665 人
合計	3,059	1,744	57.0 %	1,295	1,369	1,043	80,984 人

(注) 稼働率は利用日数を利用可能日で除したもの

7目 文化振興費

(2) 市民文化ホールの自主事業・共催事業・後援事業（令和2年度からの振替公演含む）

事業名称	公演数	来場者数・参加者数
文化芸術の鑑賞の機会の提供 (各種コンサート、きみぶんシネマ)	22 公演	8,620 人
地域文化活動の協働及び創造性を育む機会の提供 (水と緑のコンサート中止、松本ピアノ実施)	2 公演	266 人
文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供 (ワークショップ等)	1 公演	44 人
優れた文化芸術活動の担い手の育成 (高校演劇大会・きみぶん演劇祭実施、LIVE FOREST 中止)	2 公演	170 人
共催事業	10 公演	5,492 人
後援事業	5 公演	874 人
合 計	42 公演	15,466 人

○君津市民文化ホール改修事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
28,919	82,773	43,904

〈概要〉 市民文化ホールの施設整備の性能を維持するため、外壁及び空調設備修繕等を実施した。

- ・中ホール外壁修繕 3,894千円
- ・大ホール防水改修工事 20,870千円 (前払金)
- ・大・中ホール空調機コイル修繕 12,650千円
- ・エアコン・換気設備修繕 6,490千円

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症対策の「新しい生活様式」のもとで市民文化ホールが正常に機能するため、設備の不具合を回避し、施設利用を提供することができた。また、大ホール防水改修工事は、想定外の作業音による貸館業務への影響で不測の日数を要したため、次年度へ繰り越した。

- ・令和4年度へ繰越明許 大ホール防水改修工事 34,735千円

7目 文化振興費

○きみつ青少年少女合唱団育成事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
2,500	1,940	1,940

〈概要〉 本市の子ども文化の代表として活躍する合唱団の育成と活動の支援を図った。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症対策をとりつつ、合唱技術の向上に努めた。東京国際合唱コンクールで金賞を受賞したほか、東北での復興応援コンサートや定期演奏会を開催した。

8目 地域交流センター費

○生涯学習交流センター管理運営事業 【生涯学習交流センター・生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
17,086	21,828	20,138

〈概要〉 生涯学習交流センターの施設の維持管理を行い、利用者が快適に利用できるよう努めた。

〈成果〉 施設管理委託等一覧

- ・昇降機設備管理業務（エレベーターの遠隔監視、定期メンテナンス）
- ・夜間警備業務（長期継続契約）
- ・消防設備点検業務
- ・自家用電気工作物保安管理業務
- ・設備保守管理業務（床、ガラス、空調点検）
- ・受水槽清掃業務委託（年1回）
- ・修繕（屋根漏水修繕、2階給湯室漏水修繕ほか）
- ・光熱水費、ガス・電話料金、AED賃貸借料等

生涯学習交流センター利用状況

(単位：回・人)

主催事業		利用団体		その他		計	
延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
50	698	1,450	12,388	1,282	45,124	2,782	58,210

(注) 貞元分館を除く中央公民館利用状況を含む。

8目 地域交流センター費

○市民相互交流促進・生涯学習促進事業 【生涯学習交流センター】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
162	552	212

〈概要〉 生涯学習交流センターを利用する機会を幅広く提供するとともに、市民の生涯学習活動や家庭教育の促進を図った。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず開催できない事業もあったが、ZOOMを活用したオンライン実施やYouTubeでの配信などの方法を取り入れ、会場に足を運ぶことができない方へも学習機会を提供することができた。

講座名	実施回数(実施日)	受講者数
生涯学習講演会(オンライン実施・YouTube配信)	3回	延べ60人
IT講習会	17回	延べ72人
子育て支援講演会(オンライン実施)	2回	延べ37人
やさしい傾聴講座(オンライン実施)	1回	10人
子育て応援コンサート(YouTube配信)	1回	視聴回数740回 (3/4現在)

○子ども相互交流事業 【生涯学習交流センター】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
669	813	553

〈概要〉 子育て関連情報の発信や遊び場の提供や各種イベントの実施により子ども同士や大人同士の交流促進を図った。

〈成果〉 「こっころーむ」では、新型コロナウイルス感染症対策を徹底の上、親子でふれあうことのできるイベントを実施した。また、家庭教育指導員が中心となり、市内の子育て支援事業の情報を収集・発信する中で、子育て支援の環境づくりを進めることができた。

こっころーむ 利用者数	延べ	988人
イベント実施回数		11回
イベント参加者数	延べ	123人

8目 地域交流センター費

○上総地域交流センター管理運営事業 【生涯学習文化課・上総地域交流センター】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
14,290	14,621	12,653

〈概要〉 上総地域交流センターの快適かつ安全な利用環境を確保するため、管理運営を行った。

〈成果〉 利用者に快適かつ安全な環境を提供することができた。また、各公民館と同様に節電に取り組み、維持管理費の削減と節電意識の向上に努めた。

施設管理委託等一覧

- ・昇降機設備管理業務（エレベーターの遠隔監視、定期メンテナンス）
- ・夜間警備業務（長期継続契約）
- ・消防設備点検業務
- ・自家用電気工作物保安管理業務
- ・設備保守管理業務（床、ガラス、空調点検、浄化槽維持点検）
- ・浄化槽清掃業務委託（年1回）
- ・夜間・土日開館業務委託（（公社）君津市シルバー人材センターに委託）等その他管理経費
- ・光熱水費、ガス・電話料金、AED貸借料等

上総地域交流センター利用状況

(単位：回・人)

主催事業		利用団体		その他		計	
延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
80	1,717	641	4,943	270	7,766	991	14,426

(注) 松丘分館・亀山分館を除く上総公民館利用状況を含む。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
10 教育費	5 保健体育費	946,968	882,412

1目 保健体育総務費

○学校保健事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
76,581	70,383	42,565

〈概要〉 学校保健安全法に基づき、児童・生徒及び教職員の健康維持管理と学校環境衛生の確保を図った。

〈成果〉 児童・生徒及び教職員の健康維持増進と適切な学校環境を確保した。

生活習慣病予防検診（対象 小学4年生 533人、中学2年生 552人）

教職員健康診断（基本健診）336人

心電図（対象 小学1年生 579人、中学1年生 611人）

学校再開に当たり、新型コロナウイルス感染症対策のため各校に用品を購入した。

国の補正予算で計上された学校等における感染症対策等支援事業が令和3年度で完了しなかったため次年度へ繰り越した。

（繰越明許分）19,267千円

（現年分）23,298千円

・令和4年度へ繰越明許 21,150千円

○学校開放事業 【スポーツ推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,027	1,014	1,014

〈概要〉 小学校及び中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で、スポーツの場として市民に開放し、体力づくりと社会体育振興、普及を図った。

〈成果〉 各学校に管理指導員20人を配置し、新型コロナウイルス感染症予防に配慮したうえで、利用者の危険防止、施設及び備品の維持管理を行った。

学校開放利用状況

(単位：日・人)

施設名	開放日数	利用人数
屋外（グラウンド）20校	746	28,572
屋内（体育館）20校	3,365	85,115
計	4,111	113,687

【10款 教育費 5項 保健体育費】

1目 保健体育総務費

○スポーツ広場等管理経費 【スポーツ推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
20,062	26,015	23,108

〈概要〉 市内5か所のスポーツ広場、君津グラウンド・ゴルフ場及び2か所の仮運動場の適正な維持管理を図った。小糸スポーツ広場、君津グラウンド・ゴルフ場及び久留里市民プールは、指定管理者による管理運営を行った。

〈成果〉 市民が快適に利用できる施設環境の維持管理を行った。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部期間において、施設を休場とした。

○生涯スポーツ推進事業 【スポーツ推進課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
44	436	216

〈概要〉 スポーツ・レクリエーション推進のため、各種スポーツイベント、教室の開催に向け準備を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全ての事業を中止とした。

参加状況

(単位：人)

種 目	参加人数	備 考
グラウンド・ゴルフ大会	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
スポーツ・レクリエーション祭	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
3×3バスケットボール大会	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
中学生野球教室	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
中学生サッカー教室	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
ニューイヤーマラソン大会	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
なわとび大会	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
合 計	0	

1目 保健体育総務費

○体力向上プロジェクト事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
34	45	29

〈概要〉 全国・関東大会出場選手激励会を行い、4校6種目、39人の選手に激励書と記念品を贈呈した。
持久走ランキングを小学校5・6年生、中学校1・2・3年生を対象に、2回実施し、各学年男女別トップ20の児童生徒へ記録書を贈呈した。

〈成果〉 支部総合体育大会を勝ち抜き、全国・関東大会へ出場する選手激励会をオンラインで行い、翔凜中学校男子剣道部が団体戦において全国ベスト8入りを果たした。

○学校体育活動指導補助者活用事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
138	349	248

〈概要〉 生徒数の減少・指導者の高齢化や専門性等、学校体育活動や運動部活動が抱える諸課題の解消を図るため、地域在住の指導者を養成し、要請のあった市内各小・中学校へ派遣した。

〈成果〉 指導補助登録者数 42人
活動者数 25人 延べ437回
派遣先 君津中、上総小櫃中、周西南中、八重原中

○オリンピック・パラリンピック教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
80	983	800

〈概要〉 2020年東京オリンピック・パラリンピックの周知を図るとともに、インクルーシブ教育の観点からパラリンピックへの理解を深めるため、パラスポーツ体験会を実施した。

パラリンピック聖火の採火イベントへ市内小中学校の協力を促した。

〈成果〉 オリンピック・パラリンピック教育推進校：八重原小・周西南中
パラリンピック聖火採火イベント：八重原小・坂田小・外箕輪小・小櫃小・南子安小・大和田小
貞元小・周南小・周西南中・周東中・周南中
パラスポーツ体験会：ボッチャ（講師：廣瀬隆喜 南子安小・周西小・小糸小）
ブラインドランニング（講師：安田享平 八重原小・周西小・周西南中）

【10款 教育費 5項 保健体育費】

2目 学校給食費

○その他管理費 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
8,535	16,294	15,087

〈概要〉 給食業務の円滑な管理運営を行った。

〈成果〉 学校給食費徴収管理システムを導入した。

○給食運営管理費 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
332,369	350,098	336,342

・運営管理費 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
49,716	69,416	56,683

〈概要〉 調理に係る光熱水費、ボイラー燃料費

〈成果〉 調理業務の円滑な運営を図った。

・調理用消耗品 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
700	1,147	1,033

〈概要〉 調理用消耗品の購入

〈成果〉 消耗・劣化した調理器具等を適切に買い替えることができた。

・調理等業務委託費 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
279,287	279,272	278,454

〈概要〉 調理場における調理等業務委託を行った。

〈成果〉 調理・配送・配膳業務を円滑に行うことができた。

2目 学校給食費

・学校給食食物アレルギー対応事業 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 6 6 6	2 6 3	1 7 2

〈概要〉 食物アレルギーを有する児童生徒へ代替食の提供を行った。

〈成果〉 食物アレルギー代替食を安全かつ衛生的に提供することができた。

○給食賄材料費 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 8 4, 3 2 6	3 0 1, 7 3 4	2 9 3, 2 9 0

〈概要〉 給食の食材費

〈成果〉 地産地消を推進し、安全安心でおいしい給食を提供した。

地産地消割合 米100%、野菜 39.7% (近隣4市産)

残渣発生量 94,685kg

給食訪問 21校 35回

個別指導 11校 55人

食指導 8校 15時間

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
10 教育費	6 教育センター費	147,632	146,795

1目 教育センター費

○適応指導教室管理運営事業 【適応指導教室】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
4,571	5,123	4,918

〈概要〉 不登校が長期化している児童生徒に対して、相談活動や様々な体験活動を通して、通級児童生徒の自主性や人間関係の改善を行い、社会復帰、学校復帰を目指した取組を行った。

〈成果〉 個々の状況に応じた対応や学校や他機関との連携により、児童生徒への適切な支援が行えた。

- ・個々のニーズに応じた学習形態・時間の確立を図った。(月・金は、個別での指導、火・水・木は、集団での指導)
- ・コミュニケーション能力の向上のために、レクやスポーツを活動に取り入れた。
- ・保護者及び学級担任との連携を深められた。(保護者面談・学級担任面談実施)
- ・管理職を含めた学校との連携・共通理解を図った。(学校訪問実施)
- ・精神科医による「さわらび相談」を行い、医療行為が必要な児童生徒に医療機関とのつながりをもたせることができた。
- ・四市適応指導教室との連携を図った。(連絡協議会、高校説明会など)
- ・令和3年度4月通級者4人→年度末時点での通級者10人(小学生5人 中学生5人)

○外国語指導助手活用事業 【教育センター】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
49,619	44,729	44,728

〈概要〉 外国人英語助手を小・中学校へ派遣契約により配置した。(外国人英語指導助手 9人)

〈成果〉 9人を小中兼務とし中学校週2～5日、小学校週1～2日配置した。

児童生徒の英語における実践的コミュニケーション能力の育成を図るとともに、英語教員の指導力の向上を目指した。中学校では、週4時間ある英語の授業のうち2時間程度は外国人英語助手とのコミュニケーション中心の授業を実施できるようになっている。また、小学校では、中・高学年の授業の8割以上に外国人英語指導助手が入り、言語活動を通して表現を身につける授業を実施している。

なお、本市独自の英語教育施策である「小中学校イングリッシュ・デイ・キャンプ」は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から動画配信の形で実施した。

【10款 教育費 6項 教育センター費】

1目 教育センター費

○社会科副読本作成事業 【教育センター】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
999	2,501	2,497

〈概要〉 教科書改訂に伴い、小学校3、4年生の社会科における「地域学習」の資料として、君津市独自の副読本として「わたしたちの君津市（十四訂版）」を作成した。

〈成果〉 編集委員会で変更箇所の検討、取材、編集作業を経て十四訂版を完成させ、2,500部を購入することができた。

また、君津市の伝統や文化、そして地域を学ぶに当たって幅広く取り上げることができた。

○国際化推進コーディネーター活用事業 【教育センター】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
1,738	978	973

〈概要〉 小学校外国語活動教科化に伴い、外国語科・外国語活動の指導員の任用は取りやめ、日本語指導員を2人任用し、日本語指導が必要な外国人等の児童生徒のために派遣した。

〈成果〉 日本語指導の指導員は、要請があった小学校7校、中学校1校に対して年間51日派遣した。

○ICT活用推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
44,147	44,517	44,391

〈概要〉 情報化時代に対応した迅速な事務処理及び情報教育の推進を図った。

〈成果〉 教育イントラの積極的な活用が図られ、コンピュータの操作技能が身に付いてきたことにより文書作成・表計算・プレゼンテーションソフトの活用技能が高まってきた。特に英語や社会科の授業では、コンピュータや電子黒板を活用して授業を行う教員が増えた。また、生徒にはコンピュータや電子黒板等のICT機器を活用した授業を行うことができた。学校用ホームページについては、各校の更新回数も大幅に増え、タイムリーな記事を公開することができ、地域に開かれた学校づくりを推進することができた。

【10款 教育費 6項 教育センター費】

1目 教育センター費

〇いじめ防止・虐待貧困対策事業 【教育センター】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 4 9 4	2, 2 6 0	2, 2 5 3

〈概要〉 いじめ防止のため教育相談窓口の1つとして、平成31年1月から中学生を対象にSNSを活用した相談を開設した。また虐待や貧困対策のため、学校と福祉機関等との繋ぎ役となるスクールソーシャルワーカー（SSW）を配置した。

〈成果〉 SNS相談は、市内全中学校に出前授業を実施し、登録人数796人、相談件数24件であった。友達や学校、家庭で言えないことを、SNSの窓口をとおして相談できるので、子どもたちにとって不安や悩みを相談できる場を増やすことができた。

また、SSWは、教育センターに1人配置し、学校の要請により学校や家庭を訪問した。令和3年度は、小学校9校、中学校4校から派遣申請があり、合わせて26件に対応した。学校ではできない支援を、必要な関係諸機関に繋ぎ、児童生徒支援や家庭支援をすることができた。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
11	災害復旧費	390,462	188,568
	1 農林水産業施設災害復旧費	173,117	116,427

1目 農業施設災害復旧費

○農業施設災害復旧事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
96,127	108,117	51,870

〈概要〉 令和元年房総半島台風等及び令和3年7月2、3日の大雨等により被災した農道等の農業用施設の災害復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した農業生産基盤施設等の復旧により、農業経営の安定化及び利用者の安全を図ることができた。

(繰越明許分)		24,064千円
・修繕	久留里大谷地先	ほか 10件
・借上げ(重機)	浦田地先	ほか 38件
(事故繰越分)		3,016千円
・工事	大戸見地先	1件
(現年分)		24,790千円
・修繕	大戸見地先	ほか 8件
・委託(測量)	戸崎地先	2件
・借上げ(重機)	糸川地先	ほか 9件
・工事	戸崎地先	2件

年度内に完了が見込めないため、修繕費、借上料、工事請負費を次年度に繰り越した。

・令和4年度～繰越明許 51,214千円

【11款 災害復旧費 1項 農林水産業施設災害復旧費】

2目 林業施設災害復旧費

○林業施設災害復旧事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
38,201	62,244	61,818

〈概要〉 令和元年房総半島台風等及び令和3年7月2、3日の大雨等により被災した林道等の林業施設の災害復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した林業施設の復旧により、利用者の安全を図ることができた。

(繰越明許分)	3,801千円
・修繕	久留里市場地先 ほか 3件
(事故繰越分)	35,757千円
・工事	糸川地先 ほか 1件
(現年分)	22,260千円
・修繕	大井戸地先 ほか 6件
・委託(設計)	測量・設計業務委託 一式
・借上げ(重機)	糸川地先 ほか 16件

3目 農地災害復旧費

○農地災害復旧事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
17,147	2,757	2,739

〈概要〉 令和元年房総半島台風等及び令和3年7月2、3日の大雨等により被災した農地の災害復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した農地の復旧により、農業経営の安定化を図ることができた。

(事故繰越分)	1,756千円
・工事	広岡地先 1件
(現年分)	983千円
・原材料費	根本地先 ほか 9件

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
11 災害復旧費	2 土木施設災害復旧費	217,344	72,141

1目 道路橋梁災害復旧費

○道路橋梁災害復旧事業 【道路維持課・道路整備課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
202,114	69,009	43,698

〈概要〉 令和3年7月2、3日の大雨等により、被災した道路施設の復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した箇所の復旧工事等により、道路機能の回復及び交通の安全を図ることができた。

- ・修繕 東粟倉地先 ほか 26件
- ・委託 人見地先 ほか 53件
- ・借上げ(重機) 馬登地先 ほか 65件
- ・工事 三直地先

年度内に完了が見込めないため、修繕費、委託料、借上料を次年度に繰り越した。

- ・令和4年度へ繰越明許 25,259千円

2目 河川災害復旧費

○河川災害復旧事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
79,985	145,222	25,405

〈概要〉 令和3年7月2、3日の大雨等により被災した河川施設の復旧を実施し河川機能の回復を図った。

〈成果・進捗〉

被災した箇所の復旧工事等により、河川機能の回復を図ることができた。

- ・修繕 尾車地先 ほか 6件
- ・委託 行馬地先 ほか 7件
- ・借上げ(重機) 豊英地先 ほか 18件
- ・工事 行馬地先 ほか 2件

年度内に完了が見込めないため、修繕費、借上料、工事請負費を次年度に繰り越した。

- ・令和4年度へ繰越明許 118,590千円

【11款 災害復旧費 2項 土木施設災害復旧費】

3目 公園施設災害復旧費

○公園施設災害復旧事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決算額	予算現額	決算額
150,783	3,113	3,038

〈概要〉 令和3年7月2、3日の大雨等により被災した公園施設の復旧を実施し、公園機能の回復を図った。

〈成果・進捗〉

被災した箇所の復旧工事等により、公園機能の回復を図ることができた。

- ・修繕 君津緩衝緑地
- ・委託 君津緩衝緑地 ほか 8件

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
12 公債費		1,582,624	1,581,883
	1 公債費	1,582,624	1,581,883

1目 元金

○長期借入金償還金 【財政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,557,263	1,540,686	1,540,686

〈概要〉 事業完了に伴い、借り入れた地方債に係る元金276件の償還を行った。

令和3年度末借入金現在高 16,819,271千円

2目 利子

○長期及び一時借入金 【財政課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
44,910	41,938	41,197

〈概要〉 長期借入金に係る利子339件の償還を行った。

※元金との償還件数の差

元金償還なし：65件（据置期間）

利子償還なし：2件（無利子）

主要施策の成果説明

特別会計

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
国民健康保険特別会計（事業勘定）	9, 0 7 3, 0 0 8	8, 8 8 0, 9 4 7

令和3年度の決算額は、予算現額90億7,300万8千円（対前年度3億1,687万3千円、3.6%の増）に対し、歳入総額96億5,034万1千円（対前年度4億3,456万7千円、4.7%の増）、歳出総額88億8,094万7千円（対前年度4億8,622万4千円、5.8%の増）で、実質収支は7億6,939万4千円（対前年度5,165万7千円、6.3%の減）であり、国民健康保険加入者に対し、医療の給付のほか、高額療養費の支給、人間ドック補助や特定健診などの事業を行った。

加入者が医療機関を受診した際などに保険者として支払った費用は、53億2,440万円で、対前年度2億8,813万9千円、5.7%の増となった。

また、高額療養費のほか、出産育児一時金などの保険給付で、8億2,186万4千円を支出し、加入者の負担軽減を図ることができた。

保険給付費全体では、61億5,780万7千円で、対前年度3億577万6千円、5.2%の増、加入者一人当たりにより要した保険給付費は34万3千円で、対前年度2万3千円、7.2%の増となった。

国民健康保険は、平成30年度からスタートした国保広域化により、県と市町村がともに保険者となり運営を行っているが、県は、市町村ごとの国保事業費納付金の決定や保険給付に必要な費用の交付を行い、市は、保険証の発行や保険給付の決定、保険税率の決定、賦課・徴収、特定健診など、被保険者に密着した業務を行った。

伸び続ける一人当たりの保険給付費を抑制するための医療費適正化対策として、診療報酬明細書の内容点検を一部、業者委託し、点検の強化を図ったほか、増加傾向にある人工透析患者を減少させるため、地域医師会との連携による腎臓病地域連携パスの発行や、ジェネリック医薬品利用促進のため、医療機関等で提示できるジェネリック医薬品希望カードの配布や差額通知を行うなど、利用促進のための効果的な周知・啓発に努めた。

保健事業では、感染症予防に留意した予約制での集団健診や、AIを活用した効果的な受診勧奨により、特定健診受診率の向上に努めた。新型コロナウイルス感染症の流行が続く中であったが、受診率は前年度並みを維持した。また、特定保健指導についても感染症予防対策を図りながら、生活習慣病の発症予防、早期発見、重症化予防等の保健指導を行った。

収納率向上対策では、令和3年12月からスマホ決済にPayBを追加し納付方法の拡充を図ったほか、窓口で手軽に申込みのできるペイジー口座振替受付サービスやコンビニ収納を積極的に周知するとともに、休日・夜間納税相談を月1回開催することで、納付機会の確保に努めた。

また、督促状等の文書催告を早期に実施し、納付意思を見せない滞納者に対しては、速やかに差押を行うなど、滞納の長期化、肥大化にならないよう初期における対策の実施に努めた。

さらに、滞納繰越分の滞納者に対しては、納税相談と財産調査により滞納原因、納税誠意、資力を把握したうえで差押、換価、執行停止を適切・迅速に行い、併せて延滞金の適正徴収を実施することで、早期完納の促進と滞納繰越額の縮減に努めた。

○国民健康保険の状況（国への報告基準によるデータから抜粋）

1 世帯数・被保険者数の状況

（単位：世帯・人）

区 分		年 度 末			年 間 平 均		
		R 2 年度	R 3 年度	増 減	R 2 年度	R 3 年度	増 減
世 帯 数		11,797	11,607	△190	11,864	11,794	△70
被 保 険 者 数	総 数	18,044	17,565	△479	18,274	17,975	△299
	一般被保険者数	18,044	17,565	△479	18,274	17,975	△299
	退職被保険者数	0	0	0	0	0	0

介護保険第2号被保険者数	5,304	5,109	△195	5,462	5,260	△202
--------------	-------	-------	------	-------	-------	------

2 被保険者の異動状況

（単位：件）

R 3 年度に おける増	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期離脱	その他	計
	553	2,351	23	43	3	262	3,235
R 3 年度に おける減	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期加入	その他	計
	448	1,738	79	144	966	341	3,716

3 医療給付の状況（返納金等調整後）

（単位：件・千円）

区 分		件 数	費 用 額 (医 療 費)	給 付 額 (保 険 者 負 担 分)	一 部 負 担 金 (患 者 負 担 分)	他 法 負 担 分
療 養 の 給 付 等	一 般	298,871	7,180,727	5,289,105	1,681,802	209,820
	退 職 者	0	0	0	0	0
	計	298,871	7,180,727	5,289,105	1,681,802	209,820
療 養 費 等	一 般	3,213	39,487	29,102	10,385	0
	退 職 者	0	0	0	0	0
	計	3,213	39,487	29,102	10,385	0
合 計		302,084	7,220,214	5,318,207	1,692,187	209,820

4 高額療養費・その他保険給付の状況（返納金等調整後）（単位：件・千円）

区 分		件 数	給付額
高 額 療 養 費	一 般	15,602	801,067
	退 職 者	0	0
	計	15,602	801,067
高 額 介 護 合 算 療 養 費	一 般	32	1,091
	退 職 者	0	0
	計	32	1,091
そ の 他 の 保 険 給 付	出産育児一時金	30	12,584
	葬 祭 費	126	6,300
	傷病手当金	5	205
	計	161	19,089
合 計		15,795	821,247

5 療養の給付の内訳

区 分		件 数	日 数	費 用 額 (千円)	一件当たり費用額 (千円)	一人当たり費用※2 (千円)
入 院	一 般	3,878	60,700	2,501,553	645	139
	退職者	0	0	0	0	0
入 院 外	一 般	152,407	231,948	2,791,943	18	155
	退職者	0	0	0	0	0
歯 科	一 般	31,873	53,099	418,602	13	23
	退職者	0	0	0	0	0
調 剤	一 般	110,237	(128,388 枚)	1,327,600	12	74
	退職者	0	(0 枚)	0	0	0
食 事 療 養	一 般	(3,636)	(158,276 回)	105,433	29	6
	退職者	(0)	(0 回)	0	0	0
訪 問 看 護	一 般	476	3,129	35,596	75	2
	退職者	0	0	0	0	0
合 計		298,871	348,876	7,180,727	24	399
		※1 ()は除く	※1 ()は除く			

※1 調剤の処方せん枚数や食事療養の食事件数・回数は、外来・入院件数の再掲扱いのため、合計から除く

※2 費用額 ÷ 被保険者数 (平均)

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）	112,558	100,141

直営診療施設勘定の令和3年度の決算額は、予算現額1億1,255万8千円（対前年度944万2千円、7.7%の減）に対し、歳入総額1億680万6千円（対前年度303万9千円、2.9%の増）、歳出総額1億14万1千円（対前年度376万9千円、3.9%の増）で、実質収支は666万5千円（対前年度73万円、9.9%の減）であった。

直営診療施設勘定では、各診療所で地域住民の健康保持に必要な治療に加え、各疾病の予防に努めるとともに、ジェネリック医薬品の利用促進や在庫管理の徹底により、医薬材料費の抑制を図った。

小櫃診療所においては、指定管理者制度を導入し2年目を迎えた。延べ患者数が1年目の令和2年度に比べ、約1,000人増加し、指定管理者の収支も黒字となり、地域のかかりつけ医として地域医療に貢献するという役目を果たした。また、新型コロナワクチンの接種では集団接種に協力し、3回目からは個別接種も行った。

松丘診療所においては、火曜日に夜間診療として19時まで診療を行うとともに、水曜日の午前中は笹診療所での診療を行い、地域医療を充実させた。また、新型コロナワクチンの接種では、1回目から個別接種を行った。

診療の状況

区 分	開院日数 (a)	レセプト 件 数 (b)	延 べ 受 診 者 数 (c)	診療収入 (千円) (d)	1日当り 受診者数 (c)/(a)
小櫃診療所	241	—	5,769	—	23.9
松丘診療所	248	3,537	5,160	40,826	20.8
笹診療所※	43	—	205	—	4.8

※笹診療所のレセプト件数、診療収入は松丘診療所に含む。

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
聖地公園事業特別会計	66,515	62,606

平成6年度から第1期分の販売区画2,313基を君津市民のみを対象に販売し、平成8年度からは君津市民以外の者も販売の対象とした。

平成23年度には、墓地の残基数の減少を理由に第2期整備事業を実施し、普通墓地、芝生墓地のほか、市民の意見を反映した壁墓地、合葬墓地を合わせた1,007区画を整備し、平成24年6月から販売を開始した。

令和元年度に壁墓地を5基増設し、令和2年度に合葬墓地1体用の納骨壇80体を増設したほか、令和3年度に壁墓地を6基増設した。

施設管理については、指定管理者制度により、適正に管理運営を行った。

なお、聖地公園事業特別会計を廃止し、令和4年度から一般会計とすることとした。

【1款 墓地公園事業費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○施設維持管理事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6,375	11,582	10,750

〈概要〉 墓地経営に関する一般事務、施設維持管理を行った。

〈成果〉 施設の適正な維持管理を図った。

○聖地公園管理委託関係費 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
11,764	11,764	11,764

〈概要〉 管理棟における事務、施設管理、見学者の対応等を行った。

〈成果〉 指定管理者への委託により、施設の適正な管理運営を図った。

墓地使用許可状況

第1期整備分

区 分	総設置数	令和2年 度末許可数	令和3年度増減		令和3年度末		
			許可数	返還数	許可数	残基数	
普通墓地	4㎡	2,004	1,951	13	27	1,937	67
	8㎡	95	91	1	0	92	3
芝生墓地	4㎡	214	210	5	2	213	1
計	2,313	2,252	19	29	2,242	71	

【1款 墓地公園事業費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

第2期整備分

区 分	総設置数	令和2年 度末許可数	令和3年度増減		令和3年度末	
			許可数	返還数	許可数	残基数
普通墓地4㎡	506	154	7	0	161	345
芝生墓地4㎡	251	138	6	1	143	108
壁墓地2㎡	61	52	0	1	51	10
合葬墓地1体用	160	71	9	1	79	81
合葬墓地2体用	120	53	12	1	64	56
計	1,098	468	34	4	498	600

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
農業集落排水事業特別会計	35,000	28,731

本事業は、農業集落におけるし尿、生活雑排水など汚水排水を処理することにより、農業用排水の水質保全を図るとともに、農村地域の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図ることを目的として、平成10年4月に事業が採択され、建設事業が平成18年度で完了した。令和3年度の事業内容は、汚水処理場などの適正な維持管理を図るための業務委託等を実施した。

令和3年度の決算額は、予算現額3,500万円に対し、歳入総額3,290万円、歳出総額2,873万1千円で、実質収支は416万9千円であった。

【1款 農業集落排水事業費 2項 事業費】

1目 維持管理費

○折木沢地区維持管理費 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
19,599	20,015	16,256

〈概要〉 汚水処理場や中継ポンプなど施設の維持管理業務を実施した。

〈成果〉 汚水処理場の適正な運転管理が図れたため、農業集落排水の水質保全と農村地域の生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図ることができた。

・委 託

折木沢地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託

農業集落排水処理場周辺清掃等業務委託

農業集落排水施設使用料徴収等事務委託

・接続可能戸数 119戸

・水洗化戸数

平成18年度から平成24年度 100戸

平成25年度 1戸

平成26年度から令和3年度 0戸

計 101戸 (うち利用戸数 91戸)

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
介護保険特別会計	7, 6 2 3, 6 2 9	7, 2 1 6, 7 0 1

介護保険は、加齢に伴って生じる心身の変化に起因する疾病等により要介護又は要支援の認定を受けた方が、自立した日常生活を営んでいくために必要となる居宅介護サービスや施設介護サービスなどを提供する制度で、財源は、被保険者（40歳以上）が納める保険料と国・県・市からの負担金等である。

介護保険の第1号被保険者（65歳以上）は、令和4年3月末で26,613人であり、前年同月比で、1.0%の増となっている。

要介護等認定申請件数は、4,369件であり、要介護状態区分等を審査する介護認定審査会を117回開催し、2,814件の審査を行った。令和4年3月末の認定者数は4,515人であり、前年同月比で、1.2%の増であった。

居宅介護（予防）サービスは、延べ77,822件、給付額29億8,406万6千円、地域密着型介護（予防）サービスは、延べ5,429件、給付額9億1,361万6千円であり、施設介護サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設）は延べ7,990件、給付額21億1,688万7千円であった。

また、高額介護サービス等費は、医療保険制度と同様に低所得者に配慮し、一定額を超えた場合に償還払いされるもので、延べ13,653件、給付額は1億5,822万8千円、施設利用者の居住費及び食費について、低所得者の負担軽減を図るための特定入所者介護サービス等費は延べ6,411件、給付額2億2,135万8千円であった。

保険給付費は介護療養型医療施設費等で減少となった部分があるものの、全体としては、高齢化の進展に伴う要介護等認定者数の増加によりサービス利用が増加したことにより、前年比0.6%の増となった。

増加傾向にある保険給付費に対しては、利用者に適切な介護サービスを提供するため、介護給付費適正化事業を実施し、縦覧点検・医療情報との突合、ケアプランの点検、介護給付費の通知を行った。

地域支援事業費では、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とするため介護予防・日常生活支援総合事業を実施した。

また、3か所の地域包括支援センターでは包括的支援事業として高齢者の総合相談及び権利擁護等の支援や、介護予防支援として要支援者に対するケアプランの作成を実施するほか、生活の質の向上を図ることを目的とした自立支援型、小地域、個別事例の地域ケア会議等を行い、地域の課題の把握に努めた。

さらに、小糸地区と清和地区を担当地区とした君津市小糸・清和地域包括支援センターを令和4年度より新規開設する準備を実施した。

令和3年度の決算額は、予算現額76億2,362万9千円に対し、歳入総額74億6,370万4千円、歳出総額72億1,670万1千円で、実質収支は2億4,700万3千円であった。

1 要介護等認定の申請・審査等の状況（令和3年4月～令和4年3月）

認定申請受付状況 (単位：件)

申請件数	申 請 別 内 訳		
	新 規	更 新	区分変更
4,369	1,483	2,438	448

審査件数等

審査件数	介護認定審査会開催回数
2,814 件	117 回

2 認定者数の状況

認定者数（令和4年3月末）

（単位：人）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
認定者数	501	566	943	776	675	692	362	4,515

3 保険給付費の状況

保険給付費 6,529,442千円

区分	種別	件数	給付額 (千円)	区分	件数	給付額 (千円)	
介護サービス等諸費	居宅サービス	訪問サービス	20,851	751,225	介護予防サービス等諸費	922	11,879
		通所サービス	14,153	1,026,551		970	32,369
		短期入所サービス	2,615	335,991		35	1,441
		福祉用具貸与及び購入	15,705	224,399		3161	18,825
		住宅改修費	191	18,534		74	7,147
		特定施設入居者生活介護	1,440	287,204		274	20,516
		居宅介護支援	22,867	340,162		3,795	17,374
		計	77,822	2,984,066		9,231	109,551
	地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	616	89,602		0	0
		夜間対応型訪問介護	77	1,350		0	0
		地域密着型通所介護	1,890	180,319		0	0
		認知症対応型通所介護	391	29,356		13	708
		小規模多機能型居宅介護	317	62,657		4	673
		認知症対応型共同生活介護	835	208,076		0	0
		地域密着型介護老人福祉施設	957	258,367		0	0
		複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	346	83,889		0	0
	計	5,429	913,616	17		1,381	
	施設サービス	介護老人福祉施設	4,822	1,251,483			
		介護老人保健施設	2,866	778,585			
		介護療養型医療施設	302	86,820			
		計	7,990	2,116,887			
	計	91,241	6,014,569	9,248		110,932	
	高額介護サービス等費		13,653	158,228			
	高額医療合算介護サービス等費		733	19,383			
	特定入所者介護サービス等費		6,411	221,358			
	審査支払手数料		99,432	4,972			

4 介護予防・日常生活支援総合事業の状況

種 別	件 数	給付額 (千円)	
介護予防・生活支援サービス事業費	訪問型サービス	1,875	33,516
	通所型サービス	3,184	92,447
	高額介護サービス費相当	60	165
	高額医療合算介護サービス費相当	12	86
介護予防ケアマネジメント事業費	2,827	15,281	
審査支払手数料	7,874	394	

5 地域包括支援センターの設置状況（令和4年3月末）

名 称	運営主体	人員（人）			
		主任介護 支援専門員	社会福祉士 等	保健師等	事務職
君津市地域包括支援室	君津市	2	3	2	0
君津市中部地域包括支援センター	医療法人	1	3	2	1
君津市東部地域包括支援センター	社会福祉法人	1	2	1	1

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
後期高齢者医療特別会計	1, 240, 538	1, 190, 247

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方と、一定の障害がある65歳から74歳までの方を対象とする医療制度として、平成20年4月から施行された。療養の給付は、千葉県後期高齢者医療広域連合が行い、市は、各種申請の受付と保険料の徴収を行っている。

後期高齢者医療の費用は5割が公費、4割が現役世代の他の保険制度からの支援金でまかなわれ、残りの1割を後期高齢者からの保険料で負担する仕組みである。本市の令和3年度平均加入者数は1万3,252人(対前年度150人、1.1%の増)となっている。

令和3年度の決算額は、予算現額12億4,053万8千円に対し、歳入総額11億9,410万5千円(対前年度2,430万5千円、2.1%の増)、歳出総額11億9,024万7千円(対前年度2,394万9千円、2.1%の増)で、実質収支は385万8千円(対前年度35万6千円、10.2%の増)であった。

主な歳入は、後期高齢者医療保険料8億7,899万2千円(対前年度1,525万4千円、1.8%の増)であり、歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金10億8,075万4千円(対前年度1,981万1千円、1.9%の増)であった。

○加入者の状況

(単位：人)

区 分	年間平均 加入者数	内 訳			
		現役並み 所得者(※2)	一 般(※3)	区分Ⅰ(※4)	区分Ⅱ(※5)
65歳～69歳	30	2	15	5	8
70歳～74歳	80	2	41	10	27
75歳～79歳	5,033	375	3,294	451	913
80歳～84歳	3,967	159	2,503	539	766
85歳～89歳	2,537	70	1,361	608	498
90歳～94歳	1,229	37	578	377	237
95歳～99歳	319	11	126	122	60
100歳～	57	1	16	32	8
計(※1)	13,252 (13,102)	657 (643)	7,934 (7,900)	2,144 (2,144)	2,517 (2,415)

※1.()内は前年度の数値

※2.現役並み所得者：保険証の自己負担割合が3割の加入者

※3.一般：保険証の自己負担割合が1割で区分Ⅰ、Ⅱ以外の加入者

※4.区分Ⅰ：保険証の自己負担割合が1割で世帯全員が個人市県民税非課税であり、かつ、その世帯全員の個々の所得(年金収入は、控除額80万円として計算。また、給与所得が含まれている場合は、給与所得の金額から10万円を控除して計算)が0円となる加入者

※5.区分Ⅱ：保険証の自己負担割合が1割で世帯全員が個人市県民税非課税の加入者(区分Ⅰ以外の加入者)

資 料

一般会計歳入決算の推移

款	平成30年度			令和
	収入済額	構成比	前年比	収入済額
1 市税	17,387,097	51.7	0.2	17,426,734
2 地方譲与税	525,711	1.6	△ 0.2	545,356
3 利子割交付金	16,480	0.1	△ 1.8	8,763
4 配当割交付金	54,081	0.2	△ 16.2	60,973
5 株式等譲渡所得割交付金	49,798	0.1	△ 34.0	40,077
6 法人事業税交付金	—	—	—	—
7 地方消費税交付金	1,681,444	5.0	9.7	1,635,360
8 ゴルフ場利用税交付金	150,660	0.4	△ 3.3	133,355
9 自動車取得税交付金	109,879	0.3	△ 8.6	63,535
10 環境性能割交付金	—	—	—	18,565
11 地方特例交付金	55,957	0.2	14.2	214,621
12 地方交付税	26,567	0.1	△ 27.3	606,863
13 交通安全対策特別交付金	12,655	0.0	△ 3.2	12,106
14 分担金及び負担金	640,487	1.9	△ 1.6	504,271
15 使用料及び手数料	488,809	1.5	1.6	491,237
16 国庫支出金	3,871,563	11.5	△ 5.9	4,565,464
17 県支出金	2,797,398	8.3	51.6	2,727,438
18 財産収入	75,174	0.2	44.9	169,259
19 寄附金	108,662	0.3	106.0	653,802
20 繰入金	461,477	1.4	△ 39.4	1,006,245
21 繰越金	1,795,549	5.4	79.4	1,885,357
22 諸収入	606,345	1.8	△ 5.1	607,341
23 市債	2,689,900	8.0	70.5	2,335,900
合 計	33,605,693	100.0	8.0	35,712,622

(単位：千円・%)

元 年 度		令 和 2 年 度			令 和 3 年 度		
構成比	前年比	収入済額	構成比	前年比	収入済額	構成比	前年比
48.8	0.2	17,951,896	38.3	3.0	17,612,173	41.6	△ 1.9
1.5	3.7	533,246	1.1	△ 2.2	570,169	1.3	6.9
0.0	△ 46.8	9,395	0.0	7.2	7,817	0.0	△ 16.8
0.2	12.7	56,146	0.1	△ 7.9	80,593	0.2	43.5
0.1	△ 19.5	68,089	0.1	69.9	101,533	0.2	49.1
—	—	79,708	0.2	皆 増	168,518	0.4	111.4
4.6	△ 2.7	1,962,256	4.2	20.0	2,114,044	5.0	7.7
0.4	△ 11.5	136,384	0.3	2.3	151,005	0.4	10.7
0.2	△ 42.2	8	0.0	△ 100.0	0	0.0	△ 100.0
0.1	皆 増	37,760	0.1	103.4	39,794	0.1	5.4
0.6	283.5	85,398	0.2	△ 60.2	199,480	0.5	133.6
1.7	2184.3	26,962	0.1	△ 95.6	402,379	1.0	1392.4
0.0	△ 4.3	12,955	0.0	7.0	12,495	0.0	△ 3.6
1.4	△ 21.3	436,354	0.9	△ 13.5	454,672	1.1	4.2
1.4	0.5	430,662	0.9	△ 12.3	402,175	0.9	△ 6.6
12.8	17.9	14,548,863	31.1	218.7	8,726,925	20.6	△ 40.0
7.6	△ 2.5	3,163,050	6.8	16.0	2,404,329	5.7	△ 24.0
0.5	125.2	188,749	0.4	11.5	225,995	0.5	19.7
1.8	501.7	604,720	1.3	△ 7.5	464,620	1.1	△ 23.2
2.8	118.0	70,143	0.2	△ 93.0	1,462,139	3.5	1984.5
5.3	5.0	3,341,603	7.1	77.2	2,432,866	5.7	△ 27.2
1.7	0.2	647,466	1.4	6.6	693,608	1.6	7.1
6.5	△ 13.2	2,457,800	5.2	5.2	3,645,600	8.6	48.3
100.0	6.3	46,849,613	100.0	31.2	42,372,929	100.0	△ 9.6

税目別決算の推移

款	平成30年度			令和
	決算額	構成比	前年比	決算額
1 市民税	5,811,334	33.4	1.4	5,821,766
1 個人	4,857,965	27.9	0.8	4,767,347
1 現年課税分	4,737,142	27.2	1.3	4,671,436
2 滞納繰越分	120,823	0.7	△ 15.6	95,911
2 法人	953,369	5.5	4.6	1,054,419
1 現年課税分	949,984	5.5	4.7	1,051,870
2 滞納繰越分	3,385	0.0	△ 9.5	2,549
2 固定資産税	10,031,678	57.8	△ 0.4	10,047,550
1 固定資産税	10,019,786	57.7	△ 0.4	10,035,906
1 現年課税分	9,939,073	57.2	△ 0.2	9,972,150
2 滞納繰越分	80,713	0.5	△ 17.5	63,756
2 交付金	11,892	0.1	△ 10.8	11,644
1 現年課税分	11,892	0.1	△ 10.8	11,644
3 軽自動車税	254,894	1.4	4.3	265,370
1 環境性能割	—	—	—	3,086
1 環境性能割	—	—	—	3,086
2 種別割	254,894	1.4	4.3	262,284
1 現年課税分	248,811	1.4	4.5	256,995
2 滞納繰越分	6,083	0.0	△ 2.8	5,289
4 市たばこ税	732,346	4.2	△ 2.6	725,359
1 現年課税分	732,346	4.2	△ 2.6	725,359
5 入湯税	1,963	0.0	10.7	1,789
1 現年課税分	1,963	0.0	10.7	1,789
2 滞納繰越分	0	0.0	0.0	0
6 都市計画税	554,882	3.2	0.3	564,900
1 現年課税分	549,531	3.2	0.5	560,774
2 滞納繰越分	5,351	0.0	△ 14.3	4,126
合 計	17,387,097	100.0	0.2	17,426,734

国民健康保険税	1,939,333	100.0	△ 9.4	1,795,532
1 現年課税分	1,697,479	87.5	△ 6.4	1,616,517
2 滞納繰越分	241,854	12.5	△ 26.0	179,015

(単位：千円・%)

元 年 度		令 和 2 年 度			令 和 3 年 度		
構成比	前年比	決 算 額	構成比	前年比	決 算 額	構成比	前年比
33.4	0.2	5,606,887	31.2	△ 3.7	5,424,632	30.8	△ 3.3
27.4	△ 1.9	4,826,419	26.9	1.2	4,615,664	26.2	△ 4.4
26.8	△ 1.4	4,744,683	26.4	1.6	4,538,192	25.8	△ 4.4
0.6	△ 20.6	81,736	0.5	△ 14.8	77,472	0.4	△ 5.2
6.0	10.6	780,468	4.3	△ 26.0	808,968	4.6	3.7
6.0	10.7	776,888	4.3	△ 26.1	806,038	4.6	3.8
0.0	△ 24.7	3,580	0.0	40.4	2,930	0.0	△ 18.2
57.7	0.2	10,786,984	60.1	7.4	10,587,445	60.1	△ 1.8
57.6	0.2	10,775,156	60.0	7.4	10,575,502	60.0	△ 1.9
57.2	0.3	10,713,602	59.7	7.4	10,492,718	59.6	△ 2.1
0.4	△ 21.0	61,554	0.3	△ 3.5	82,784	0.4	34.5
0.1	△ 2.1	11,828	0.1	1.6	11,943	0.1	1.0
0.1	△ 2.1	11,828	0.1	1.6	11,943	0.1	1.0
1.5	4.1	278,611	1.6	5.0	290,179	1.7	4.2
0.0	皆 増	9,029	0.1	192.6	10,919	0.1	20.9
0.0	皆 増	9,029	0.1	192.6	10,919	0.1	20.9
1.5	2.9	269,582	1.5	2.8	279,260	1.6	3.6
1.5	3.3	264,255	1.5	2.8	273,223	1.6	3.4
0.0	△ 13.1	5,327	0.0	0.7	6,037	0.0	13.3
4.2	△ 1.0	702,300	3.9	△ 3.2	735,831	4.2	4.8
4.2	△ 1.0	702,300	3.9	△ 3.2	735,831	4.2	4.8
0.0	△ 8.9	2,248	0.0	25.7	2,657	0.0	18.2
0.0	△ 8.9	1,644	0.0	△ 8.1	2,289	0.0	39.2
0.0	0.0	604	0.0	0.0	368	0.0	0.0
3.2	1.8	574,866	3.2	1.8	571,429	3.2	△ 0.6
3.2	2.0	570,140	3.2	1.7	565,764	3.2	△ 0.8
0.0	△ 22.9	4,726	0.0	14.5	5,665	0.0	19.9
100.0	0.2	17,951,896	100.0	3.0	17,612,173	100.0	△ 1.9

100.0	△ 7.4	1,784,850	100.0	△ 0.6	1,805,505	100.0	1.2
90.0	△ 4.8	1,593,131	89.3	△ 1.4	1,618,455	89.6	1.6
10.0	△ 26.0	191,719	10.7	7.1	187,050	10.4	△ 2.4

一般会計歳出決算の推移(目的別)

款	平成30年度			令和
	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額
1 議会費	309,151	1.0	0.2	277,526
2 総務費	5,139,276	16.2	22.3	4,144,596
3 民生費	9,447,805	29.8	△ 0.3	10,355,481
4 衛生費	3,699,608	11.7	0.3	3,898,467
5 労働費	46,942	0.1	52.1	31,876
6 農林水産業費	1,244,689	3.9	17.4	1,464,767
7 商工費	428,112	1.4	7.2	784,640
8 土木費	2,518,162	7.9	△ 0.8	2,792,278
9 消防費	1,876,905	5.9	25.1	1,810,853
10 教育費	5,053,467	15.9	26.0	4,689,964
11 災害復旧費	58,942	0.2	6.6	349,288
12 公債費	1,897,277	6.0	△ 7.4	1,771,283
合計	31,720,336	100.0	8.2	32,371,019

(単位:千円・%)

元年度		令和2年度			令和3年度		
構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比
0.9	△ 10.2	275,188	0.6	△ 0.8	280,013	0.7	1.8
12.8	△ 19.4	13,846,767	31.2	234.1	6,363,770	16.1	△ 54.0
32.0	9.6	10,886,539	24.5	5.1	12,572,328	31.8	15.5
12.0	5.4	4,914,953	11.1	26.1	6,800,991	17.2	38.4
0.1	△ 32.1	39,505	0.1	23.9	64,646	0.2	63.6
4.5	17.7	1,819,965	4.1	24.2	1,113,033	2.8	△ 38.8
2.4	83.3	919,721	2.1	17.2	834,613	2.1	△ 9.3
8.6	10.9	3,248,266	7.3	16.3	3,519,286	8.9	8.3
5.6	△ 3.5	2,125,404	4.8	17.4	1,759,716	4.5	△ 17.2
14.5	△ 7.2	4,067,959	9.1	△ 13.3	4,418,634	11.2	8.6
1.1	492.6	670,246	1.5	91.9	188,568	0.5	△ 71.9
5.5	△ 6.6	1,602,234	3.6	△ 9.5	1,581,883	4.0	△ 1.3
100.0	2.1	44,416,747	100.0	37.2	39,497,481	100.0	△ 11.1

一般会計歳出決算の推移(性質別)

款	平成30年度			令和
	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額
1 人件費	6,801,871	21.5	0.2	7,024,464
2 扶助費	6,038,724	19.0	△ 1.8	6,414,267
3 公債費	1,897,277	6.0	△ 7.4	1,771,283
4 物件費	5,303,817	16.7	2.8	5,996,461
5 維持補修費	171,981	0.5	2.5	149,777
6 補助費等	1,556,724	4.9	19.7	1,665,773
7 貸付金	206,150	0.6	△ 0.4	208,060
8 繰出金	3,254,188	10.3	3.4	3,308,677
9 積立金	1,446,572	4.6	146.8	54,978
10 投資及び出資金	7,806	0.0	△ 37.9	212,708
11 普通建設事業費	4,976,284	15.7	34.4	5,197,994
12 災害復旧費	58,942	0.2	6.6	366,577
合計	31,720,336	100.0	8.2	32,371,019

(単位:千円・%)

元 年 度		令 和 2 年 度			令 和 3 年 度		
構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比
21.7	3.3	7,632,226	17.2	8.7	7,854,834	19.9	2.9
19.8	6.2	6,668,844	15.0	4.0	8,451,195	21.4	26.7
5.5	△ 6.6	1,602,173	3.6	△ 9.5	1,581,883	4.0	△ 1.3
18.5	13.1	6,031,698	13.6	0.6	6,615,380	16.8	9.7
0.5	△ 12.9	178,431	0.4	19.1	170,768	0.4	△ 4.3
5.1	7.0	10,915,698	24.6	555.3	2,130,343	5.4	△ 80.5
0.6	0.9	208,560	0.4	0.2	209,500	0.5	0.5
10.2	1.7	2,928,654	6.6	△ 11.5	2,976,527	7.5	1.6
0.2	△ 96.2	1,110,239	2.5	1919.4	2,016,021	5.1	81.6
0.7	2624.9	709,566	1.6	233.6	610,504	1.6	△ 14.0
16.1	4.5	5,729,822	12.9	10.2	6,682,778	16.9	16.6
1.1	521.9	700,836	1.6	91.2	197,748	0.5	△ 71.8
100.0	2.1	44,416,747	100.0	37.2	39,497,481	100.0	△ 11.1

○令和3年度決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)		
地方消費税交付金（社会保障財源化分）		1,076,487千円
(歳出)		
地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費		9,115,401千円

【社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

社会保障施策に係る主な事業		事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	市債	その他	引上げ分の 地方消費税 (社会保障財源化 分の市町交付 金)	その他
社会福祉	障害福祉サービス費支給事業	1,643,708	1,238,261	0	16,585	99,837	289,025
	重度心身障害者医療費助成事業	156,534	73,348	0	9,732	18,859	54,595
	精神障害者医療費給付及び相談事業	41,107	0	0	17,607	6,034	17,466
	老人ホーム入所措置事業	17,124	0	0	2,987	3,630	10,507
	児童手当給付事業	1,033,435	875,533	0	105	40,513	117,284
	児童扶養手当給付事業	279,942	94,355	0	10	47,645	137,932
	認可外保育施設利用者補助金	4,008	2,663	0	0	345	1,000
	ファミリーサポートセンター事業	3,439	2,185	0	0	322	932
	市立保育園児童運営費	101,968	3,170	0	19,972	20,238	58,588
	病児・病後児保育事業	9,888	5,238	0	182	1,147	3,321
	子どものための教育・保育給付事業	644,337	429,448	0	48,344	42,759	123,786
	幼児教育無償化事業	247,026	187,206	0	0	15,358	44,462
	生活困窮者等自立相談支援事業	34,902	27,105	0	0	2,002	5,795
	生活保護費	1,440,537	1,153,673	0	16,027	69,535	201,302
小計	5,657,955	4,092,185	0	131,551	368,224	1,065,995	
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	664,553	279,771	0	0	98,790	285,992
	後期高齢者医療関係事業	1,132,035	151,544	0	30,383	243,932	706,176
	介護保険特別会計繰出金	1,130,924	63,581	0	0	274,031	793,312
	小計	2,927,512	494,896	0	30,383	616,753	1,785,480
保健衛生	子ども医療費助成事業	222,040	61,792	0	80,493	20,476	59,279
	感染症予防事業	173,608	1,936	0	0	44,075	127,597
	各種がん検診事業	82,147	6,642	0	0	19,385	56,120
	妊婦乳児健康診査事業	52,139	0	0	22,638	7,574	21,927
	小計	529,934	70,370	0	103,131	91,510	264,923
合計	9,115,401	4,657,451	0	265,065	1,076,487	3,116,398	

○令和3年度決算における都市計画税の充当状況

(単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				充当額
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	市債	その他		
公共下水道事業	356,722	0	0	0	356,722	352,756
道路関係	54,943	0	0	0	54,943	54,332
都市計画公園関係	224,134	46,640	44,200	4,500	128,794	127,362
地方債償還額（都市計画区域の道路、公園等にかかるもの）	43,082	0	0	0	43,082	42,603
合計	678,881	46,640	44,200	4,500	583,541	577,053
令和3年度 都市計画税収入額					571,429	577,053
令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金（都市計画税減収分）収入額					5,624	

○令和3年度決算における入湯税の充当状況

(単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				充当額
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	市債	その他		
観光振興関係	58,924	0	0	23,687	35,237	2,657
令和3年度 入湯税収入額						2,657

